

**子ども・子育てに関する市民意向調査
報告書 <項目別整理版>**

**平成 31 年 2 月
豊田市子ども部
次世代育成課**

子ども・子育てに関する市民意向調査 報告書 <項目別整理版>

－目次－

調査概要	1
調査結果<抜粋整理>	4
1 子育てに関する事業の利用状況と利用希望	4
① 家族の状況	4
② 保護者の就労状況（自営業、家族従事者含む）	11
③ 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況	18
④ 地域子育て支援事業の利用状況	25
⑤ 土曜・休日・長期休暇中の定期的な教育・保育事業の利用希望	30
⑥ 病気の際の対応	35
⑦ 不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用	40
⑧ 小学校就学後の放課後の過ごし方（5歳の就学前児童の人のみ）	46
⑨ 放課後児童クラブの利用	53
⑩ 育児休業や短期時間勤務制度など職場の両立支援制度	61
2 妊娠期の状況や意識について	68
① 妊娠期の今、思ったり感じたりすること	68
② 妊娠中の生活、出産、子育てについて気になること	69
③ 妊婦仲間や子育て仲間の有無	71
④ 子育てや子育て支援サービスに関する情報の入手方法	71
⑤ 「母性健康管理指導事項連絡カード」の認知度	72
3 家庭における子育てについて	73
① 子どもや子育てに対する考え	73
② 最近の子育てや教育の現状への課題認識	74
③ 「親ノート」「親育ち交流カフェ」の認知度	76
④ 母親の就労状況	76
⑤ 「仕事」「家事・子育て」「プライベート」のバランス	77
⑥ 子育てと仕事の両立に向けて望むこと	78
4 地域における子育て支援について	79
① 放課後児童クラブの利用状況	79
② 放課後児童クラブ、放課後子ども教室の利用希望	80
③ 小学5年生以降の望ましい放課後の過ごし方	81
④ 地域であったら良いと思う場所	82
⑤ 放課後の子どもの居場所づくりへの参画意向	83
⑥ 「子ども食堂」の認知度	83
⑦ 「子ども食堂」のイメージ	84
⑧ 学習支援や「子ども食堂」へのボランティア参加意向	84

5 普段の生活や家での過ごし方について	85
① 普段の生活で感じていることや思っていること	85
② 自分のことをどう思っているか	87
③ お父さんやお母さんは話を聞いてくれるか	89
④ 熱中したり夢中になったりすること	93
⑤ 外出の頻度	94
⑥ 将来の仕事について考えたこと	95
⑦ 「豊田市青少年センター」「豊田市若者サポートステーション」の認知度	96
6 学校や地域での生活について	97
① 学校の先生は話を聞いてくれるか	97
② いじめの実態	99
③ 不登校の実態	101
④ 嫌なことをされたり言われたこと	103
⑤ 地域の行事や活動への参加	105
⑥ 近所や地域の大人とすること	106
7 子どもの権利について	107
① 豊田市における「子どもの権利」の尊重に関する現状認識	107
② 「豊田市子ども条例」「とよた子どもの権利相談室」の認知度	108
③ 大切にしたいと思う「子どもの権利」	109
④ 「子ども会議（子ども委員）」の活動への関心	110
⑤ 「子どもの貧困」の認知度	111
⑥ 「子どもの貧困」は誰を取り巻く問題か	111
⑦ 「子どもの貧困」に対して必要な支援	112
8 豊田市に対する印象について	113
① 住みよいまち／安心・安全なまち／いじめのないまち	113
② 子どもが暮らしやすく健全に育っていけるまちだと思うか	116
③ 3年前と比べて子育てしやすいまちになったか	117
④ 障がいのある子どもが地域で育っていくために必要なこと	118

調査概要

1 調査目的

「(仮称) 第 3 次豊田市子ども総合計画」の策定にあたり、市民の皆様の子育て支援に関する状況やご要望・ご意見、子どもたちの今の考えや気持ち、生活の状況、子どもや青少年の育つ環境などについて把握するため、市民意向調査を実施した。

2 調査期間

平成 30 年 6 月 1 日 (金) ~ 6 月 22 日 (金)

※調査対象「就学前児童保護者」については、平成 30 年 10 月 12 日 (金) ~ 11 月 2 日 (金)

3 調査対象

調査対象は、以下のとおりである。

	調査対象	調査名称	対象者数
1	就学前児童保護者	子ども・子育てに関する市民意向調査	2,500
2	母子健康手帳被交付者	子ども・子育てに関する市民意向調査	500
3	小学 1~3 年生	子どものせいかつについてのちょうさ	1,000
4	小学 4~6 年生	子どもの生活と意識に関する調査	1,000
5	小学生保護者	子ども・子育てに関する市民意向調査	2,000
6	中学生	子ども・子育てに関する市民意向調査 (青少年の生活と意識に関する調査)	1,500
7	中学生保護者	子ども・子育てに関する市民意向調査	1,500
8	高校生	子ども・子育てに関する市民意向調査 (青少年の生活と意識に関する調査)	1,000
9	大学生	子ども・子育てに関する市民意向調査 (青少年の生活と意識に関する調査)	1,000
10	青少年	子ども・子育てに関する市民意向調査 (青少年の生活と意識に関する調査)	1,000
11	一般市民	子ども・子育てに関する市民意向調査	2,500
		合計	15,500

調査対象の小学校

小学校名 (地区名)				
根川 (挙母)	元城 (挙母)	寺部 (高橋)	畝部 (上郷)	若林西 (高岡)
四郷 (猿投)	幸海 (松平)	石畳 (藤岡)	道慈 (小原)	足助 (足助)
大沼 (下山)	小渡 (旭)	稲武 (稲武)		

調査対象の中学校

中学校名（地区名）				
朝日丘（拳母）	梅坪台（拳母）	逢妻（拳母）	益富（高橋）	美里（高橋）
末野原（上郷）	若園（高岡）	前林（高岡）	猿投台（猿投）	石野（猿投）
松平（松平）	藤岡南（藤岡）	小原（小原）	足助（足助）	下山（下山）
旭（旭）	稲武（稲武）			

4 調査方法

調査方法は、以下のとおりである。

調査方法	調査対象
郵送配布・郵送回数	就学前児童保護者、高校生、青少年、一般市民
手渡配布・郵送回収	母子健康手帳被交付者
学校配布・学校回収	小学 1～3 年生、小学 4～6 年生、小学生保護者、中学生、中学生保護者
学校配布・郵送回収	大学生

5 回収結果

回収結果は、以下のとおりである。

小学生及び保護者、中学生及び保護者については、配布・回収を対で実施したため、いずれか一方が無回答でも回収数にはカウントしており、有効回答数はそれら無回答調査票を除いたものである。

	調査対象	配布数	回収数	回収率	有効回答数
1	就学前児童保護者	2,500	1,617	64.7%	1,617
2	母子健康手帳被交付者	500	182	36.4%	182
3	小学 1～3 年生	1,000	847	84.7%	827
4	小学 4～6 年生	1,000	785	78.5%	758
5	小学生保護者	2,000	1,608	80.4%	1,422
6	中学生	1,500	1,385	92.3%	1,366
7	中学生保護者	1,500	1,372	91.5%	1,297
8	高校生	1,000	425	42.5%	425
9	大学生	1,000	123	12.3%	123
10	青少年	1,000	391	39.1%	391
11	一般市民	2,500	1,399	56.0%	1,399
	合計	15,500	10,134	65.4%	9,807

6 報告書の見方

報告書の見方は、以下のとおりである。

- ①図表内の「N」は、設問に対する回答の合計数である。
- ②単数回答の設問は帯グラフ、複数回答の設問は棒グラフとする。
- ③集計は、小数点第2位を四捨五入し、小数点第1位までを表示しているため、比率の合計が100.0%とならない場合がある。
- ④複数回答を求めた設問では、設問に対する回答者数を基数として算出しているため、回答比率の合計が100.0%を超えることがある。
- ⑤クロス集計表では性別や年齢について無回答の人を除いているため、回答者総数と数が合わないことがある。
- ⑥本文や図表内の選択肢表記は、場合によっては語句を短縮・簡略化している。

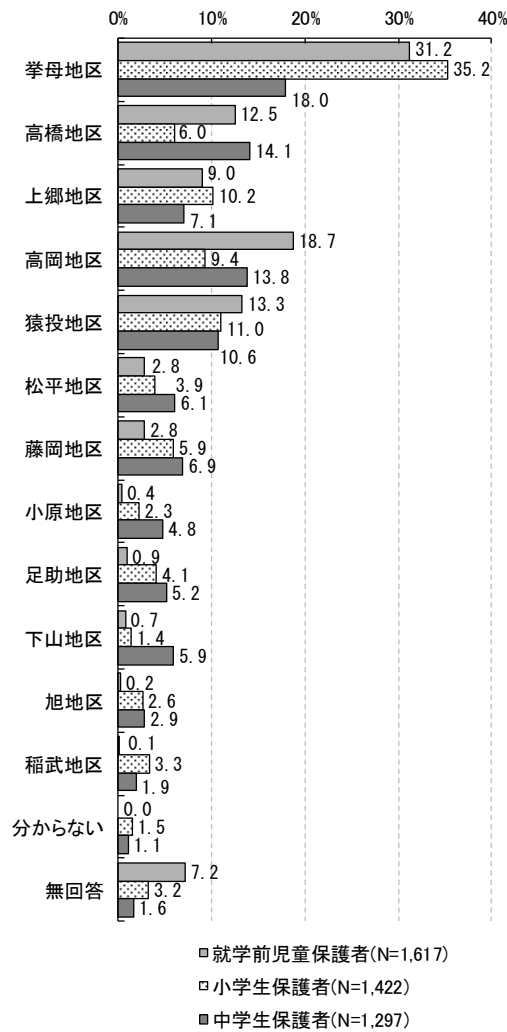
調査結果 <抜粋整理>

1 子育てに関する事業の利用状況と利用希望

① 家族の状況

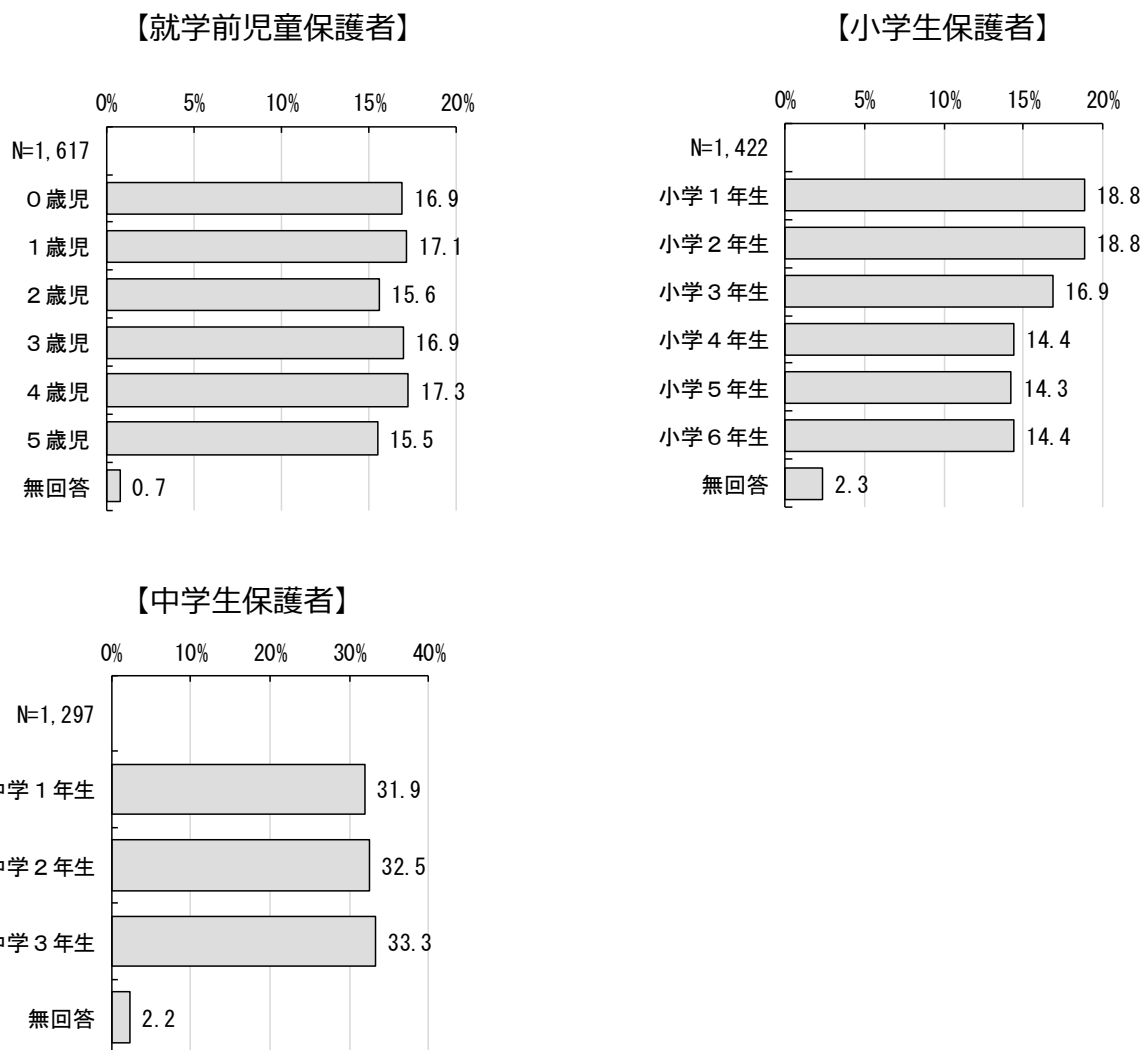
居住地区 <単数回答>

<就学前児童保護者：問1、小学生保護者：問1、中学生保護者：問1>



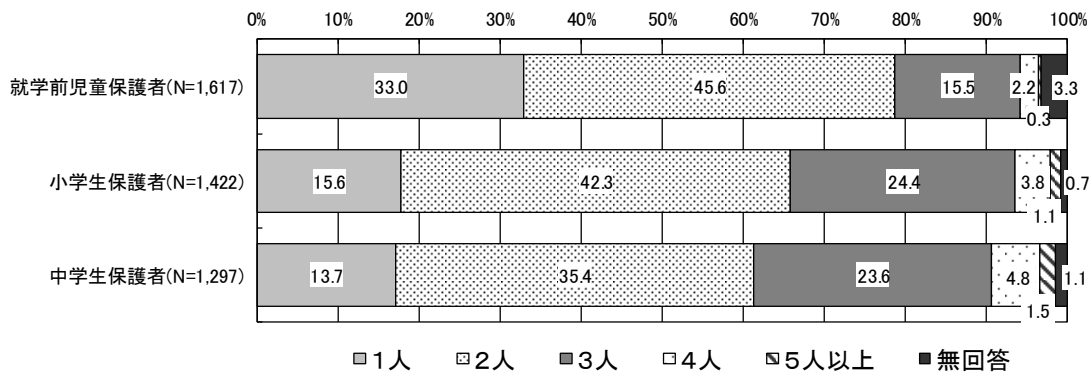
◆対象の子どもの年齢・学年＜数量回答＞

＜就学前児童保護者：問2、小学生保護者：問2、中学生保護者：問2＞



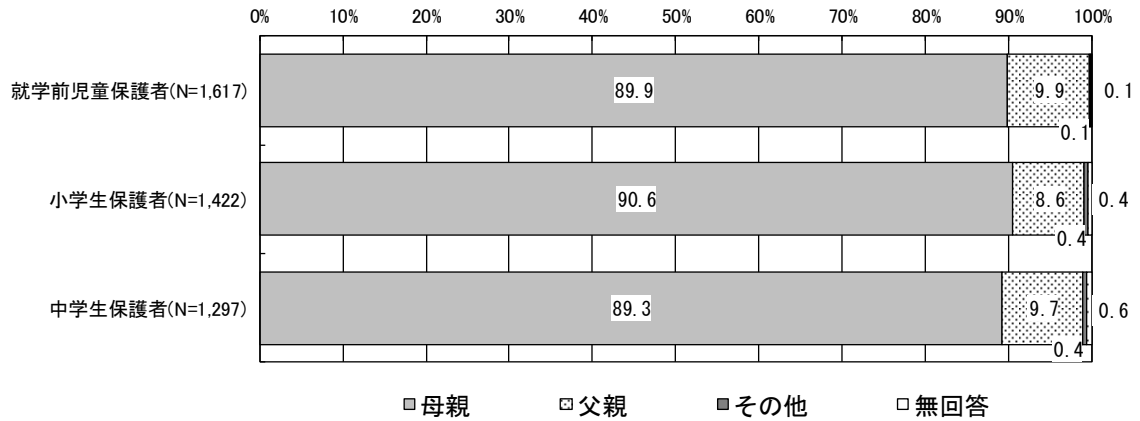
◆対象の子どもの兄弟の数＜数量回答＞

＜就学前児童保護者：問3、小学生保護者：問3、中学生保護者：問3＞



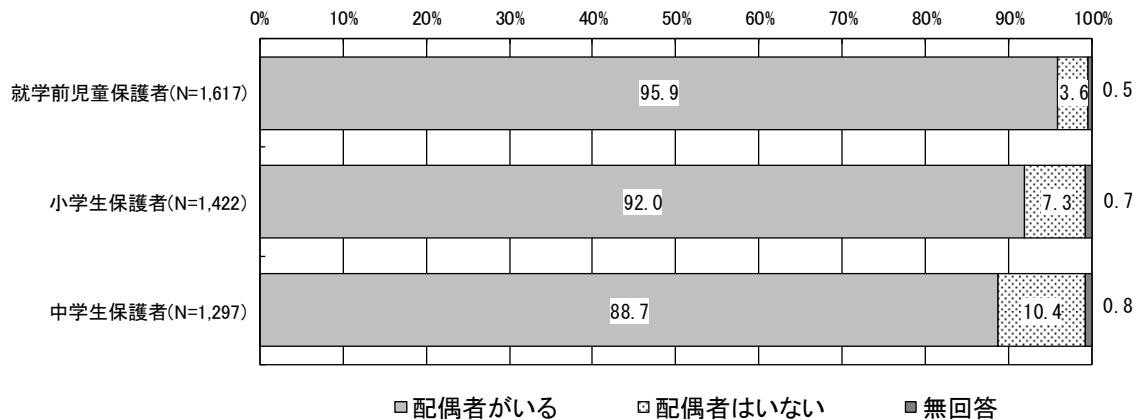
調査票の回答者<単数回答>

<就学前児童保護者：問4、小学生保護者：問4、中学生保護者：問4>



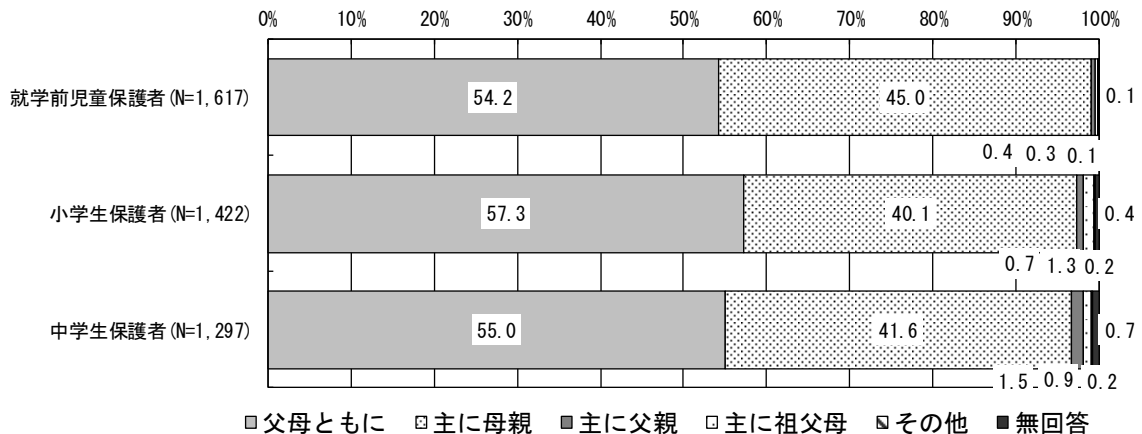
回答者の配偶者の有無<単数回答>

<就学前児童保護者：問5、小学生保護者：問5、中学生保護者：問5>



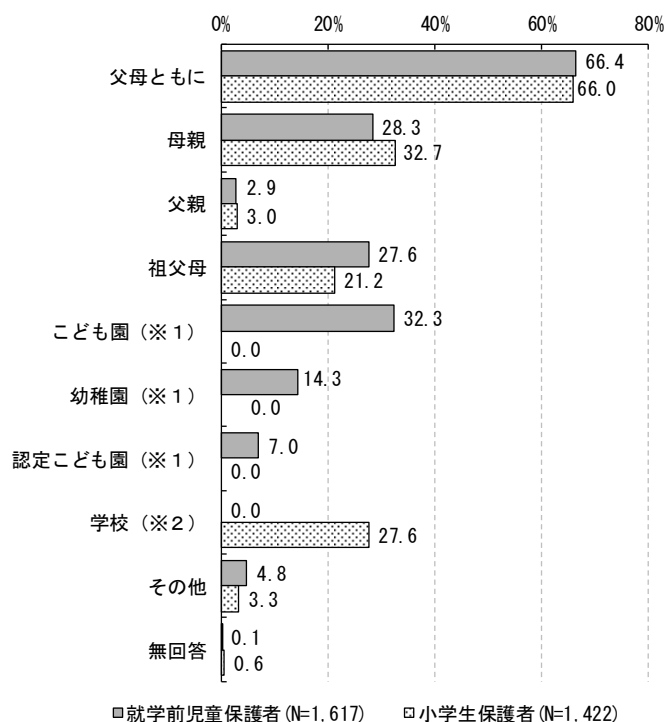
対象の子どもの教育を含む子育てを主に行っている人<単数回答>

<就学前児童保護者：問6、小学生保護者：問6、中学生保護者：問6>



対象の子どもの教育を含む子育てに日常的に関わっている人（施設）＜複数回答＞

＜就学前児童保護者：問 7、小学生保護者：問 10＞

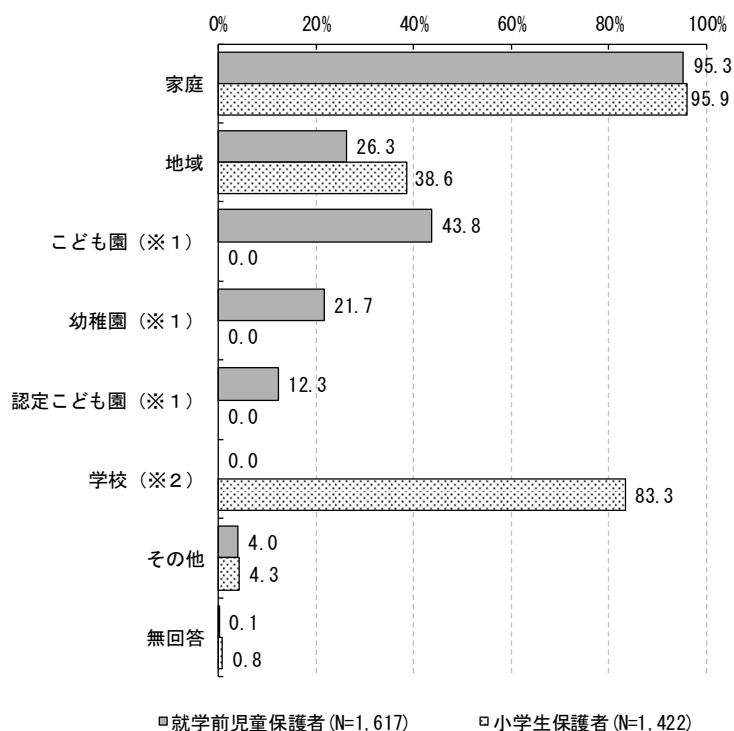


（※1）…就学前児童保護者のみの設問。

（※2）…小学生保護者のみの設問。

対象の子どもの教育を含む子育てにもっとも影響すると思われる環境＜複数回答＞

＜就学前児童保護者：問 8、小学生保護者：問 11＞

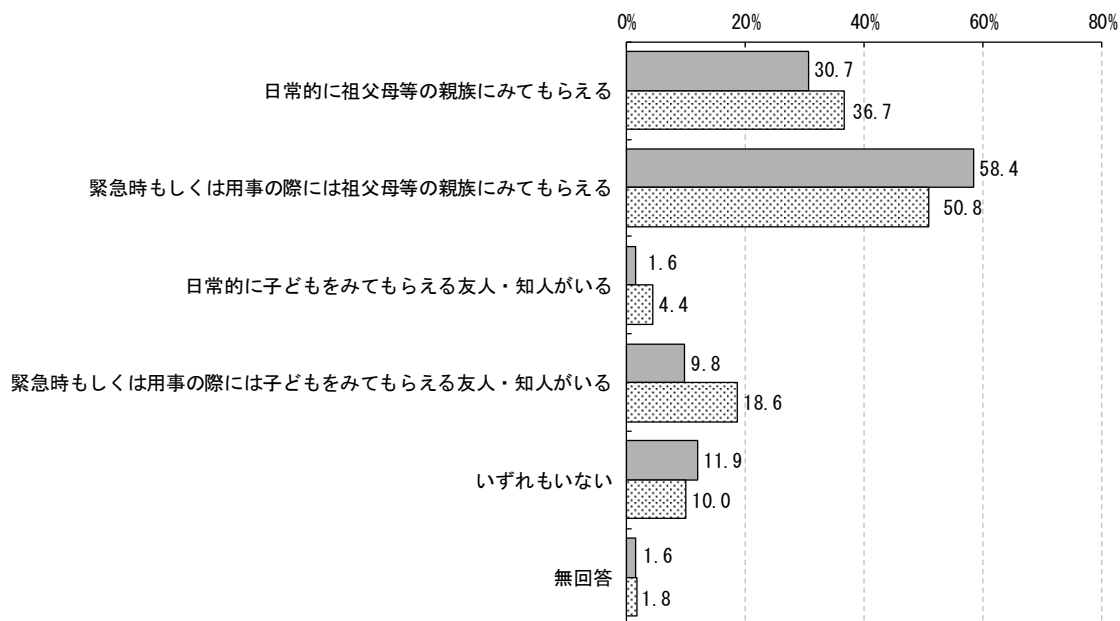


（※1）…就学前児童保護者のみの設問。

（※2）…小学生保護者のみの設問。

日頃、対象の子どもをみてもらえる親族・知人の状況<複数回答>

<就学前児童保護者：問9、小学生保護者：問12>

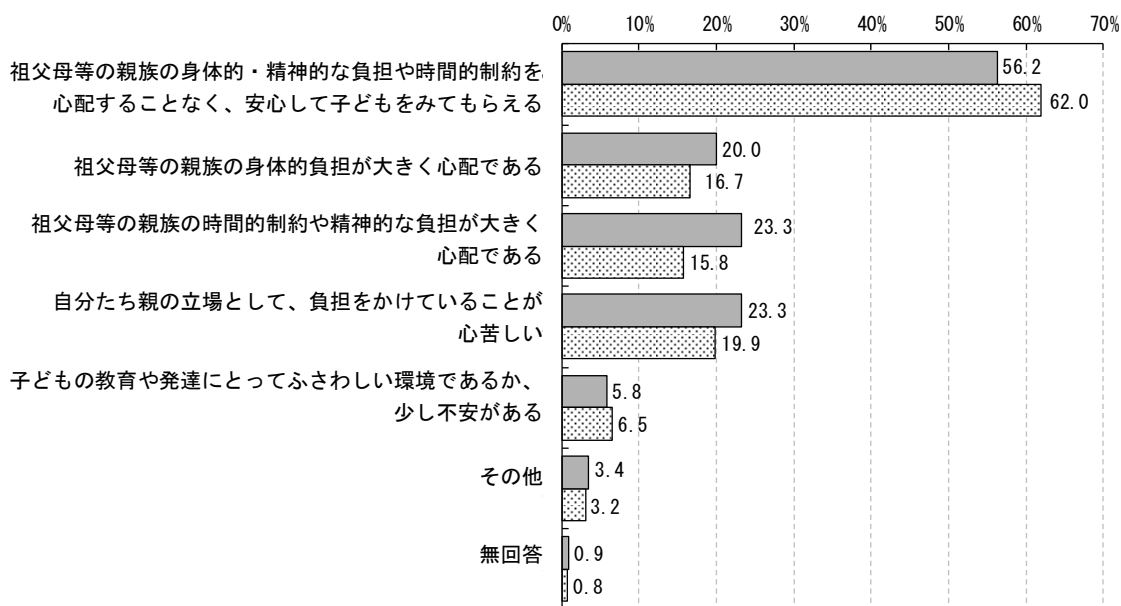


■ 就学前児童保護者 (N=1,617) □ 小学生保護者 (N=1,422)

「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」と回答した方のみ

祖父母等の親族に子どもをみてもらっている状況<複数回答>

<就学前児童保護者：問9-1、小学生保護者：問12-1>



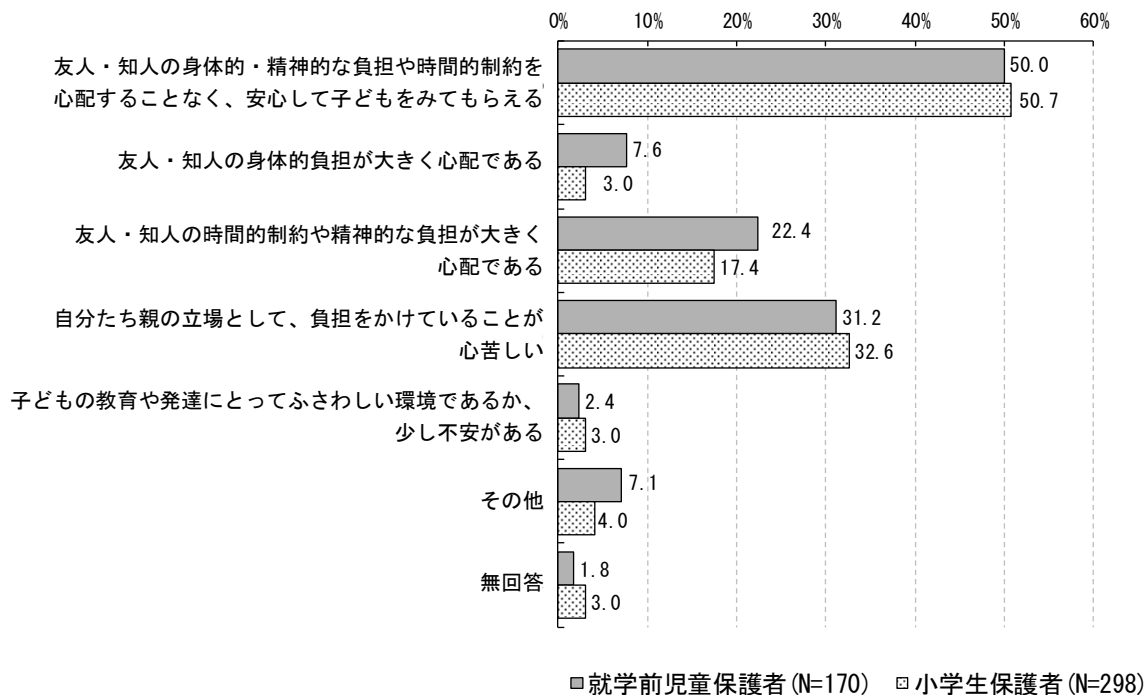
■ 就学前児童保護者 (N=1,346)

□ 小学生保護者 (N=1,165)

「日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる」「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」と回答した方のみ

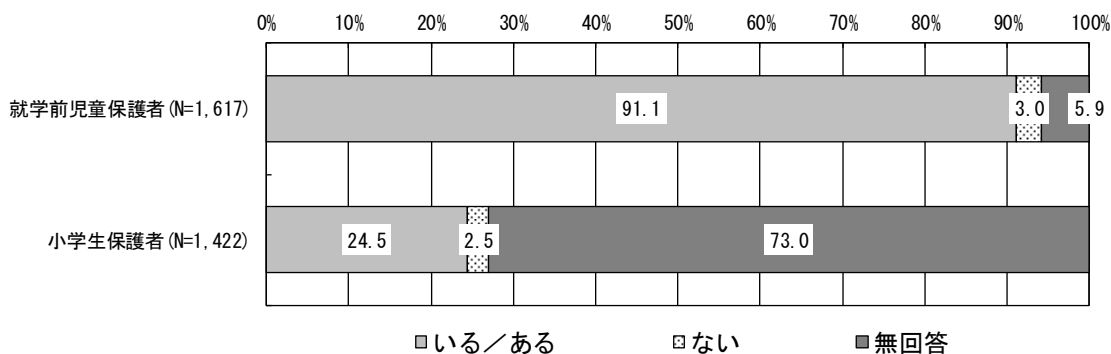
友人・知人に子どもをみてもらっている状況<複数回答>

<就学前児童保護者：問9-2、小学生保護者：問12-2>



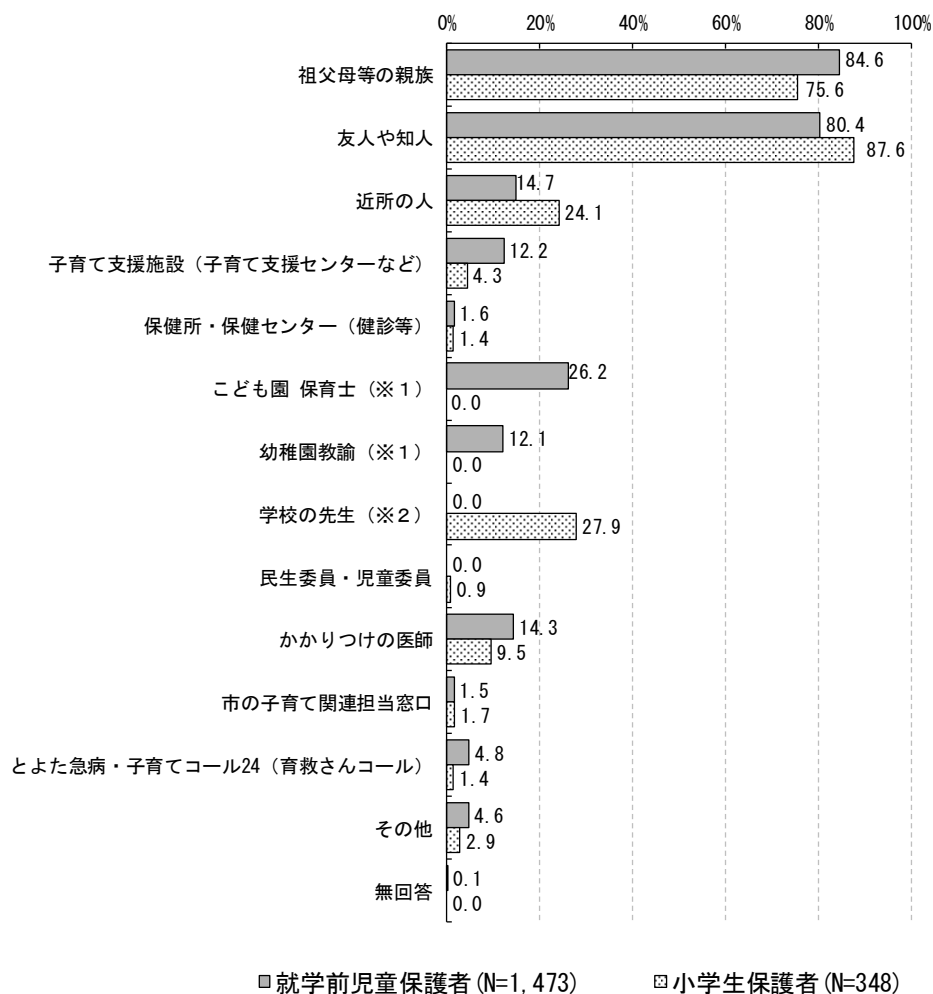
対象の子どもの教育を含む子育てをする上で気軽に相談できる人（場所）の有無<単数回答>

<就学前児童保護者：問10、小学生保護者：問13>



子育てをする上で気軽に相談できる人や場所が「いる／ある」と回答した方のみ
 教育を含む子育てをする上で気軽な相談先＜複数回答＞

＜就学前児童保護者：問 10-1、小学生保護者：問 13-1＞



（※1）…就学前児童保護者のみの設問。

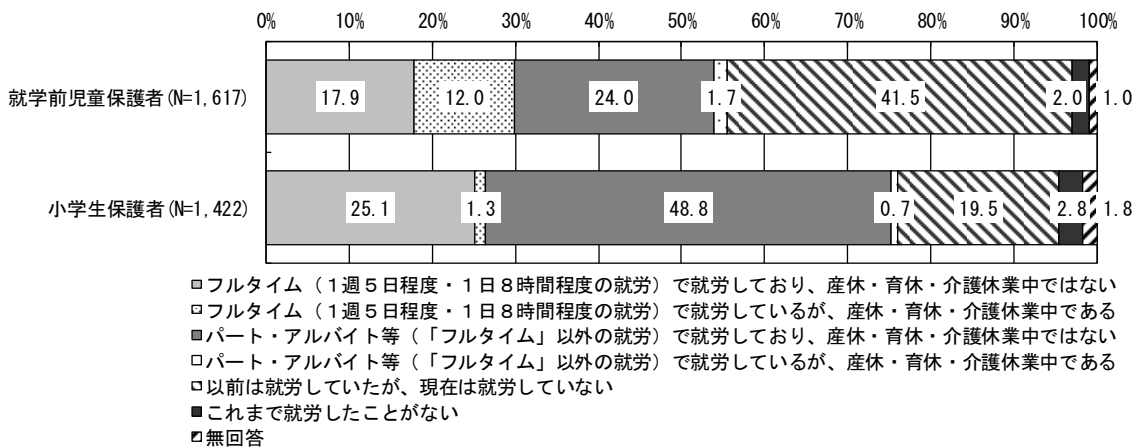
（※2）…小学生保護者のみの設問。

② 保護者の就労状況（自営業、家族従事者含む）

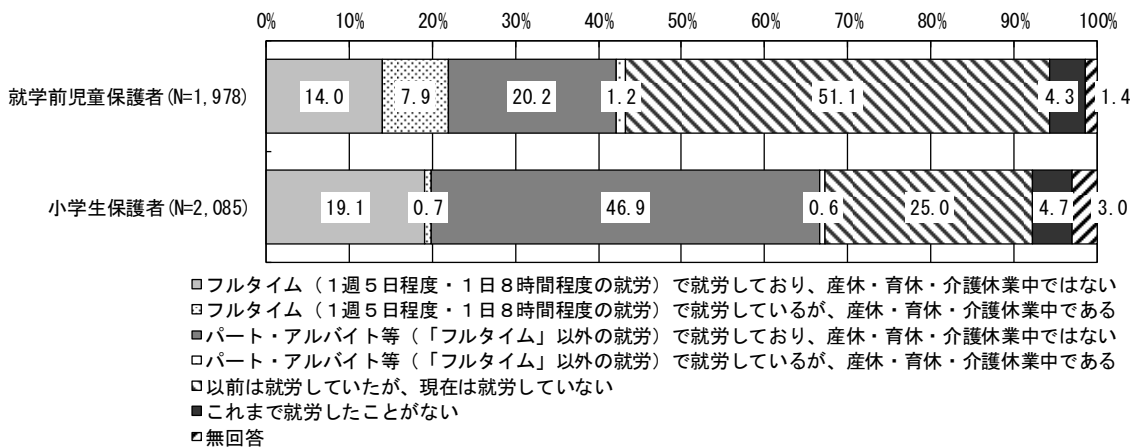
母親の就労状況＜単数回答＞

- 就学前児童保護者では「以前は就労していたが、現在は就労していない」が41.5%と最も多く、ついで「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が24.0%となっています。
- 小学生保護者では「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が48.8%と最も多く、就学前児童保護者に比べて24.8ポイント高くなっています。
- 平成25年度調査と比べると、フルタイムで就労している人の割合は、いずれも増加しています。また、「以前は就労していたが、現在は就労していない」の割合は、就学前児童保護者で9.6ポイント減少しています。

＜就学前児童保護者：問12（1）、小学生保護者：問15（1）＞



平成25年度調査



◆就学前児童 子どもの年齢×母親の就労状況別

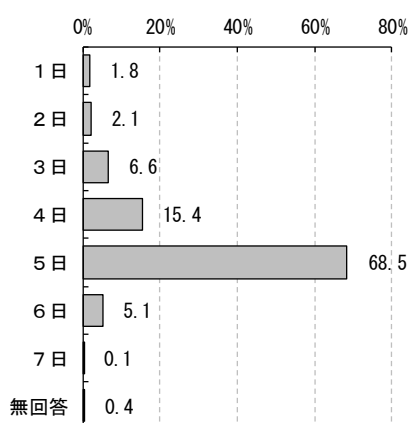
		問12母親の就労状況							無回答
		合計	フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	以前は就労していたが、現在は就労していない	これまで就労したことがない	
問2 子どもの年齢	上段：件数 下段：%								
	全体	1605 100.0	288 17.9	193 12.0	384 23.9	27 1.7	665 41.4	32 2.0	16 1.0
	0歳	273 100.0	25 9.2	86 31.5	17 6.2	4 1.5	136 49.8	1 0.4	4 1.5
	1歳	277 100.0	44 15.9	30 10.8	45 16.2	4 1.4	146 52.7	6 2.2	2 0.7
	2歳	252 100.0	60 23.8	32 12.7	36 14.3	6 2.4	105 41.7	10 4.0	3 1.2
	3歳	274 100.0	52 19.0	25 9.1	82 29.9	6 2.2	101 36.9	5 1.8	3 1.1
	4歳	279 100.0	60 21.5	10 3.6	104 37.3	5 1.8	94 33.7	4 1.4	2 0.7
	5歳	250 100.0	47 18.8	10 4.0	100 40.0	2 0.8	83 33.2	6 2.4	2 0.8

「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」と回答した方のみ

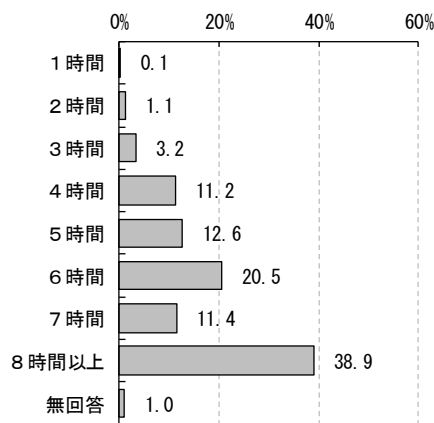
◆母親の1週あたりの就労日数・1日あたりの就労時間（残業時間を含む）〈数量回答〉

〈就学前児童保護者：問12（1）-1〉

【1週あたり】



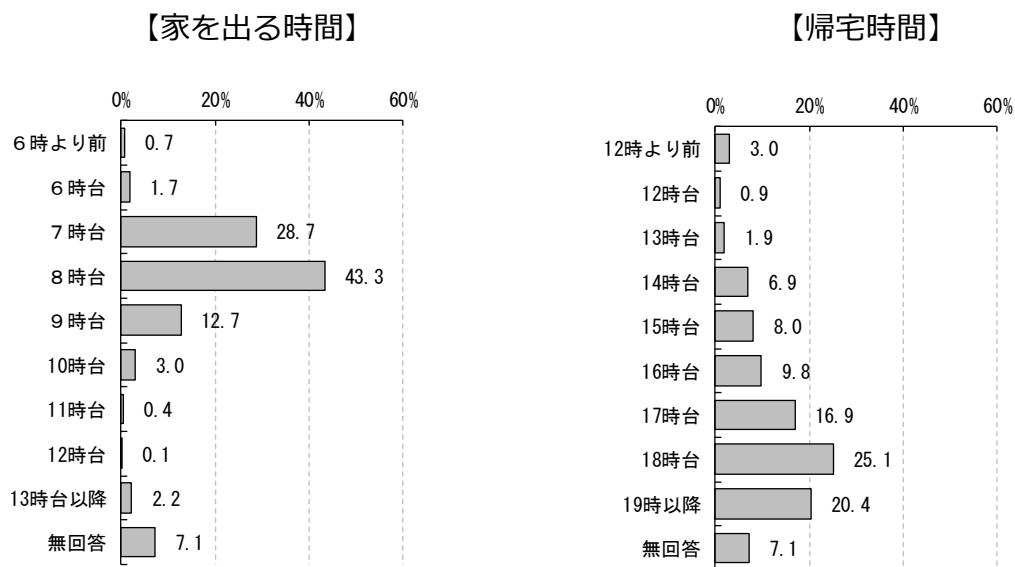
【1日あたり】



「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」と回答した方のみ

◆母親の家を出る時間・帰宅時間（残業時間を含む）〈数量回答〉

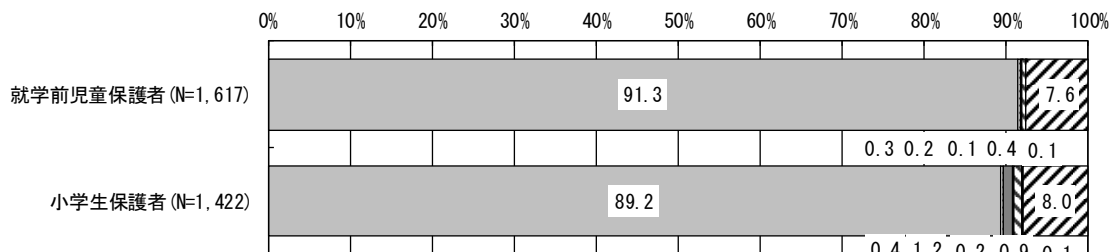
〈就学前児童保護者：問12（1）-2〉



父親の就労状況〈単数回答〉

○就学前児童保護者、小学生児童保護者ともに「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が最も多く、それぞれ91.3%、89.2%となっています。

〈就学前児童保護者：問12（2）、小学生保護者：問15（2）〉

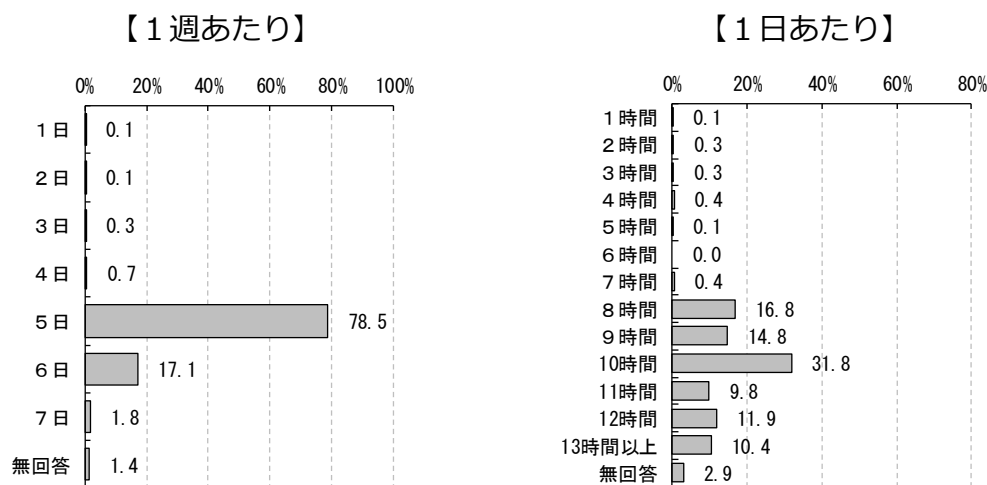


□フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
 □フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
 □パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
 □パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
 □以前は就労していたが、現在は就労していない
 ■これまで就労したことがない
 □無回答

「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」と回答した方のみ

◆父親の1週あたりの就労日数・1日あたりの就労時間（残業時間を含む）〈数量回答〉

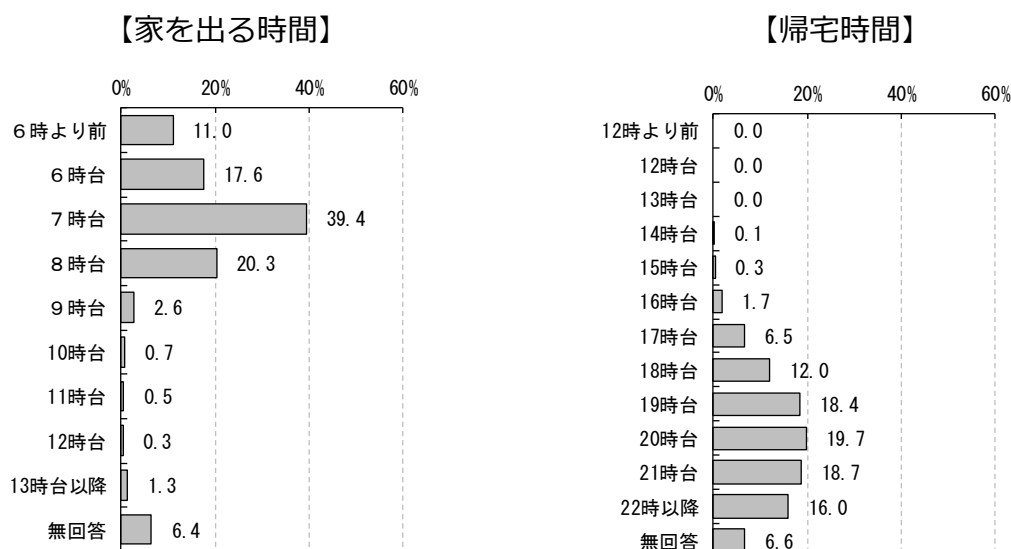
〈就学前児童保護者：問12（2）-1〉



「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」と回答した方のみ

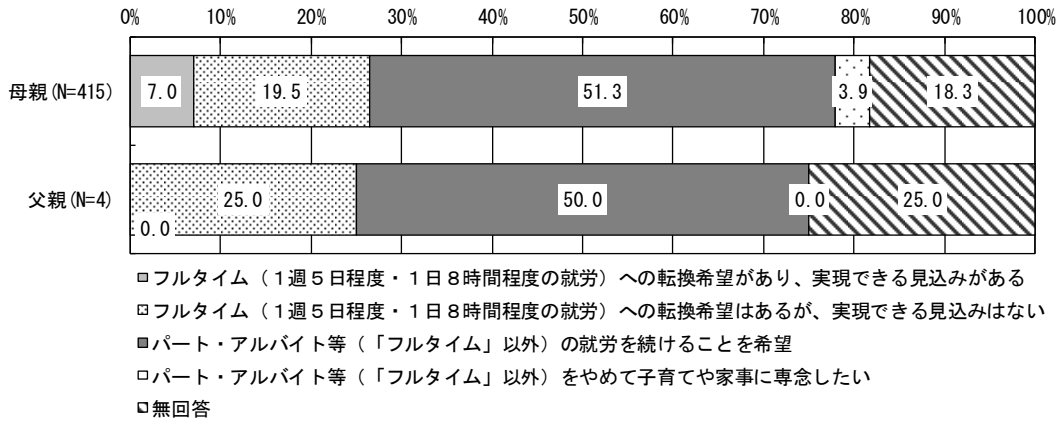
◆父親の家を出る時間・帰宅時間（残業時間を含む）〈数量回答〉

〈就学前児童保護者：問12（2）-2〉



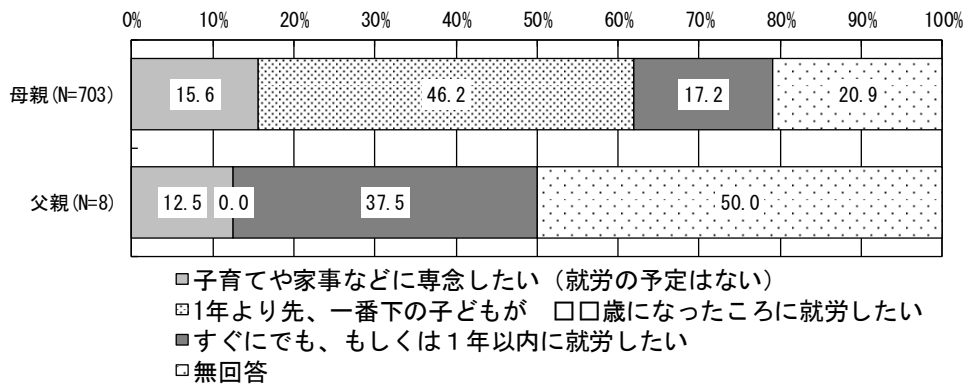
**母親または父親の就労状況で「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」と回答した人のみ
フルタイムへの転換希望＜単数回答＞**

＜就学前児童保護者：問 13＞



**母親または父親の就労状況で「以前は就労していたが、現在は就労していない」「これまで就労したことがない」と回答した人のみ
就労希望＜単数回答＞**

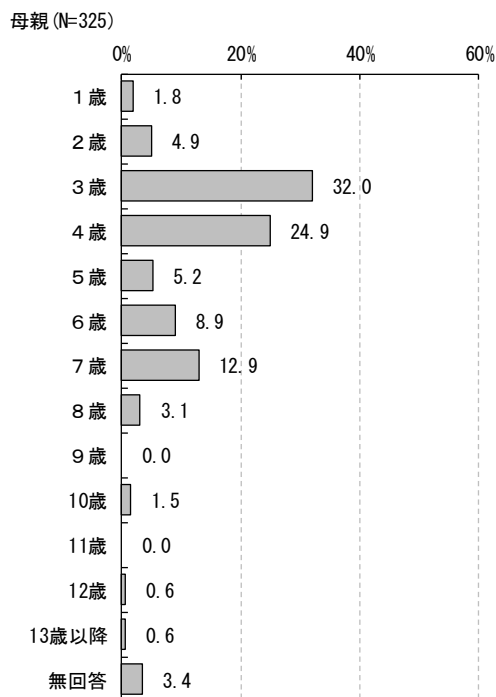
＜就学前児童保護者：問 14＞



1年より先、一番下の子どもが□□歳になったころに就労したい

◆子どもが何歳になったころに就労したいか<数量回答>

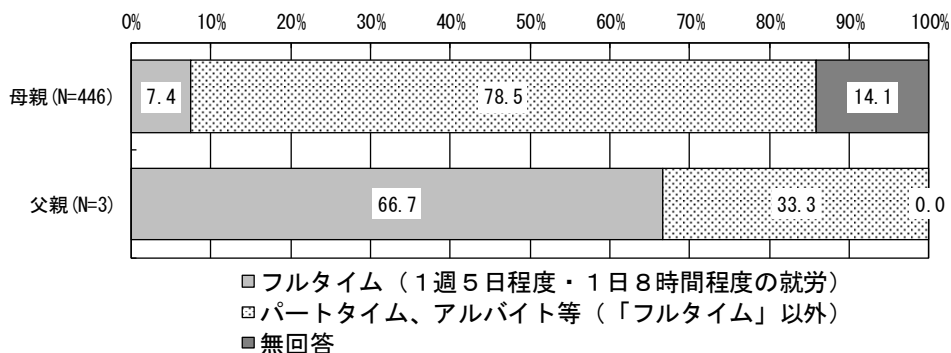
<就学前児童保護者：問 14>



※問 14 で「1年より先、一番下の子どもが□□歳になったころに就労したい」と回答した父親はいなかった。

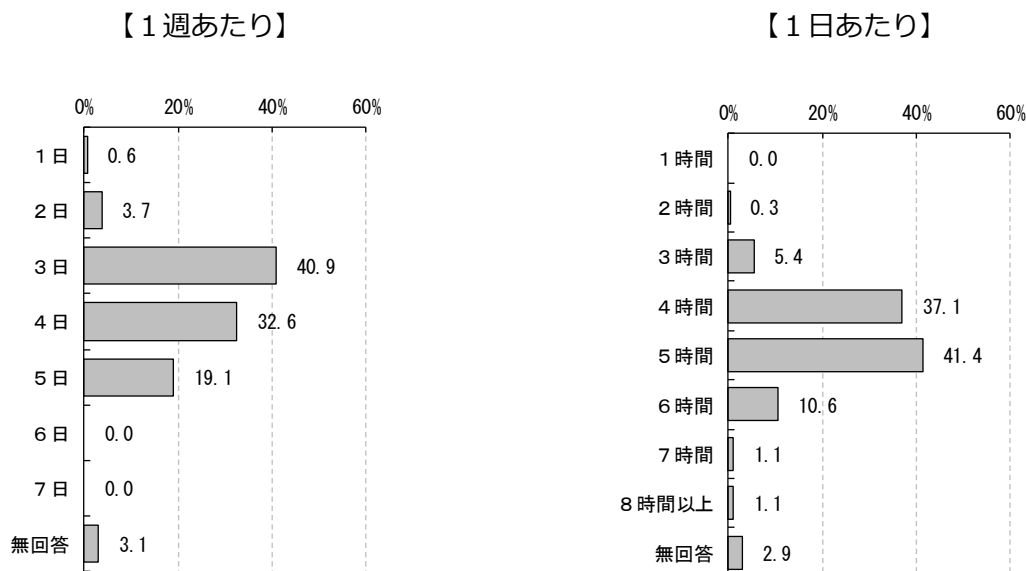
母親または父親が「1年より先、一番下の子どもが□□歳になったころに就労したい」「すぐにも、もしくは1年以内に就労したい」と回答した人
希望する就労形態<単数回答>

<就学前児童保護者：問 14>



◆パートタイム、アルバイト等の就労希望形態 (1週あたり/1日あたり) <数量回答>

<就学前児童保護者：問 14>



※父親の希望就労形態は「1週あたり5日、1日あたり4時間」の1件。

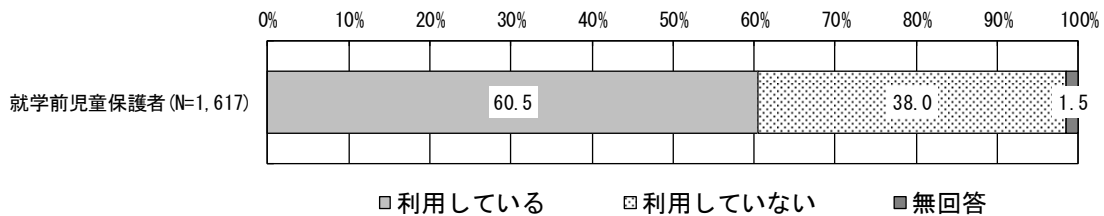
③ 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況

こども園や幼稚園などの「定期的な教育・保育事業」の利用について〈単数回答〉

○「利用している」は60.5%、「利用していない」は38.0%となっています。

また、年齢が上がるにつれて「利用している」の割合が高くなる傾向にあります。

〈就学前児童保護者：問15〉



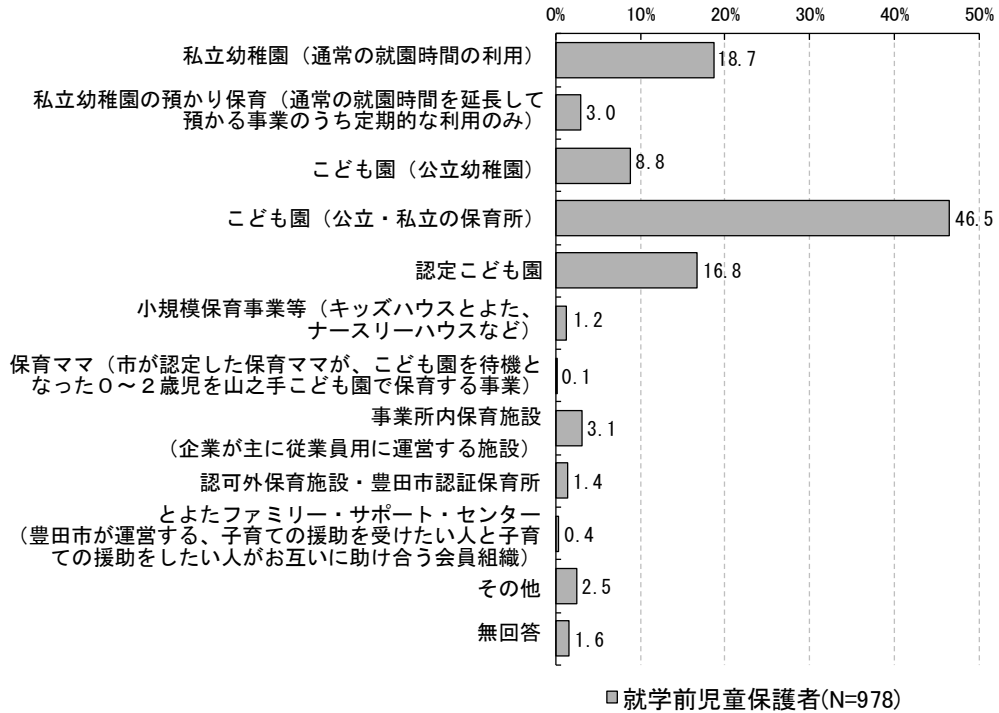
◆子どもの年齢×定期的な教育・保育事業の利用の有無別

上段：件数 下段：%	問15 定期的な教育・保育事業の利用			
	合計	利用して いる	利用して いない	無回答
全体	1605 100.0	970 60.4	610 38.0	25 1.6
0歳	273 100.0	32 11.7	239 87.5	2 0.7
1歳	277 100.0	81 29.2	192 69.3	4 1.4
2歳	252 100.0	110 43.7	138 54.8	4 1.6
3歳	274 100.0	235 85.8	35 12.8	4 1.5
4歳	279 100.0	270 96.8	5 1.8	4 1.4
5歳	250 100.0	242 96.8	1 0.4	7 2.8

**定期的な教育・保育事業を「利用している」と回答した人のみ
平日、定期的にご利用している教育・保育事業<複数回答>**

- 「こども園（公立・私立の保育所）」が46.5%と最も多く、ついで「私立幼稚園（通常の就園時間の利用）」が18.7%となっています。
- 年齢別にみると、3歳以降では「こども園（公立・私立の保育所）」のほか、「私立幼稚園（通常の就園時間の利用）」および「認定こども園」の割合が高くなる傾向にあります。

<就学前児童保護者：問 15-1 >



◆子どもの年齢×定期的な教育・保育事業別

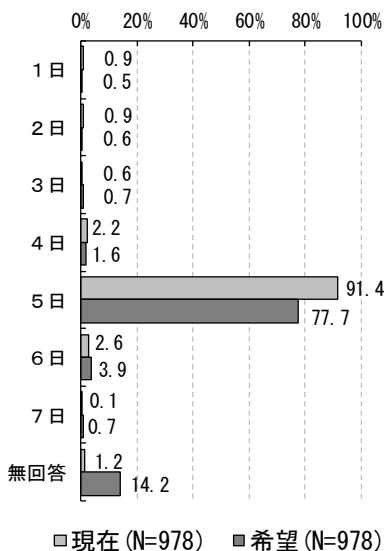
	上段：件数 下段：%	問15-1 定期的な教育・保育事業の利用												
		合計	私立幼稚園（通常の就園時間の利用）	私立幼稚園の預かり保育	こども園（公立幼稚園）	こども園（公立・私立の保育所）	認定こども園	小規模保育事業等（キッズハウスとよた、ナースリーハウスなど）	保育ママ	事業所内保育施設	認可外保育施設・豊田市認証保育所	とよたファミリー・サポート・センター	その他	無回答
問2 子どもの年齢	全体	970 100.0	183 18.9	29 3.0	84 8.7	453 46.7	161 16.6	12 1.2	1 0.1	30 3.1	13 1.3	4 0.4	24 2.5	16 1.6
	0歳	32 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	13 40.6	6 18.8	0 0.0	1 3.1	10 31.3	2 6.3	0 0.0	1 3.1	0 0.0
	1歳	81 100.0	0 0.0	0 0.0	4 4.9	45 55.6	11 13.6	3 3.7	0 0.0	8 9.9	4 4.9	0 0.0	4 4.9	4 4.9
	2歳	110 100.0	9 8.2	1 0.9	6 5.5	49 44.5	12 10.9	8 7.3	0 0.0	9 8.2	6 5.5	2 1.8	9 8.2	3 2.7
	3歳	235 100.0	65 27.7	10 4.3	15 6.4	97 41.3	51 21.7	1 0.4	0 0.0	1 0.4	1 0.4	1 0.4	5 2.1	1 0.4
	4歳	270 100.0	61 22.6	12 4.4	31 11.5	132 48.9	37 13.7	0 0.0	0 0.0	1 0.4	0 0.0	1 0.4	1 0.4	6 2.2
	5歳	242 100.0	48 19.8	6 2.5	28 11.6	117 48.3	44 18.2	0 0.0	0 0.0	1 0.4	0 0.0	0 0.0	4 1.7	2 0.8

定期的な教育・保育事業を「利用している」と回答した人のみ

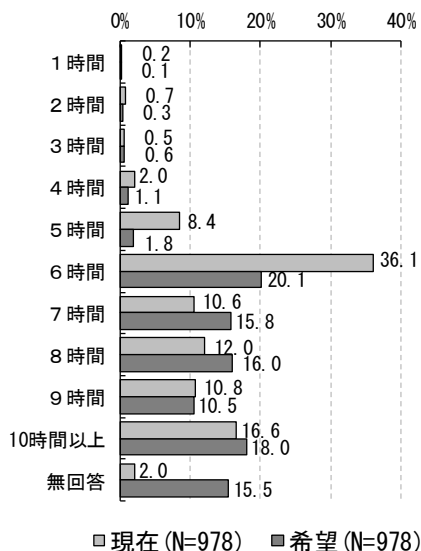
現在および希望の利用状況（1週あたり／1日あたり／時間帯）＜数量回答＞

<就学前児童保護者：問 15-2 >

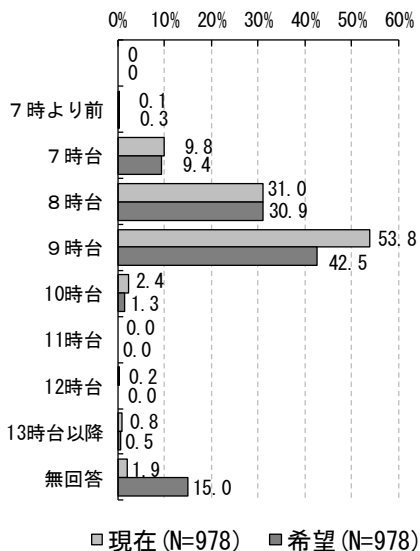
【1週あたり】



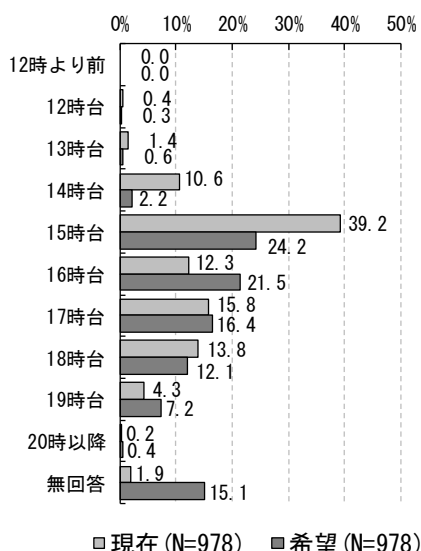
【1日あたり】



【利用開始時間】

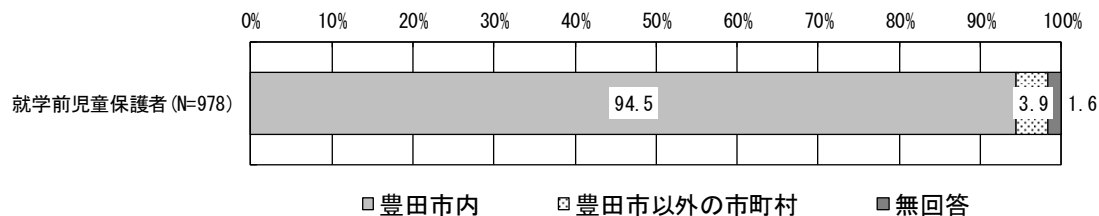


【利用終了時間】



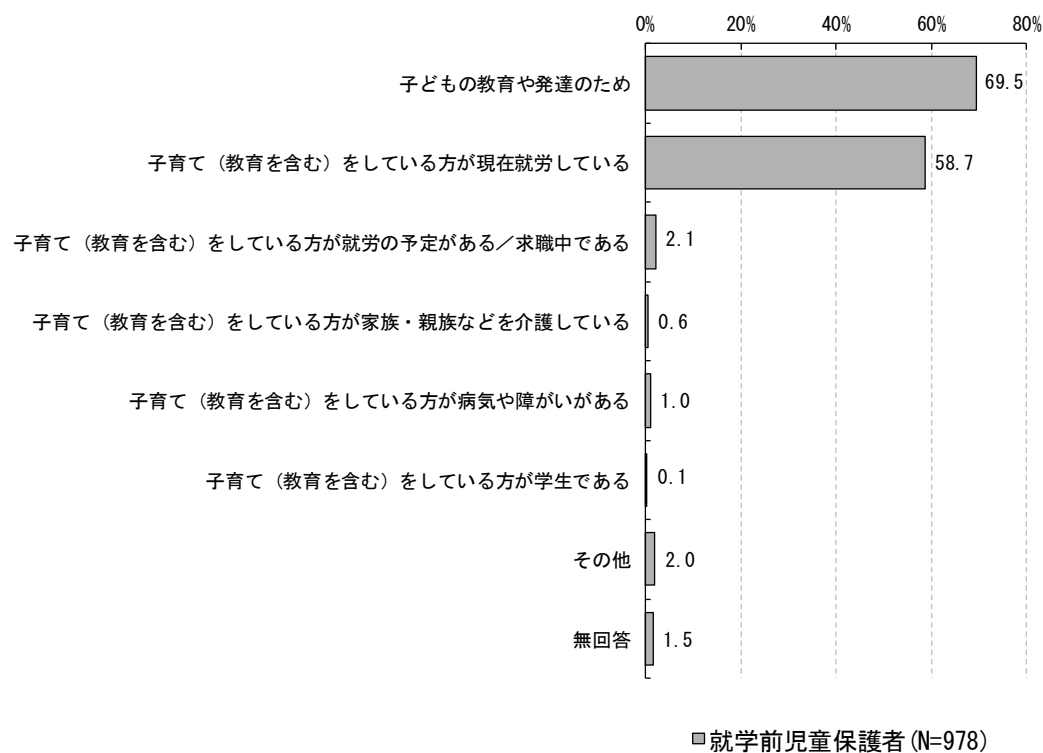
定期的な教育・保育事業を「利用している」と回答した人のみ
 現在利用している教育・保育事業の実施場所<単数回答>

<就学前児童保護者：問 15- 3 >



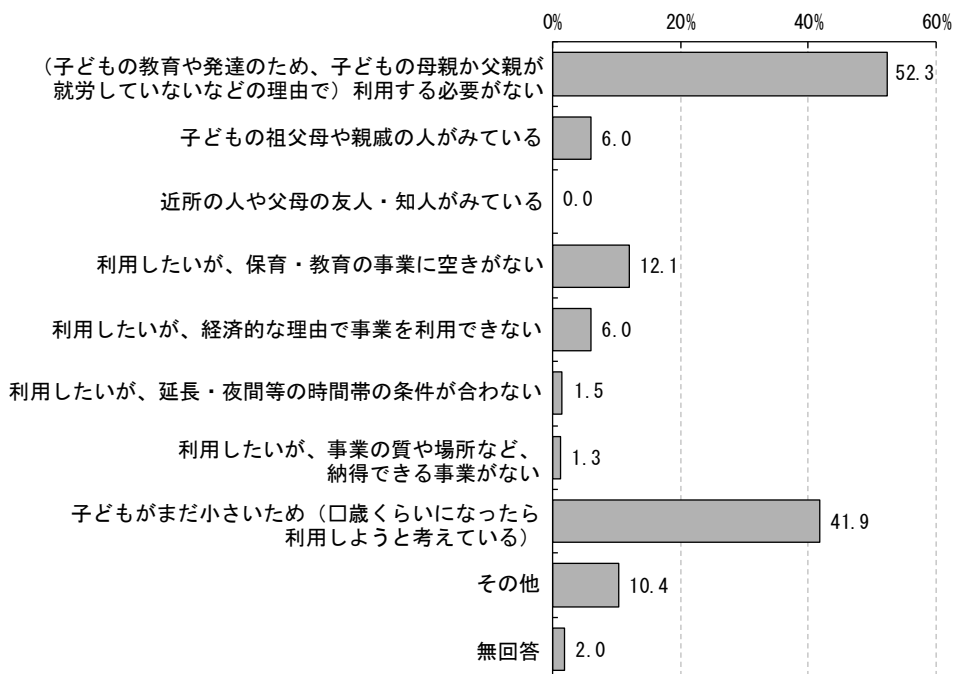
定期的な教育・保育事業を「利用している」と回答した人のみ
 平日に定期的な教育・保育事業を利用している理由<複数回答>

<就学前児童保護者：問 15- 4 >



**定期的な教育・保育事業を「利用していない」と回答した人のみ
平日に定期的な教育・保育事業を利用していない理由<複数回答>**

<就学前児童保護者：問 15- 5 >

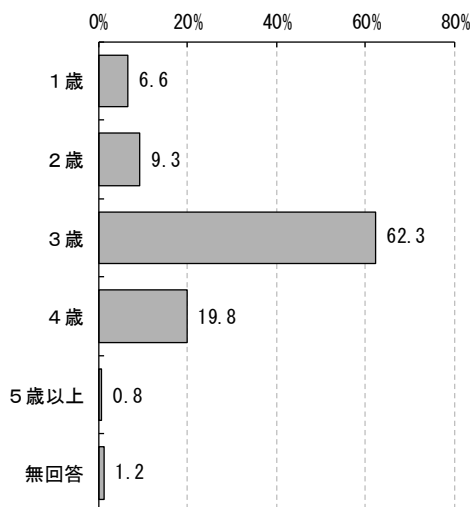


■ 就学前児童保護者 (N=614)

「子どもがまだ小さいため」と回答した人のみ

◆子どもが何歳になってから利用しようと考えているか<数量回答>

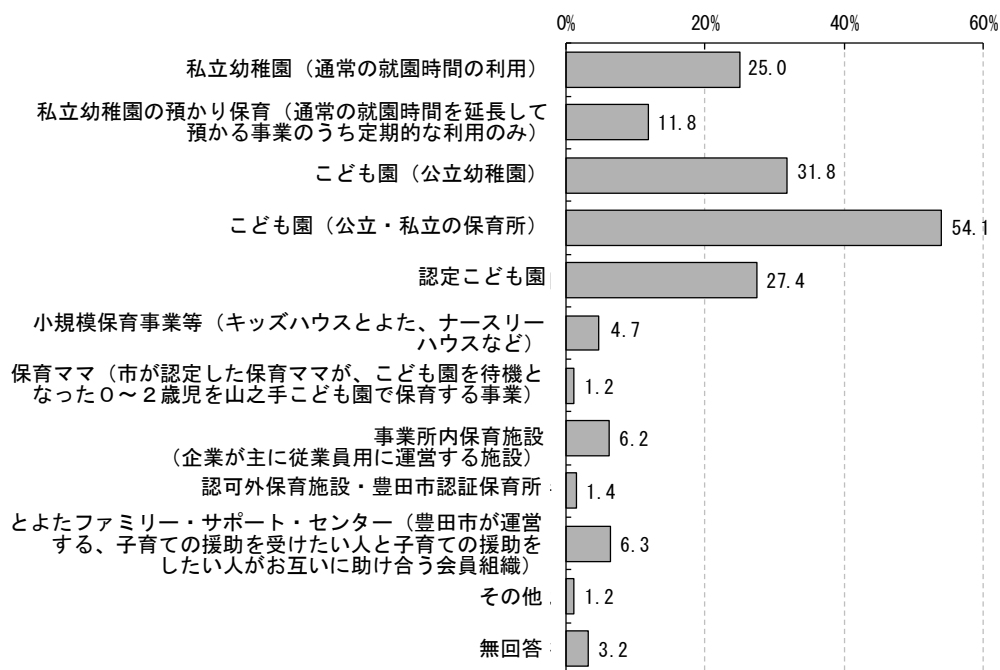
<就学前児童保護者：問 15- 5 >



■ 全体 (N=257)

平日の教育・保育事業として定期的にご利用したいと考える事業<複数回答>

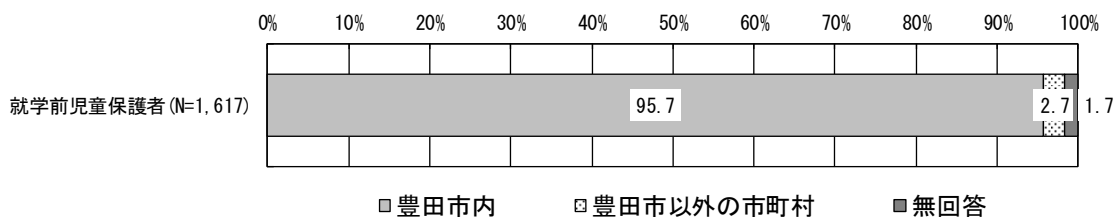
<就学前児童保護者：問 16>



□ 就学前児童保護者 (N=1,617)

教育・保育を利用したい場所<複数回答>

<就学前児童保護者：問 16-1>

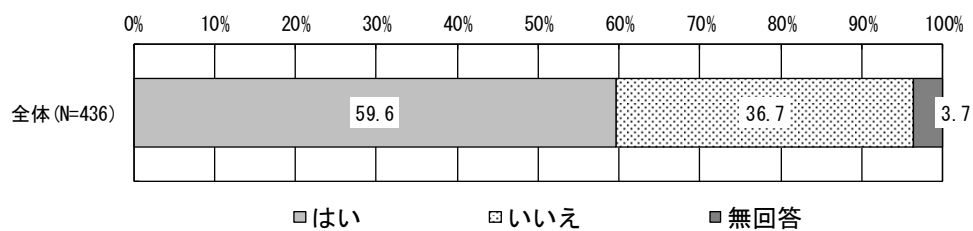


「私立幼稚園」「私立幼稚園の預かり保育」「こども園（公立幼稚園）」のいずれかを選択し、かつ「こども園（公立・私立の保育所）」「認定こども園」「小希望保育事業等」「保育ママ」「事業所内保育施設」「認可外保育施設・豊田市認証保育所」「とよたファミリー・サポート・センター」「その他」を選択した人

特に「私立幼稚園」「私立幼稚園の預かり保育」「こども園（公立幼稚園）」の強い利用希望

<単数回答>

<就学前児童保護者：問 16-2>

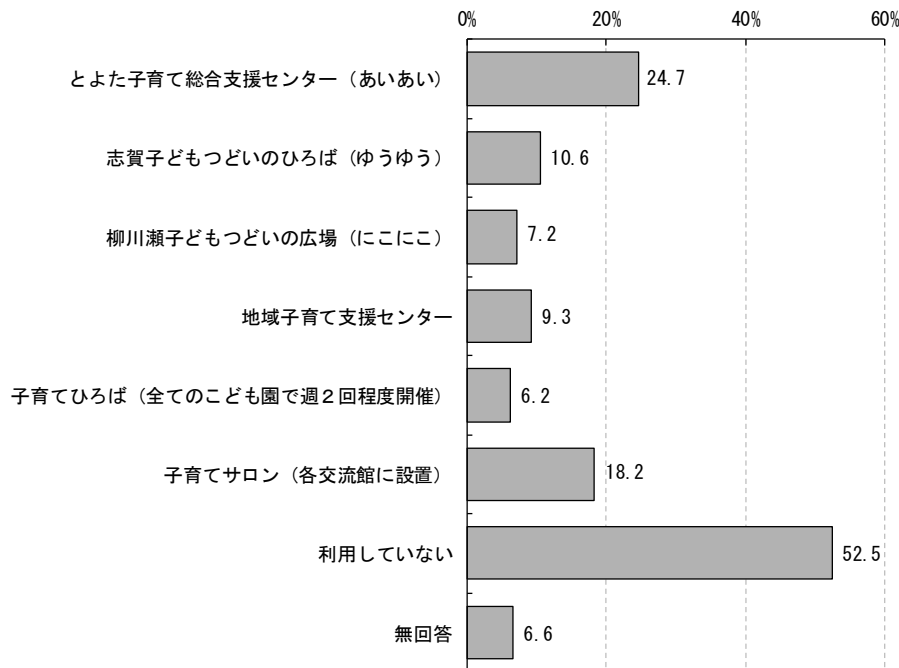


④ 地域子育て支援事業の利用状況

対象の子どもは現在、地域子育て支援拠点事業を利用しているか〈複数回答〉

- 「利用していない」が52.5%となっており、利用している事業では「とよた子育て総合支援センター（あいあい）」が24.7%と最も多くなっています。また、「定期的な教育・保育の事業」を利用していない人が、それぞれの地域子育て支援事業を利用する傾向にあります。

〈就学前児童保護者：問17〉



□就学前児童保護者 (N=1,617)

◆ 定期的な教育・保育事業の利用の有無×地域子育て支援拠点事業の利用別

上段:件数 下段:%	問17地域子育て支援拠点事業の利用								
	合計	とよた子育て総合支援センター（あいあい）	志賀子どもつどいのひろば（ゆうゆう）	柳川瀬子どもつどいの広場（にこにこ）	地域子育て支援センター	子育てひろば	子育てサロン	利用していない	無回答
全体	1592 100.0	392 24.6	169 10.6	115 7.2	149 9.4	101 6.3	291 18.3	836 52.5	103 6.5
利用している	978 100.0	168 17.2	50 5.1	49 5.0	21 2.1	11 1.1	118 12.1	641 65.5	73 7.5
利用していない	614 100.0	224 36.5	119 19.4	66 10.7	128 20.8	90 14.7	173 28.2	195 31.8	30 4.9

◆地域子育て支援拠点事業の利用回数・頻度（1週あたり／1か月あたり）〈数量回答〉

〈就学前児童保護者：問17〉

1週あたり／回

	とよた子育て総合支援センター (あいあい) (N=399)		志賀子どもつどいのひろば (ゆうゆう) (N=171)		柳川瀬子どもつどいの広場 (にこにこ) (N=116)		地域子育て支援センター (N=150)		子育てひろば (N=101)	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1回	32	8.0	13	7.6	6	5.2	25	16.7	23	22.8
2回	6	1.5	10	5.8	3	2.6	5	3.3	6	5.9
3回	1	0.3	3	1.8	0	0.0	5	3.3	1	1.0
4回	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.7	2	2.0
5回	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	2.0	0	0.0
6回	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7回	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
無回答	360	90.2	145	84.8	107	92.2	111	74.0	69	68.3

※「子育てサロン（各交流館に設置）」は、調査票にて利用回数の設問なし。

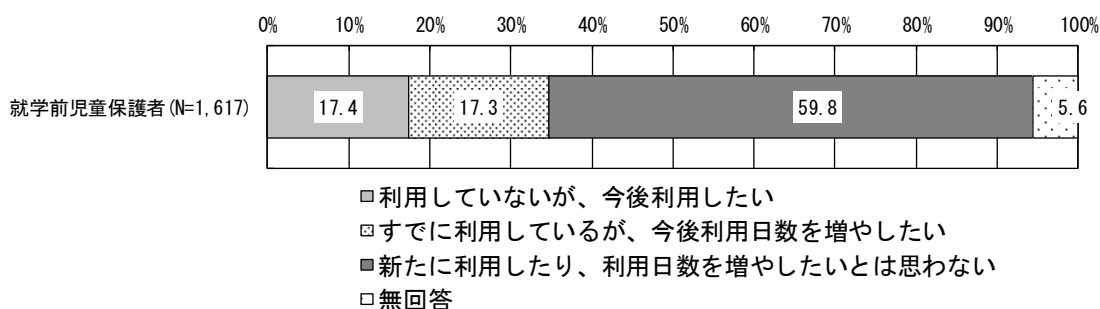
1か月あたり／回

	とよた子育て総合支援センター (あいあい) (N=399)		志賀子どもつどいのひろば (ゆうゆう) (N=171)		柳川瀬子どもつどいの広場 (にこにこ) (N=116)		地域子育て支援センター (N=150)		子育てひろば (N=101)	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1回	258	64.7	95	55.6	82	70.7	81	54.0	39	38.6
2回	69	17.3	29	17.0	13	11.2	14	9.3	17	16.8
3回	16	4.0	7	4.1	4	3.4	7	4.7	8	7.9
4回	9	2.3	7	4.1	1	0.9	7	4.7	8	7.9
5回	2	0.5	1	0.6	3	2.6	1	0.7	0	0.0
6回	1	0.3	1	0.6	0	0.0	0	0.0	1	1.0
7回	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.7	0	0.0
8回	0	0.0	2	1.2	0	0.0	2	1.3	1	1.0
9回	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10回以上	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	1.3	2	2.0
無回答	44	11.0	29	17.0	13	11.2	35	23.3	25	24.8

※「子育てサロン（各交流館に設置）」は、調査票にて利用回数の設問なし。

地域子育て支援事業の今後の利用意向〈単数回答〉

〈就学前児童保護者：問 18〉



◆ 定期的な教育・保育事業の利用×今後の利用希望別

上段：件数 下段：%	問18今後の利用希望				
	合計	利用していないが、今後利用したい	すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい	新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない	無回答
全体	1592 100.0	274 17.2	274 17.2	959 60.2	85 5.3
利用している	978 100.0	139 14.2	71 7.3	716 73.2	52 5.3
利用していない	614 100.0	135 22.0	203 33.1	243 39.6	33 5.4

◆ 地域子育て支援拠点事業の利用回数・頻度（1週あたり／1か月あたり）〈数量回答〉

〈就学前児童保護者：問 18〉

1週あたり／回

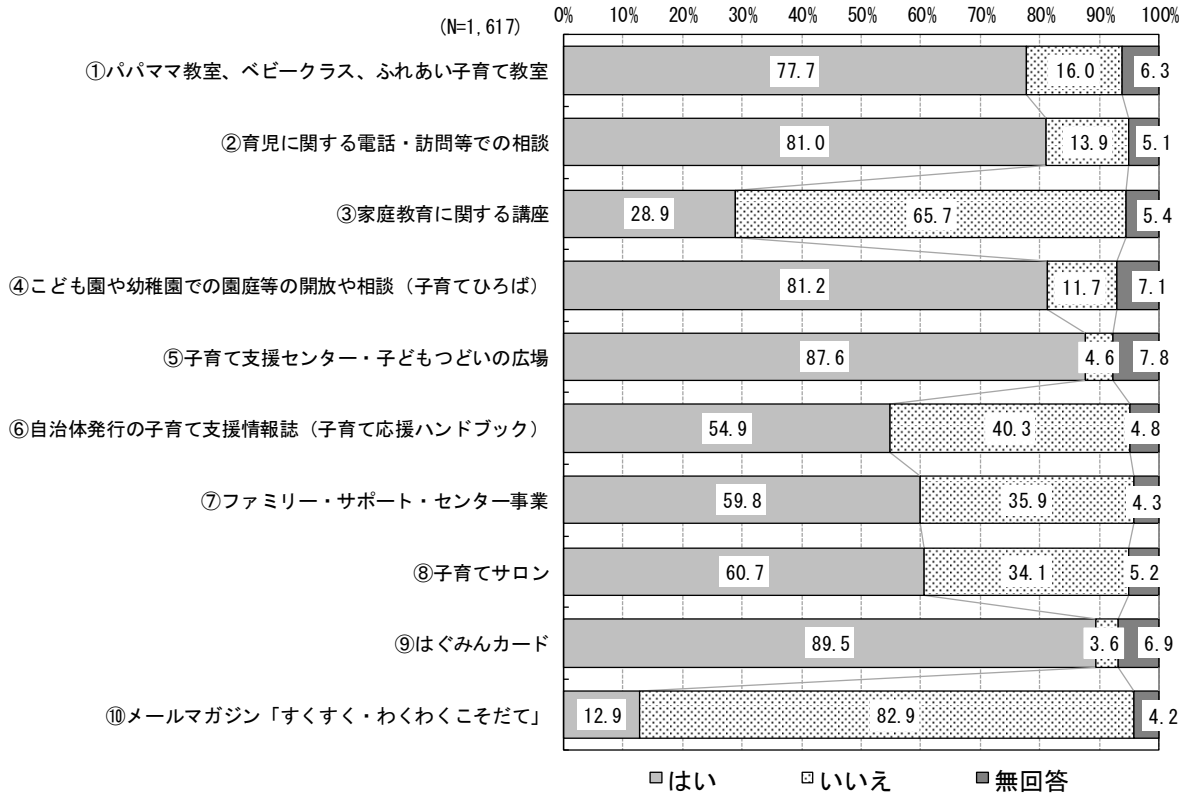
	利用していないが、今後利用したい (N=281)		すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい (N=279)	
	件数	%	件数	%
1回	96	34.2	85	30.5
2回	18	6.4	29	10.4
3回	3	1.1	7	2.5
4回	0	0.0	2	0.7
5回	1	0.4	1	0.4
6回	0	0.0	0	0.0
7回	0	0.0	0	0.0
無回答	163	58.0	155	55.6

1か月あたり／回

	利用していないが、今後利用したい (N=281)		すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい (N=279)	
	件数	%	件数	%
1回	118	42.0	55	19.7
2回	55	19.6	61	21.9
3回	12	4.3	27	9.7
4回	23	8.2	20	7.2
5回	2	0.7	6	2.2
6回	4	1.4	2	0.7
7回	0	0.0	0	0.0
8回	4	1.4	3	1.1
9回	0	0.0	0	0.0
10回以上	3	1.1	5	1.8
無回答	60	21.4	100	35.8

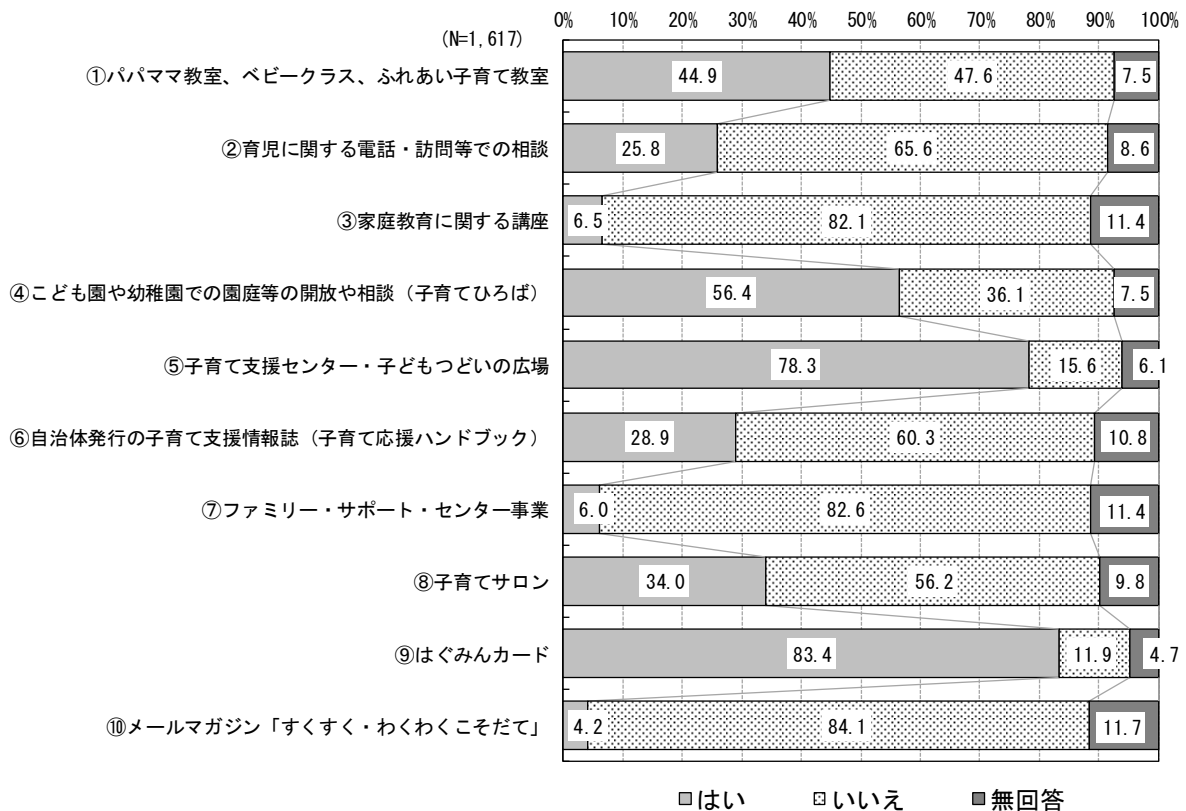
各事業について知っているか<単数回答>

<就学前児童保護者：問 19>



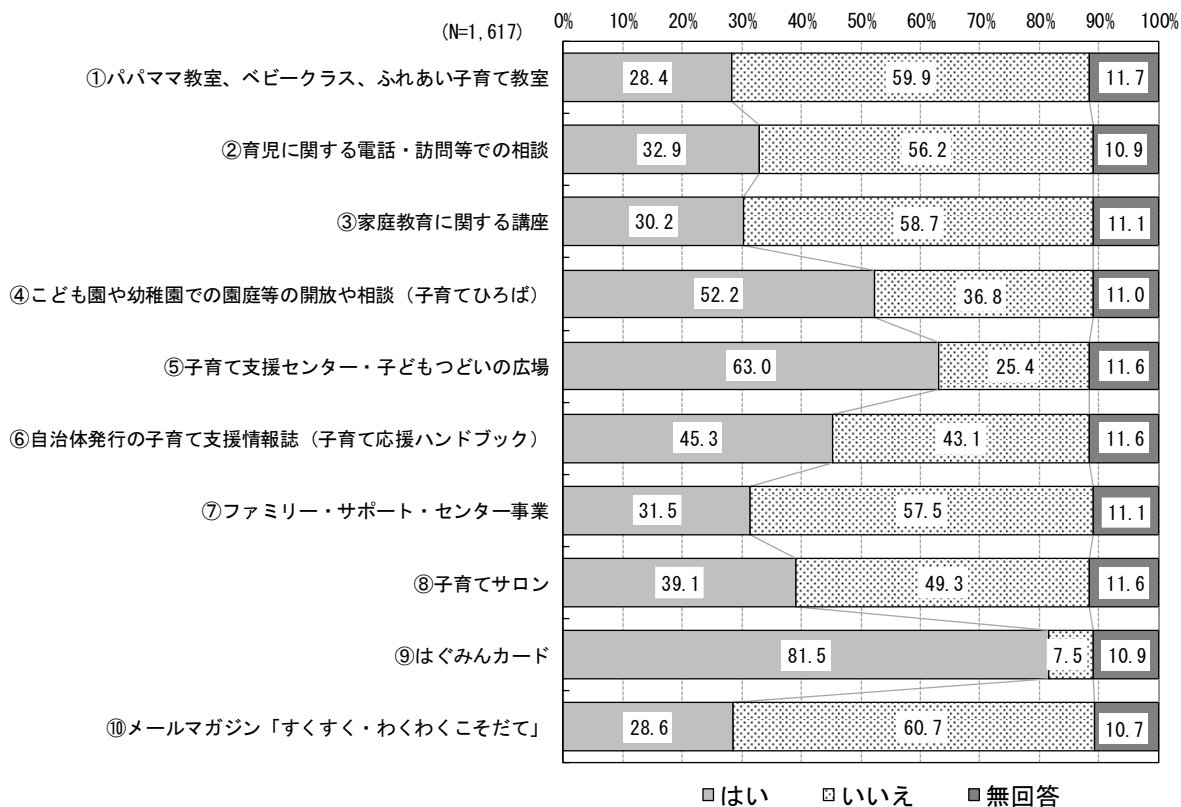
各事業についてこれまでに利用したことがあるか<単数回答>

<就学前児童保護者：問 19>



各事業について今後利用したいか<単数回答>

<就学前児童保護者：問 19>

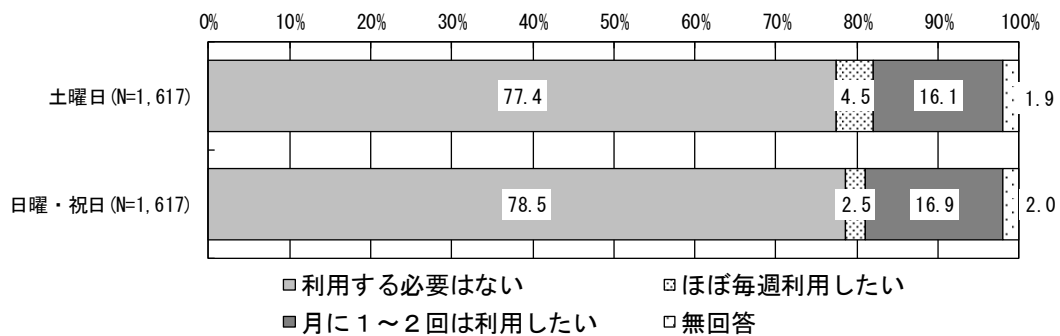


⑤ 土曜・休日・長期休暇中の定期的な教育・保育事業の利用希望

対象の子どもの土曜の定期的な教育・保育事業の利用希望〈単数回答〉

- 土曜日は、「月に1～2回は利用したい」が16.1%、「ほぼ毎週利用したい」が4.5%となっています。
- 日曜・祝日は、「月に1～2回は利用したい」が16.9%、「ほぼ毎週利用したい」が2.5%となっています。
- 土曜日、日曜・祝日の利用希望は、「事業所内保育施設」の定期的な教育・保育事業利用者が高い傾向にあります。

〈就学前児童保護者：問20〉



◆ 定期的な教育・保育事業×土曜日の教育・保育事業の利用希望別

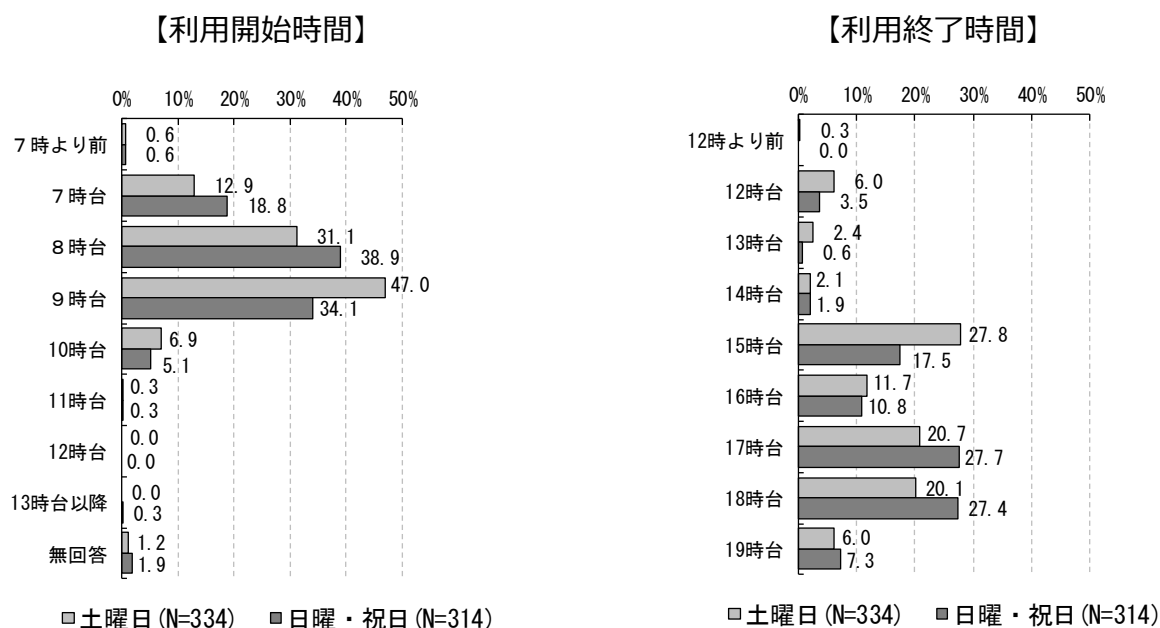
上段:件数 下段:%		問20土曜日の利用希望				
		合計	利用する 必要は ない	ほぼ毎週 利用 したい	月に1～ 2回は利 用したい	無回答
問15-1 定期的な教育・保育事業の利用	全体	962 100.0	718 74.6	54 5.6	170 17.7	20 2.1
	私立幼稚園（通常の就園時間の利用）	183 100.0	151 82.5	4 2.2	25 13.7	3 1.6
	私立幼稚園の預かり保育	29 100.0	25 86.2	0 0.0	3 10.3	1 3.4
	こども園（公立幼稚園）	86 100.0	61 70.9	3 3.5	19 22.1	3 3.5
	こども園（公立・私立の保育所）	455 100.0	331 72.7	31 6.8	84 18.5	9 2.0
	認定こども園	164 100.0	130 79.3	8 4.9	24 14.6	2 1.2
	小規模保育事業等（キッズハウスとよた、ナースリーハウスなど）	12 100.0	7 58.3	1 8.3	4 33.3	0 0.0
	保育ママ	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	事業所内保育施設	30 100.0	12 40.0	7 23.3	9 30.0	2 6.7
	認可外保育施設・豊田市認証保育所	14 100.0	6 42.9	0 0.0	7 50.0	1 7.1
	とよたファミリー・サポート・センター	4 100.0	4 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	その他	24 100.0	19 79.2	1 4.2	4 16.7	0 0.0

◆ 定期的な教育・保育事業×日曜・祝日の教育・保育事業の利用希望別

上段:件数 下段:%		問20日曜・祝日の利用希望				
		合計	利用する 必要は ない	ほぼ毎週 利用 したい	月に1～ 2回は利 用したい	無回答
問15-1 定期的な教育・保育事業の利用	全体	962 100.0	720 74.8	31 3.2	193 20.1	18 1.9
	私立幼稚園（通常の就園時間の利用）	183 100.0	151 82.5	5 2.7	25 13.7	2 1.1
	私立幼稚園の預かり保育	29 100.0	17 58.6	1 3.4	11 37.9	0 0.0
	こども園（公立幼稚園）	86 100.0	67 77.9	1 1.2	14 16.3	4 4.7
	こども園（公立・私立の保育所）	455 100.0	322 70.8	16 3.5	110 24.2	7 1.5
	認定こども園	164 100.0	134 81.7	4 2.4	24 14.6	2 1.2
	小規模保育事業等（キッズハウスとよた、ナースリーハウスなど）	12 100.0	9 75.0	0 0.0	3 25.0	0 0.0
	保育ママ	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	事業所内保育施設	30 100.0	12 40.0	4 13.3	12 40.0	2 6.7
	認可外保育施設・豊田市認証保育所	14 100.0	5 35.7	1 7.1	7 50.0	1 7.1
	とよたファミリー・サポート・センター	4 100.0	3 75.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0
	その他	24 100.0	21 87.5	1 4.2	2 8.3	0 0.0

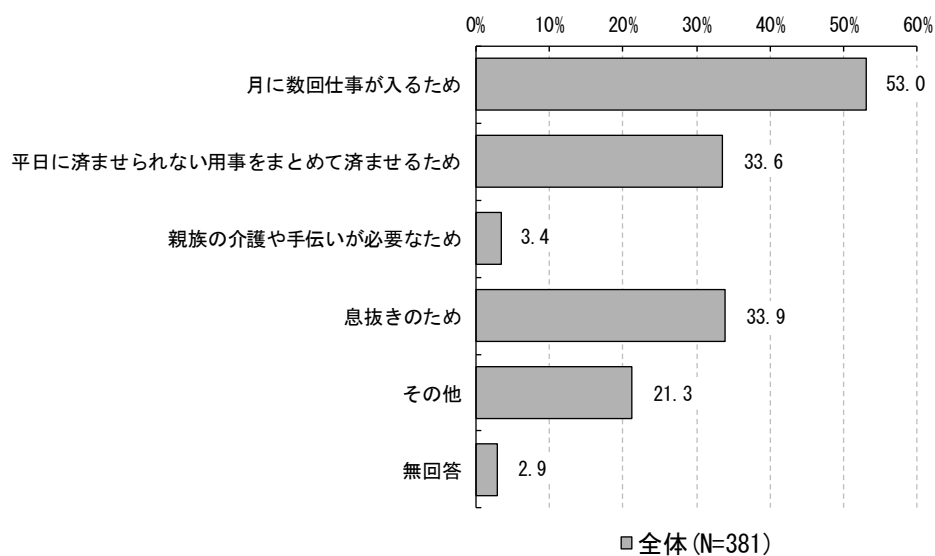
◆利用したい時間帯（土曜日／日曜・祝日）〈数量回答〉

〈就学前児童保護者：問 20〉



土曜日または日曜・祝日に「月に1～2回は利用したい」と回答した人のみ
毎週ではなく、たまに利用したい理由〈複数回答〉

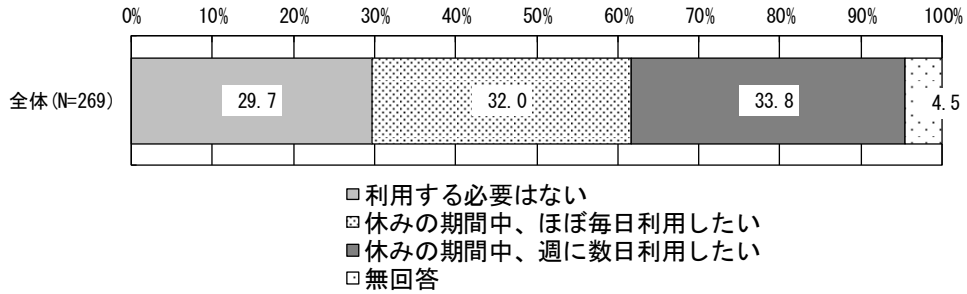
〈就学前児童保護者：問 20- 1〉



「私立幼稚園」「こども園（公立幼稚園）」を利用されている人のみ

対象の子どもの夏休み・冬休みなど長期休暇期間中の教育・保育事業の利用希望＜単数回答＞

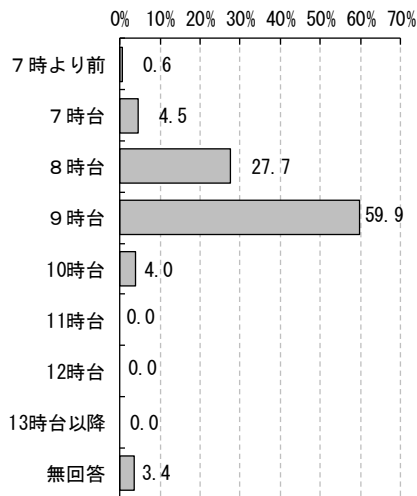
＜就学前児童保護者：問 21＞



◆利用したい時間帯＜数量回答＞

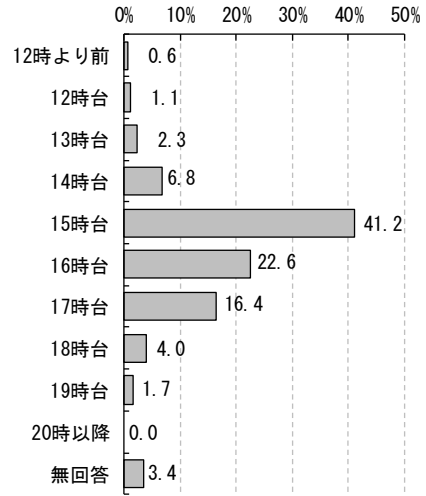
＜就学前児童保護者：問 21＞

【利用開始時間】



□ 全体 (N=177)

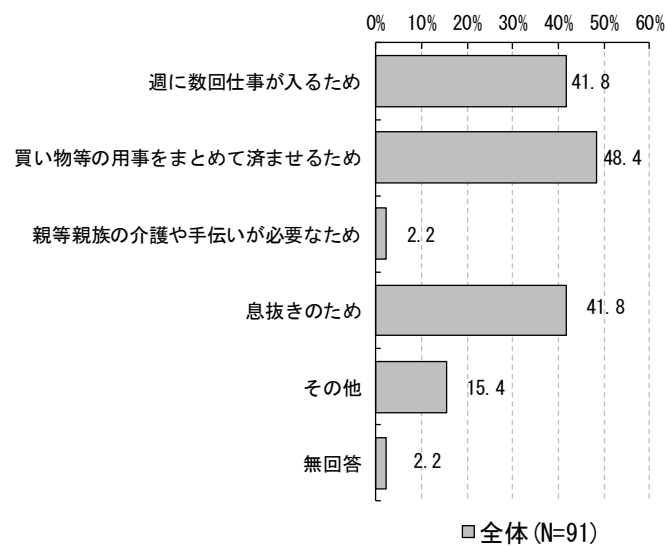
【利用終了時間】



□ 全体 (N=177)

「休みの期間中、週に数日利用したい」と回答した人のみ
毎日ではなく、たまに利用したい理由<複数回答>

<就学前児童保護者：問 21-1 >

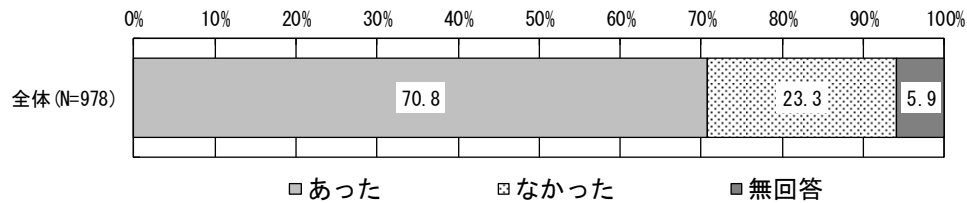


⑥ 病気の際の対応

定期的な教育・保育事業を「利用している」と回答した人のみ

この1年間に、対象の子どもが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことの有無<単数回答>

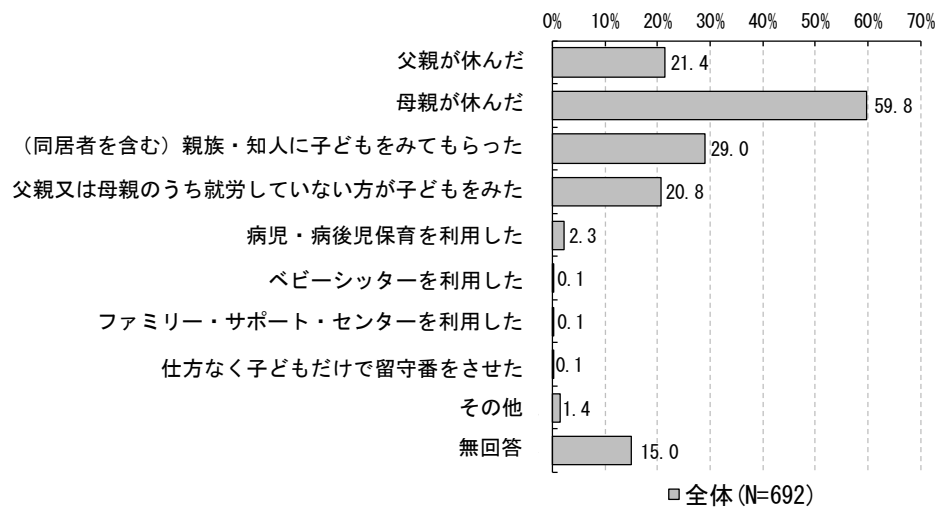
<就学前児童保護者：問 22>



定期的な教育・保育事業を利用できなかったことが「あった」と回答した人のみ

普段利用している教育・保育事業が利用できなかった場合のこの1年間の対処方法<複数回答>

<就学前児童保護者：問 22- 1 >



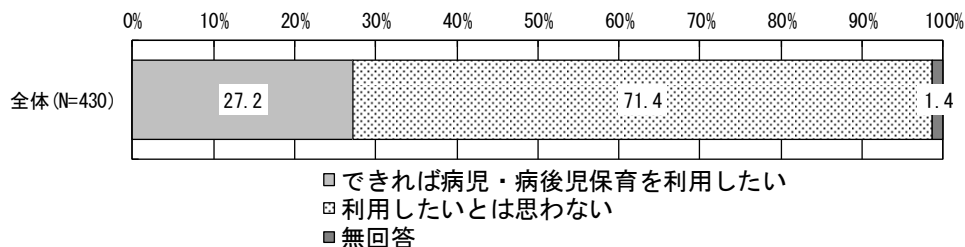
◆日数<数量回答>

<就学前児童保護者：問 22- 1 >

	父親が休んだ		母親が休んだ		(同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった		父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた		病児・病後児保育を利用した		ベビーシッターを利用した		ファミリー・サポート・センターを利用した		仕方なく子どもだけで留守番をさせた		その他	
	件数(N=148)	%	件数(N=414)	%	件数(N=201)	%	件数(N=144)	%	件数(N=16)	%	件数(N=1)	%	件数(N=1)	%	件数(N=1)	%	件数(N=10)	%
1日	32	21.6	42	10.1	35	17.4	10	6.9	2	12.5	0	0.0	1	100.0	0	0.0	2	20.0
2日	35	23.6	50	12.1	28	13.9	16	11.1	5	31.3	0	0.0	0	0.0	1	100.0	2	20.0
3日	29	19.6	54	13.0	25	12.4	20	13.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	20.0
4日	7	4.7	19	4.6	10	5.0	4	2.8	1	6.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5日	22	14.9	82	19.8	40	19.9	25	17.4	4	25.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	10.0
6日	4	2.7	9	2.2	3	1.5	4	2.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7日	4	2.7	17	4.1	7	3.5	10	6.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
8日	1	0.7	16	3.9	3	1.5	2	1.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9日	0	0.0	2	0.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10日以上	5	3.4	100	24.2	36	17.9	43	29.9	4	25.0	1	100.0	0	0.0	0	0.0	1	10.0

過去1年間の対処方法として「父親が休んだ」「母親が休んだ」と回答した人のみ
「できれば病児・病後児保育を利用したい」と思ったか<単数回答>

<就学前児童保護者：問 22- 2 >



(できれば病児・病後児保育を利用したい)

◆日数<数量回答>

<就学前児童保護者：問 22- 2 >

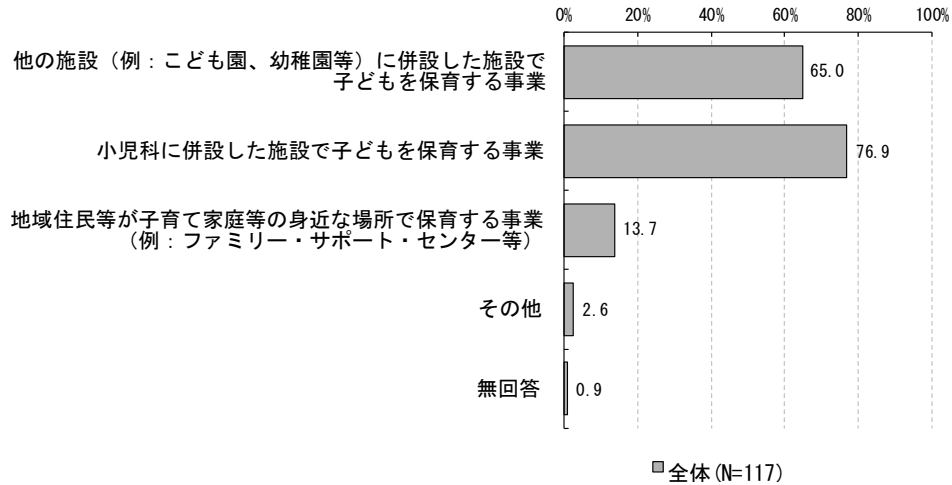
	件数(N=117)	%
1日	12	10.3
2日	13	11.1
3日	19	16.2
4日	2	1.7
5日	27	23.1
6日	1	0.9
7日	9	7.7
8日	0	0.0
9日	1	0.9
10日以上	27	23.1
無回答	6	5.1

「できれば病児・病後児保育を利用したい」と回答した人のみ

病児・病後児保育を利用する場合に望ましい事業形態<複数回答>

○「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」が76.9%と最も多く、ついで「他の施設に併設した施設で子どもを保育する事業」が65.0%となっています。

<就学前児童保護者：問 22- 3 >

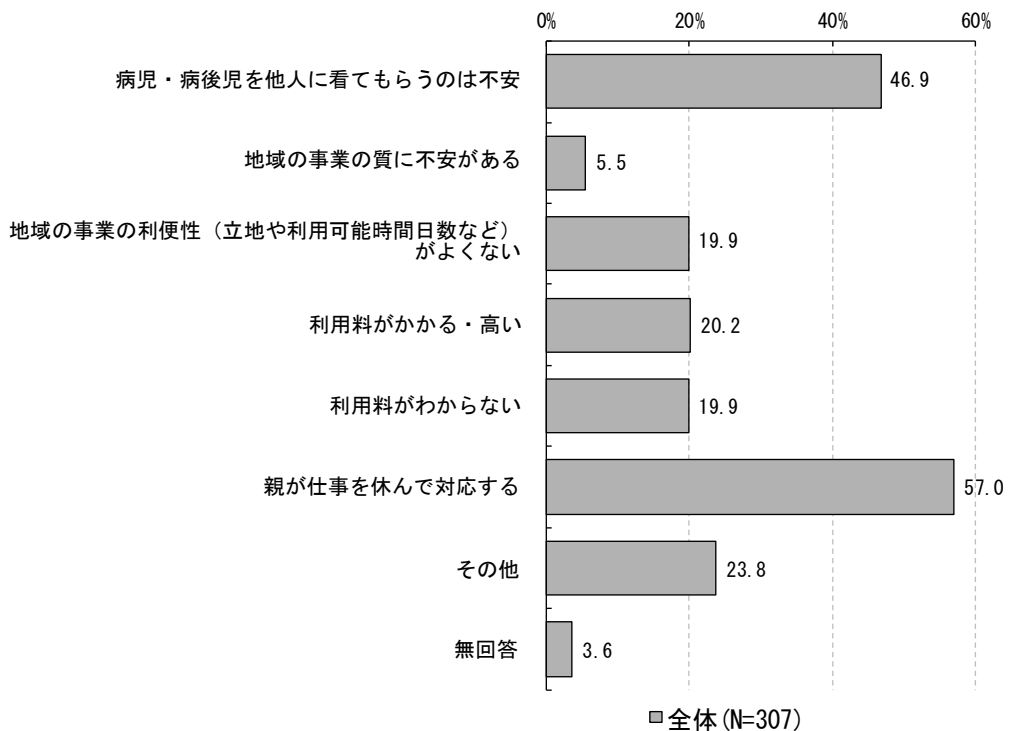


病児・病後児保育を「利用したいとは思わない」と回答した人のみ

利用したいとは思わない理由<複数回答>

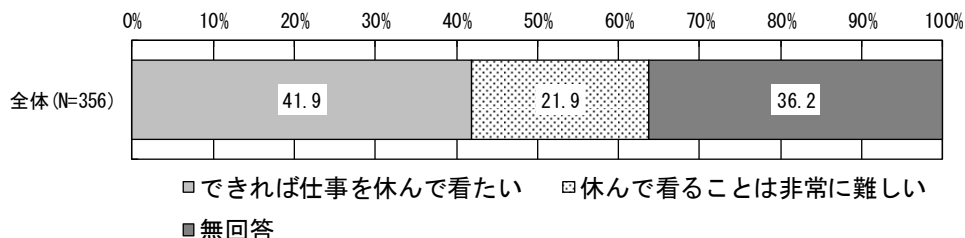
○「親が仕事を休んで対応する」が57.0%と最も多く、ついで「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」が46.9%となっています。

<就学前児童保護者：問 22- 4 >



「(同居者を含む) 親族・知人に子どもを見てもらった」「父親又は母親のうち就労していない方が子どもを見た」「病児・病後児保育を利用した」「ベビーシッターを利用した」「ファミリー・サポート・センターを利用した」「仕方なく子どもだけにする番をさせた」「その他」のいずれかに回答した人のみ
 「できれば仕事を休んで看たい」と思ったか<単数回答>

<就学前児童保護者：問 22- 5 >



「できれば仕事を休んで看たい」と回答した人のみ

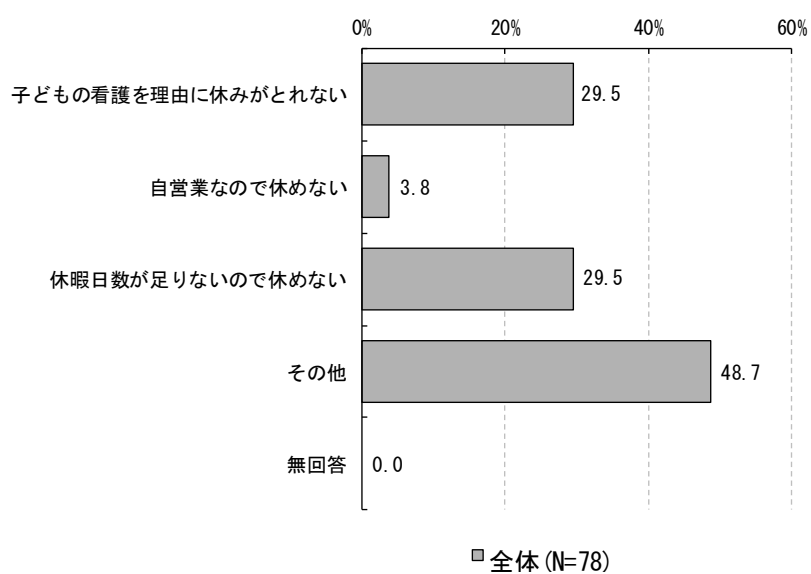
◆ 日数 <数量回答>

<就学前児童保護者：問 22- 5 >

	件数 (N=149)	%
1日	29	19.5
2日	28	18.8
3日	17	11.4
4日	4	2.7
5日	27	18.1
6日	3	2.0
7日	5	3.4
8日	1	0.7
9日	0	0.0
10日以上	19	12.8
無回答	16	10.7

「仕事を休んで見ることは非常に難しい」と回答した人のみ
休んで見ることは非常に難しい理由<複数回答>

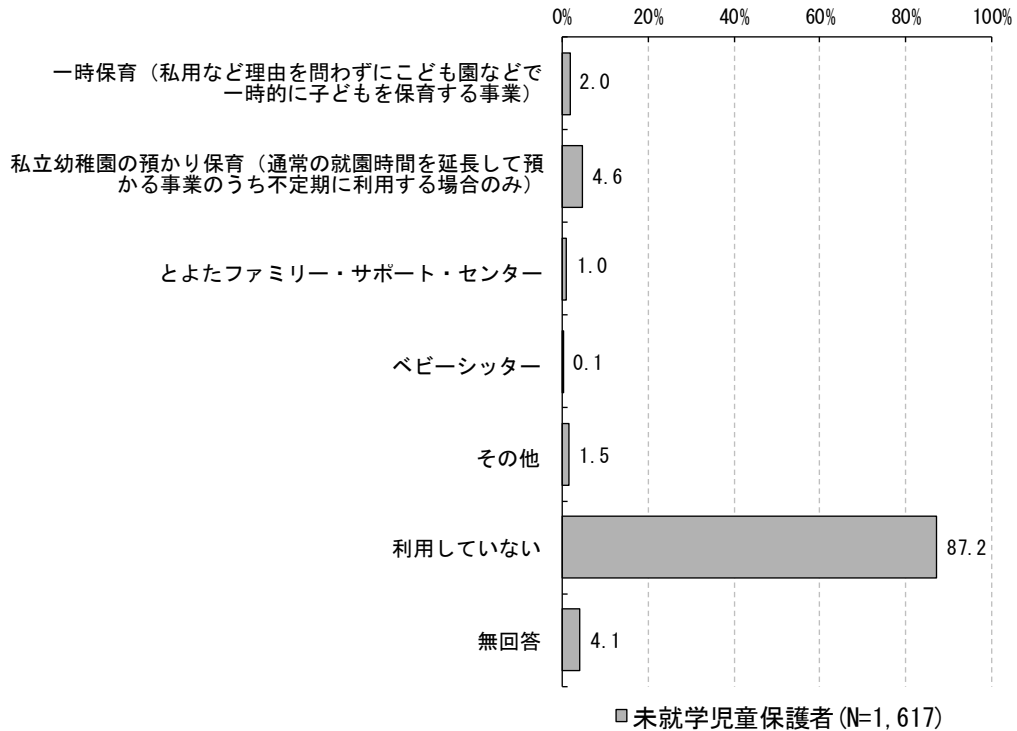
<就学前児童保護者：問 22-6>



⑦ 不特定の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用

日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不特定の就労等の目的で不定期的に利用している事業があるか〈複数回答〉

〈就学前児童保護者：問 23〉



◆利用日数 (年間) 〈数量回答〉

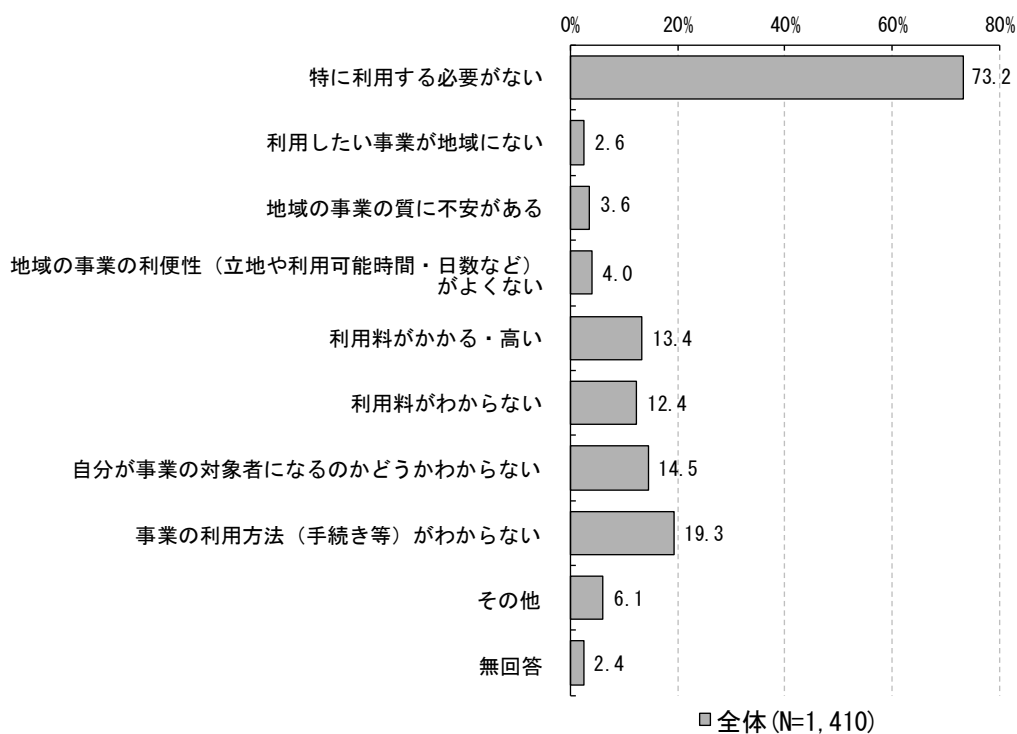
〈就学前児童保護者：問 23〉

	一時保育 (私用など理由を問わずにこども園などで一時的に子どもを保育する事業)		私立幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期的に利用する場合のみ)		とよたファミリー・サポート・センター		ベビーシッター		その他	
	件数 (N=33)	%	件数 (N=74)	%	件数 (N=16)	%	件数 (N=1)	%	件数 (N=24)	%
1日	8	24.2	6	8.1	6	37.5	0	0.0	1	4.2
2日	3	9.1	11	14.9	2	12.5	0	0.0	0	0.0
3日	2	6.1	7	9.5	1	6.3	0	0.0	3	12.5
4日	1	3.0	3	4.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5日	4	12.1	7	9.5	2	12.5	0	0.0	1	4.2
6日	1	3.0	1	1.4	0	0.0	0	0.0	1	4.2
7日	2	6.1	0	0.0	0	0.0	1	100.0	1	4.2
8日	2	6.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9日	1	3.0	1	1.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10日以上	9	27.3	34	45.9	3	18.8	0	0.0	10	41.7

**不定期の教育・保育事業を「利用していない」と回答した人のみ
利用していない理由〈複数回答〉**

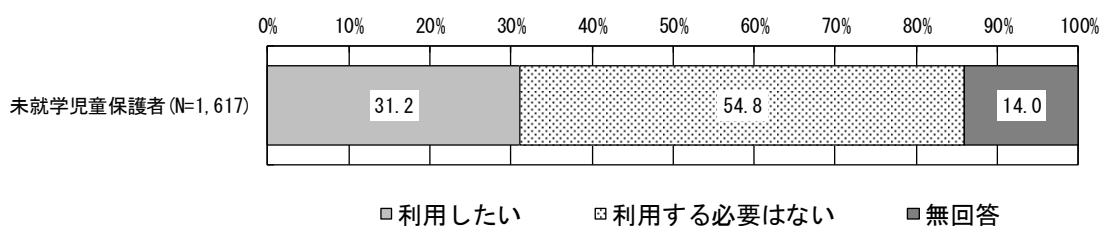
○「特に利用する必要がない」が73.2%と最も多く、ついで「事業の利用方法（手続き等）がわからない」が19.3%となっています。

〈就学前児童保護者：問 23- 1〉



私用、親の通院、不定期の就労等の目的での事業の利用希望の有無〈単数回答〉

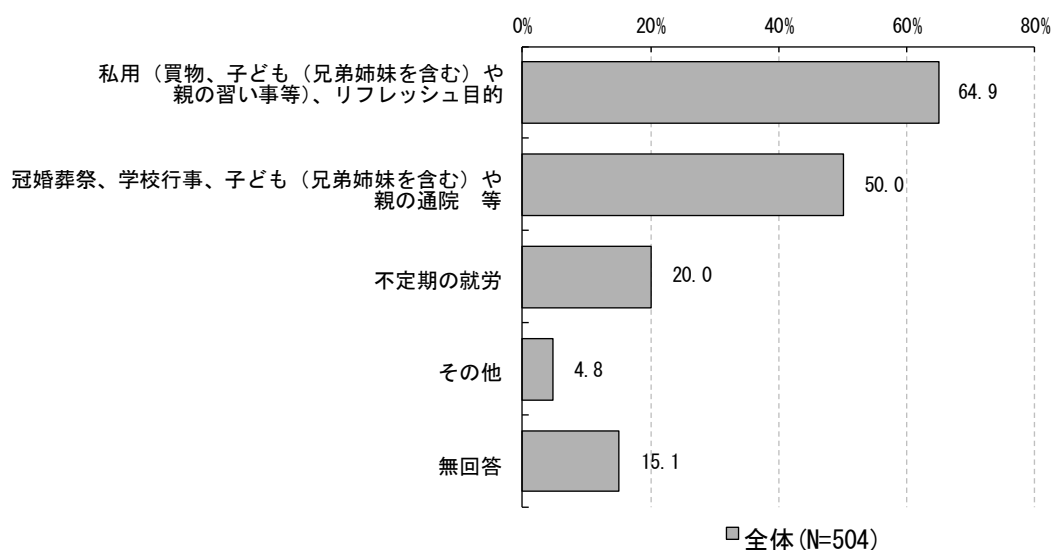
〈就学前児童保護者：問 24〉



私用、親の通院、不定期の就労等の目的で事業を「利用したい」と回答した人のみ

◆目的別利用希望内容（年間）＜複数回答＞

<就学前児童保護者：問 24>



私用、親の通院、不定期の就労等の目的で事業を「利用したい」と回答した人のみ

◆目的別利用希望日数（年間）＜数量回答＞

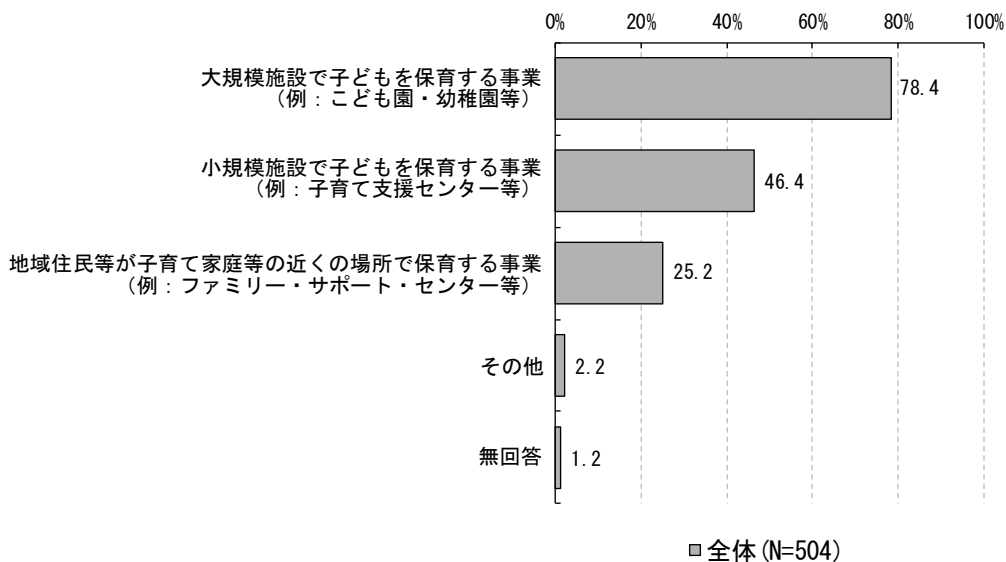
<就学前児童保護者：問 24>

	利用したい		私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的		冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等		不定期の就労		その他	
	件数 (N=504)	%	件数 (N=327)	%	件数 (N=252)	%	件数 (N=101)	%	件数 (N=24)	%
1日	1	0.1	16	1.0	14	0.9	6	0.4	0	0.0
2日	15	0.9	23	1.4	23	1.4	5	0.3	4	0.2
3日	12	0.7	23	1.4	18	1.1	5	0.3	1	0.1
4日	14	0.9	13	0.8	11	0.7	6	0.4	0	0.0
5日	33	2.0	55	3.4	47	2.9	13	0.8	4	0.2
6日	18	1.1	23	1.4	14	0.9	1	0.1	1	0.1
7日	7	0.4	7	0.4	4	0.2	1	0.1	0	0.0
8日	12	0.7	2	0.1	1	0.1	0	0.0	1	0.1
9日	1	0.1	1	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10日以上	258	16.0	161	10.0	64	4.0	39	2.4	8	0.5

私用、親の通院、不定期の就労等の目的で事業を「利用したい」と回答した人のみ

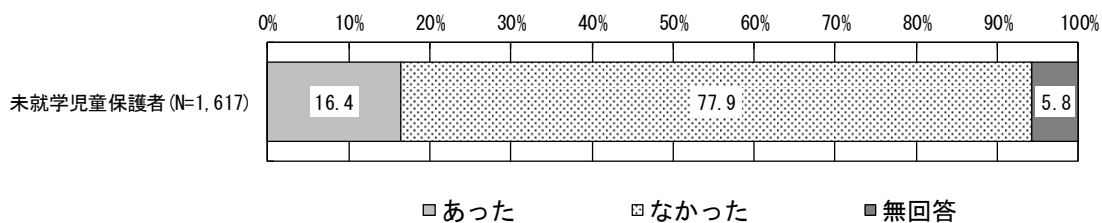
私用、親の通院、不定期の就労等の目的で事業を医療する場合の望ましい事業形態<複数回答>

<就学前児童保護者：問 24- 1 >



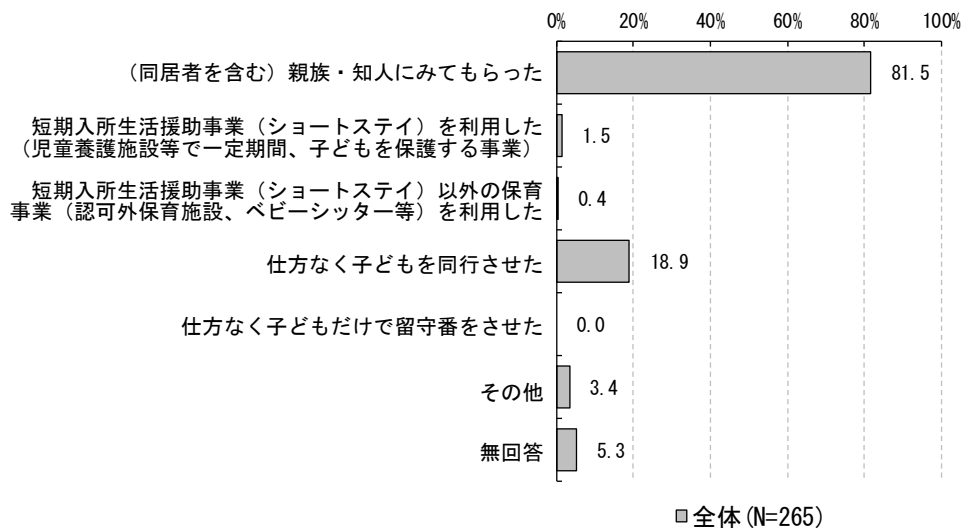
保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、対象の子どもを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならない状況の有無<単数回答>

<就学前児童保護者：問 25>



対象の子どもを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならない状況が「あった」と回答した人のみ
対処方法〈複数回答〉

<就学前児童保護者：問 25>



対象の子どもを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならない状況が「あった」と回答した人のみ
◆ 対処方法別宿泊数 (年間) 〈数量回答〉

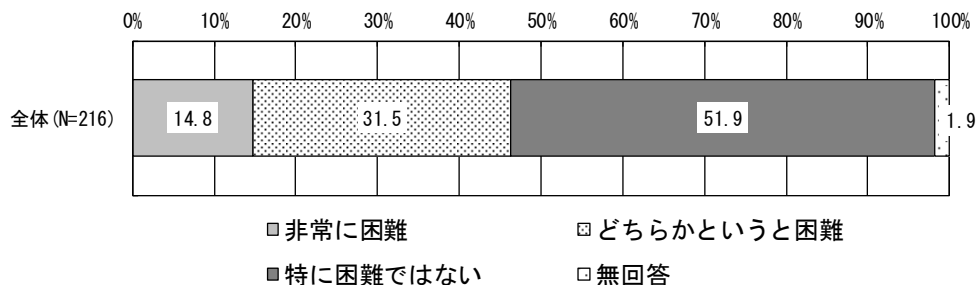
<就学前児童保護者：問 25>

	(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった		短期入所生活援助事業 (ショートステイ) を利用した		短期入所生活援助事業 (ショートステイ) 以外の保育事業 (認可外保育施設、ベビーシッター等) を利用した		仕方なく子どもを同行させた		仕方なく子どもだけで留守番をさせた		その他	
	件数 (N=216)	%	件数 (N=4)	%	件数 (N=1)	%	件数 (N=50)	%	件数 (N=0)	%	件数 (N=9)	%
1日	66	30.6	0	0.0	0	0.0	10	20.0	0	0.0	1	11.1
2日	33	15.3	0	0.0	0	0.0	10	20.0	0	0.0	3	33.3
3日	29	13.4	0	0.0	0	0.0	15	30.0	0	0.0	0	0.0
4日	13	6.0	0	0.0	0	0.0	2	4.0	0	0.0	1	11.1
5日	18	8.3	0	0.0	0	0.0	6	12.0	0	0.0	2	22.2
6日	8	3.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	11.1
7日	9	4.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
8日	3	1.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10日以上	30	13.9	0	0.0	0	0.0	1	2.0	0	0.0	0	0.0

泊りがけで家族以外に看てもらわなければならない状態が「あった」「(同居者を含む) 親族・知人に看てもらった」と回答した人のみ

子どもを親族・知人に泊りがけで預けた際の困難度 <単数回答>

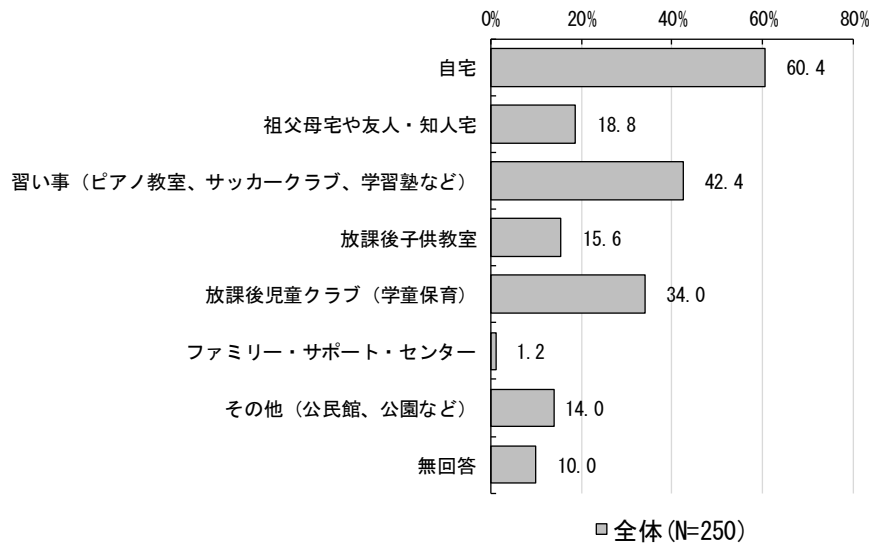
<就学前児童保護者：問 25- 1 >



⑧ 小学校就学後の放課後の過ごし方（5歳の就学前児童のみ）

対象の子どもについて、小学校低学年（1～2年生）の放課後（平日の小学校終了後）の時間は、どのような場所で過ごさせたいか〈複数回答〉

〈就学前児童保護者：問 26〉



◆ 希望日数（週あたり）〈数量回答〉

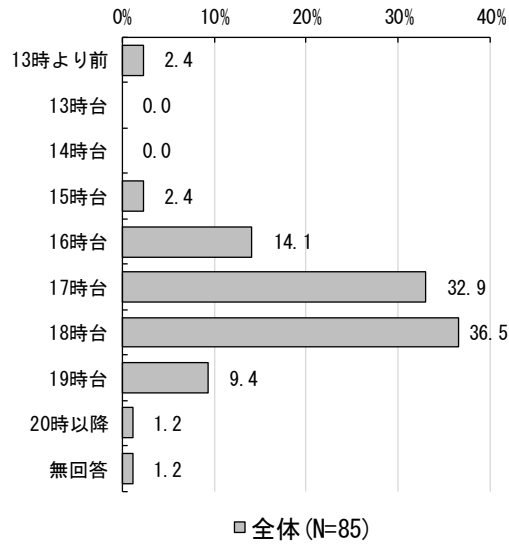
〈就学前児童保護者：問 26〉

	自宅		祖父母宅や友人・知人宅		習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）		放課後子供教室		放課後児童クラブ（学童保育）		ファミリー・サポート・センター		その他（公民館、公園など）	
	件数 (N=151)	%	件数 (N=47)	%	件数 (N=106)	%	件数 (N=39)	%	件数 (N=85)	%	件数 (N=3)	%	件数 (N=35)	%
1日	16	10.6	20	42.6	24	22.6	25	64.1	1	1.2	0	0.0	20	57.1
2日	36	23.8	14	29.8	54	50.9	9	23.1	2	2.4	1	33.3	8	22.9
3日	27	17.9	4	8.5	21	19.8	1	2.6	15	17.6	0	0.0	4	11.4
4日	9	6.0	1	2.1	5	4.7	0	0.0	4	4.7	0	0.0	0	0.0
5日	48	31.8	6	12.8	0	0.0	3	7.7	56	65.9	2	66.7	3	8.6
6日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	2.6	1	1.2	0	0.0	0	0.0
7日	6	4.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0

小学校低学年の放課後の過ごし方で「放課後児童クラブ（学童児童）」と回答した人のみ

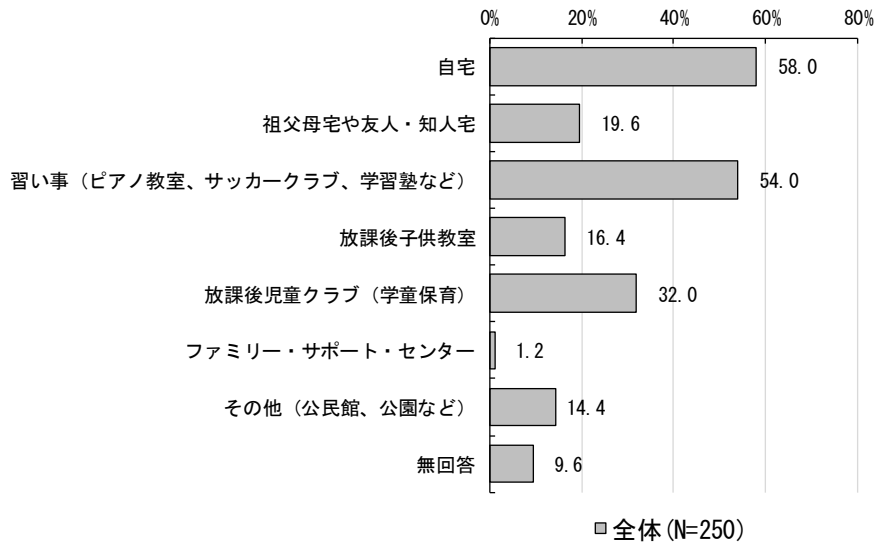
◆過ごさせたい時間（下校時から）＜数量回答＞

<就学前児童保護者：問 26>



小学校中学年（3～4年生）の放課後（平日の小学校終了後）の時間は、どのような場所で過ごさせたいか＜複数回答＞

<就学前児童保護者：問 27>



◆希望日数（週あたり）＜数量回答＞

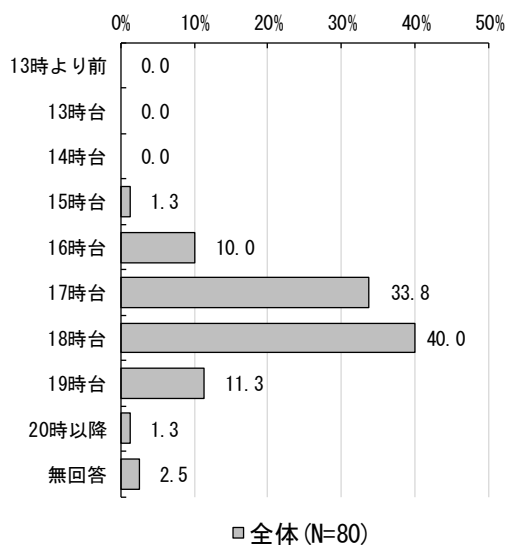
＜就学前児童保護者：問 27＞

	自宅		祖父母宅や友人・知人宅		習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）		放課後子供教室		放課後児童クラブ（学童保育）		ファミリー・サポート・センター		その他（公民館、公園など）	
	件数 (N=145)	%	件数 (N=49)	%	件数 (N=135)	%	件数 (N=41)	%	件数 (N=80)	%	件数 (N=3)	%	件数 (N=36)	%
1日	23	15.9	25	51.0	23	17.0	22	53.7	1	1.3	0	0.0	18	50.0
2日	34	23.4	19	38.8	69	51.1	13	31.7	7	8.8	1	33.3	12	33.3
3日	23	15.9	2	4.1	28	20.7	4	9.8	14	17.5	0	0.0	2	5.6
4日	10	6.9	0	0.0	8	5.9	0	0.0	5	6.3	0	0.0	1	2.8
5日	41	28.3	4	8.2	5	3.7	2	4.9	52	65.0	2	66.7	3	8.3
6日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	2.4	1	1.3	0	0.0	0	0.0
7日	3	2.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	2.8

小学校中学年の放課後の過ごし方で「放課後児童クラブ（学童児童）」と回答した人のみ

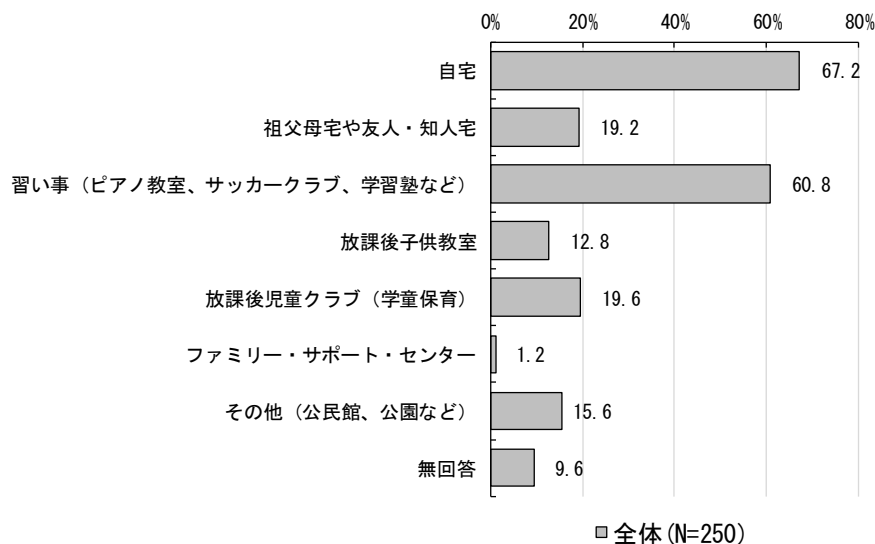
◆過ごさせたい時間（下校時から）＜数量回答＞

＜就学前児童保護者：問 27＞



小学校高学年（5～6年生）の放課後（平日の小学校終了後）の時間は、どのような場所で過ごさせたいか〈複数回答〉

<就学前児童保護者：問 28>



◆希望日数 (週あたり) 〈数量回答〉

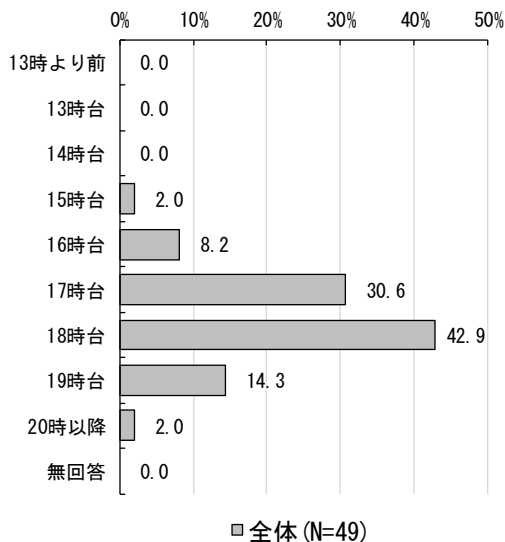
<就学前児童保護者：問 28>

	自宅		祖父母宅や友人・知人宅		習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)		放課後子供教室		放課後児童クラブ (学童保育)		ファミリー・サポート・センター		その他 (公民館、公園など)	
	件数 (N=168)	%	件数 (N=48)	%	件数 (N=152)	%	件数 (N=32)	%	件数 (N=49)	%	件数 (N=3)	%	件数 (N=39)	%
1日	25	14.9	22	45.8	14	9.2	16	50.0	1	2.0	0	0.0	19	48.7
2日	34	20.2	14	29.2	74	48.7	7	21.9	6	12.2	1	33.3	10	25.6
3日	32	19.0	6	12.5	40	26.3	4	12.5	9	18.4	0	0.0	5	12.8
4日	7	4.2	1	2.1	10	6.6	0	0.0	1	2.0	0	0.0	2	5.1
5日	53	31.5	4	8.3	9	5.9	2	6.3	30	61.2	2	66.7	3	7.7
6日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	3.1	1	2.0	0	0.0	0	0.0
7日	2	1.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0

小学校高学年の放課後の過ごし方で「放課後児童クラブ（学童児童）」と回答した人のみ

◆過ごさせたい時間（下校時から）＜数量回答＞

<就学前児童保護者：問 28>

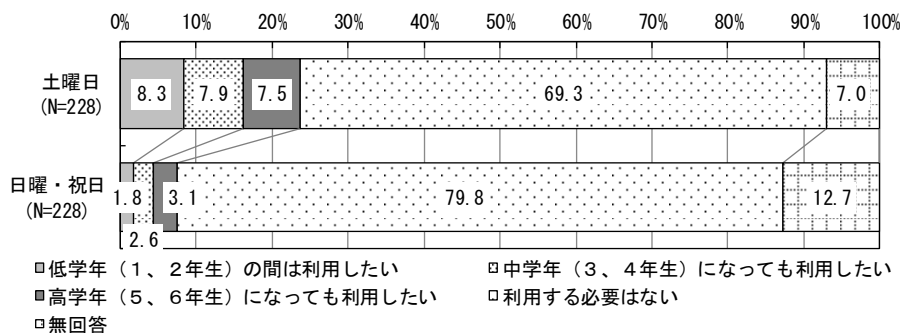


小学校低学年・中学年・高学年の放課後の過ごし方として「放課後児童クラブ（学童保育）」と回答した人のみ

土曜日、日曜・祝日の放課後児童クラブ（学童保育）の利用希望＜単数回答＞

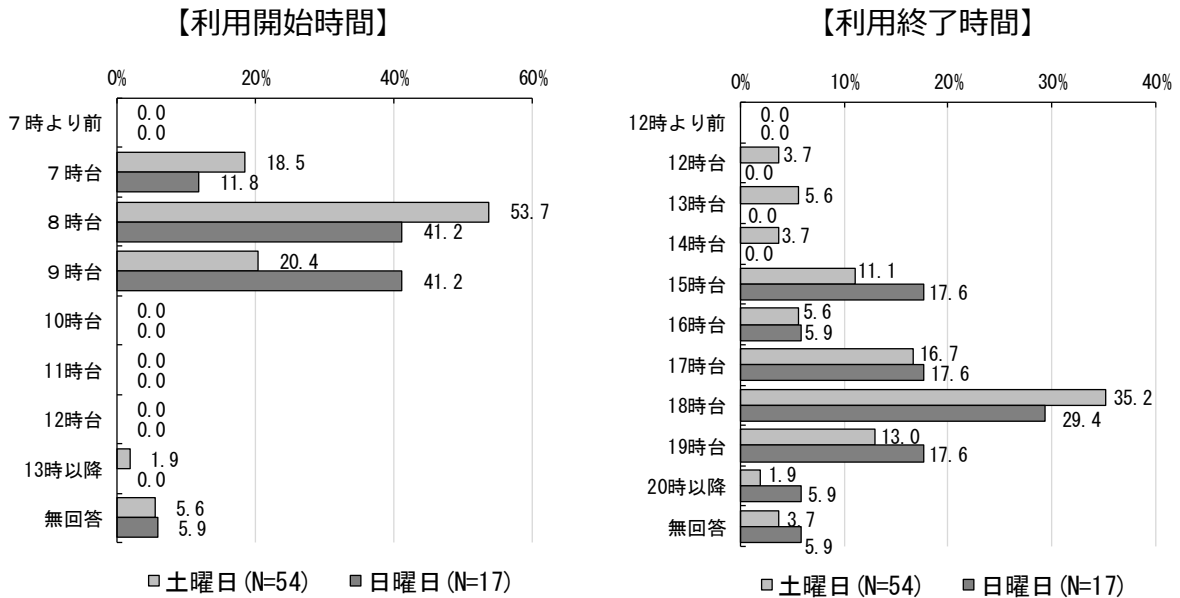
- 土曜日は、「低学年（1、2年生）の間は利用したい」が8.3%、「中学年（3、4年生）になっても利用したい」が7.9%、「高学年（5、6年生）になっても利用したい」が7.5%となっています。
- 日曜・祝日は、「低学年（1、2年生）の間は利用したい」が1.8%、「中学年（3、4年生）になっても利用したい」が2.6%、「高学年（5、6年生）になっても利用したい」が3.1%となっています。

<就学前児童保護者：問 29>



◆利用したい時間帯〈数量回答〉

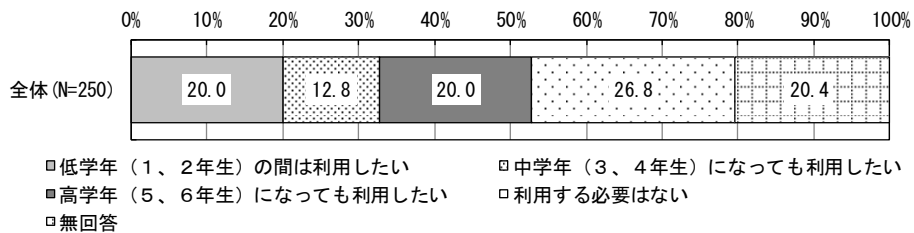
〈就学前児童保護者：問 29〉



夏休み・冬休みなどの長期休暇期間中の放課後児童クラブ（学童保育）の利用希望〈単数回答〉

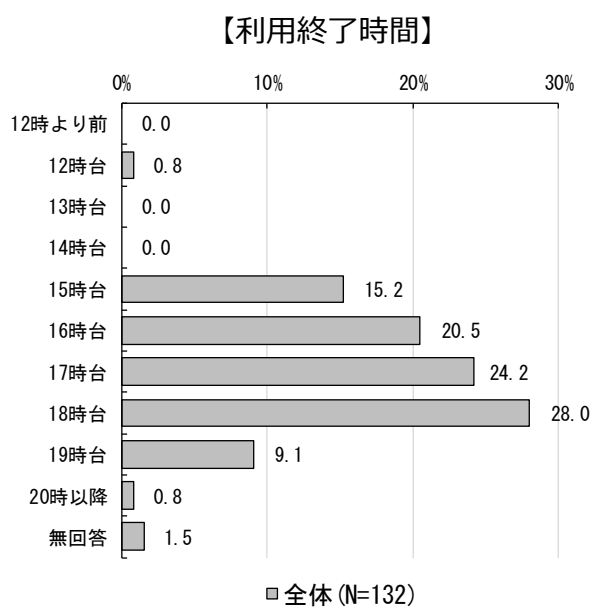
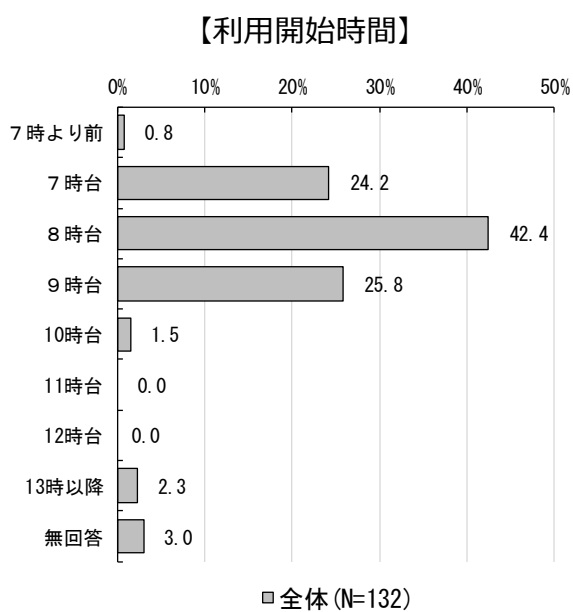
○「低学年（1、2年生）の間は利用したい」が20.0%、「中学年（3、4年生）になっても利用したい」が12.8%、「高学年（5、6年生）になっても利用したい」が20.0%となっています。

〈就学前児童保護者：問 30〉



◆利用したい時間帯 <数量回答>

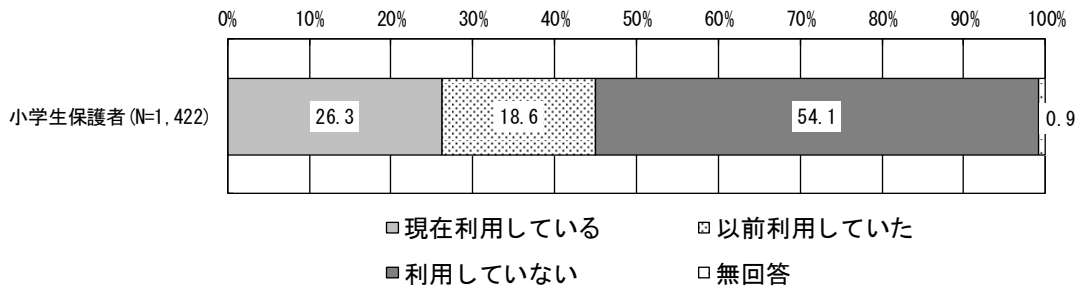
<就学前児童保護者：問 30>



⑨ 放課後児童クラブの利用

現在の放課後児童クラブの利用の有無〈単数回答〉

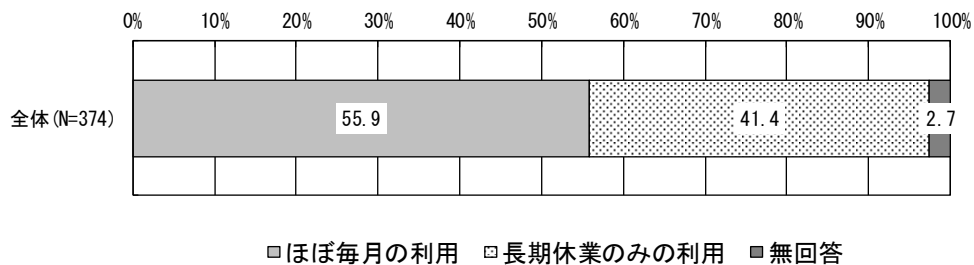
〈小学生保護者：問 16〉



放課後児童クラブを「利用している」と回答した人のみ 利用状況及び利用している理由〈単数回答〉

- 利用状況は、「ほぼ毎月の利用」が 55.9%と最も多く、ついで「長期休業のみの利用」が 41.4%となっています。
- 利用している理由は、主に子どもの身の回りの世話をしている人において「現在就労している」が 94.9%となっています。

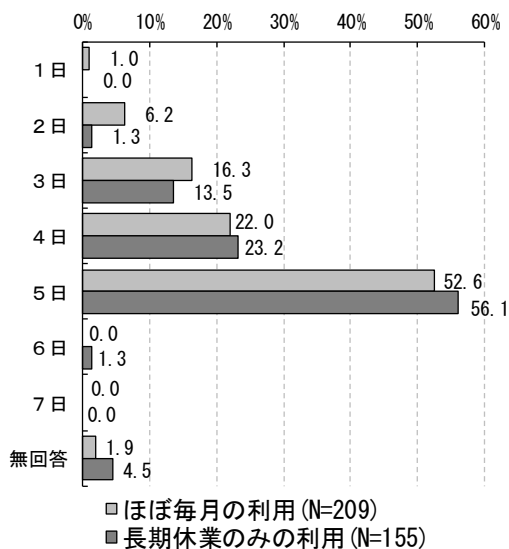
〈小学生保護者：問 16-1〉



放課後児童クラブの利用状況で「ほぼ毎月の利用」「長期休業中のみの利用」と回答した人のみ

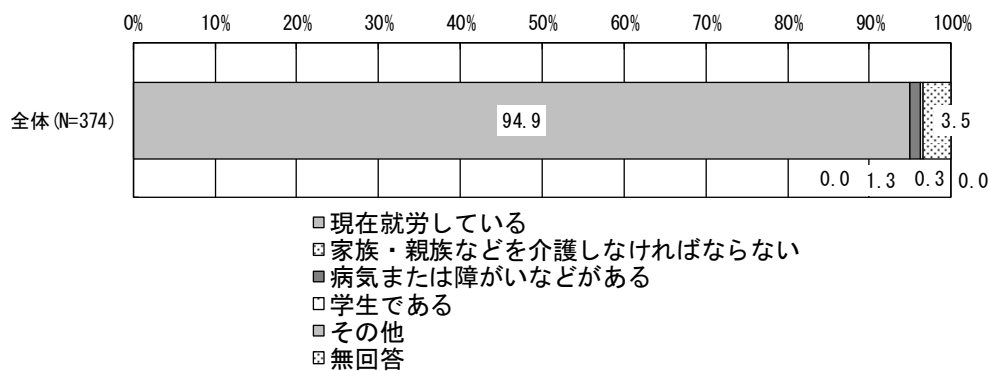
◆日数<数量回答>

<小学生保護者：問 16- 1 >



利用している理由（主に子どもの身の回りの世話をしている人の状況）<単数回答>

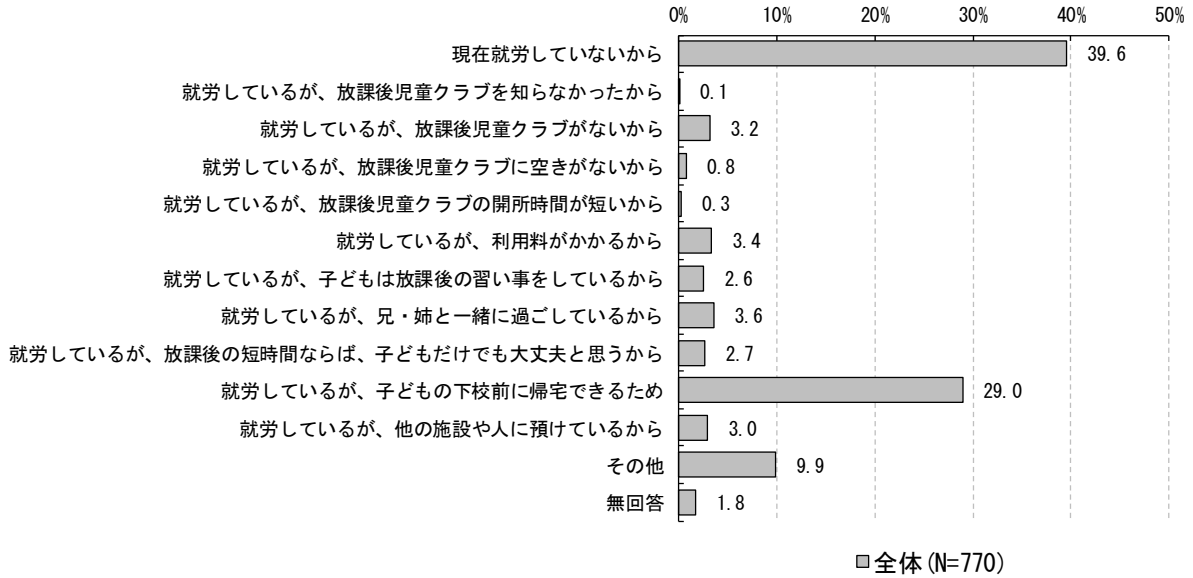
<小学生保護者：問 16- 1 >



放課後児童クラブを「利用していない」と回答した人のみ

利用していない理由（主に子どもの身の回りの世話をしている人の状況） <単数回答>

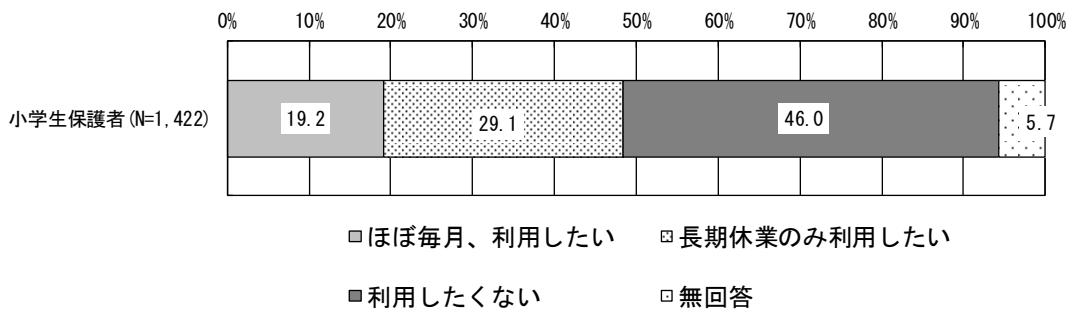
<小学生保護者：問 16-2>



今後の放課後児童クラブの利用の有無 <単数回答>

- 「利用したくない」が最も多く、ついで「長期休業のみ利用したい」が 29.1%、「ほぼ毎月、利用したい」が 19.2%となっています。
- 土日の利用希望は、「ほぼ毎月、利用したい」人で 20.9%、「長期休業のみ利用したい」人で 10.9%となっています。

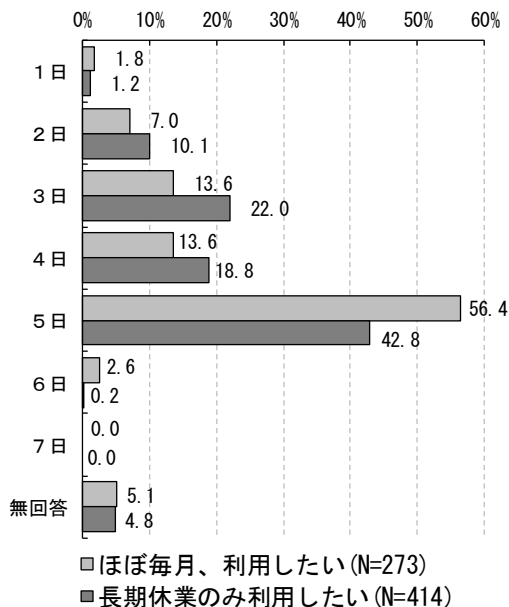
<小学生保護者：問 17>



今後の放課後児童クラブの利用で「ほぼ毎月、利用したい」「長期休業のみ利用したい」と回答した人のみ

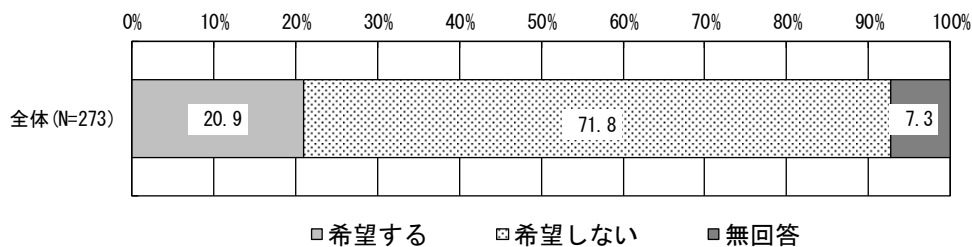
◆日数<数量回答>

<小学生保護者：問 17>



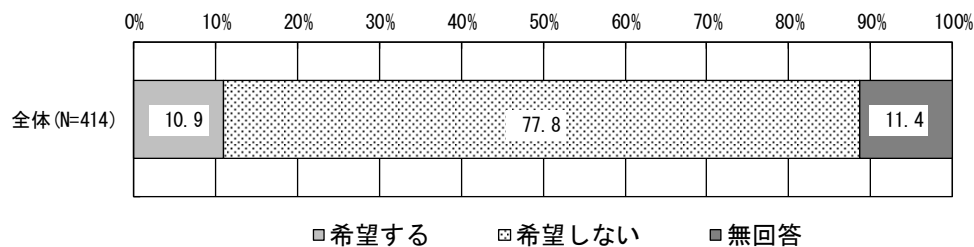
今後の放課後児童クラブの利用で「ほぼ毎月、利用したい」と回答した人のみ
利用希望<単数回答>

<小学生保護者：問 17>



今後の放課後児童クラブの利用で「長期休業のみ利用したい」と回答した人のみ
利用希望<単数回答>

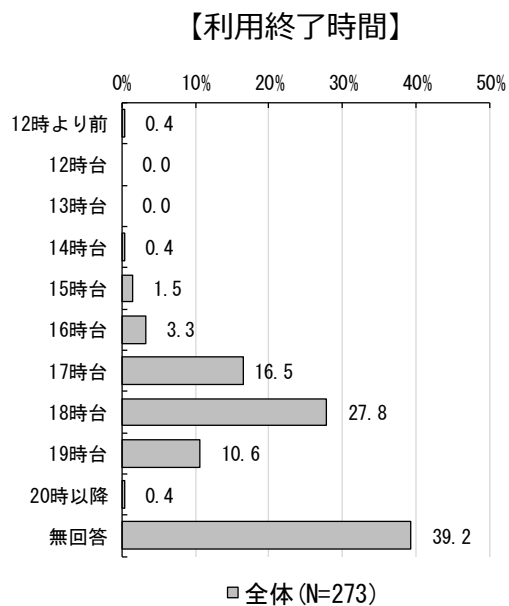
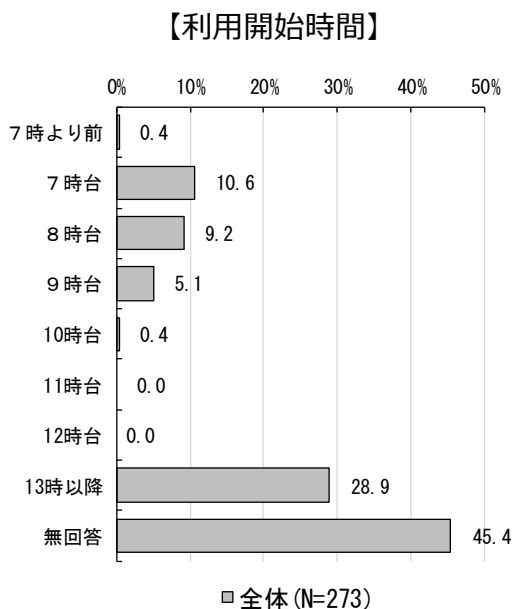
<小学生保護者：問 17>



今後の放課後児童クラブの利用で「ほぼ毎月、利用したい」と回答した人のみ

◆利用したい時間帯<数量回答>

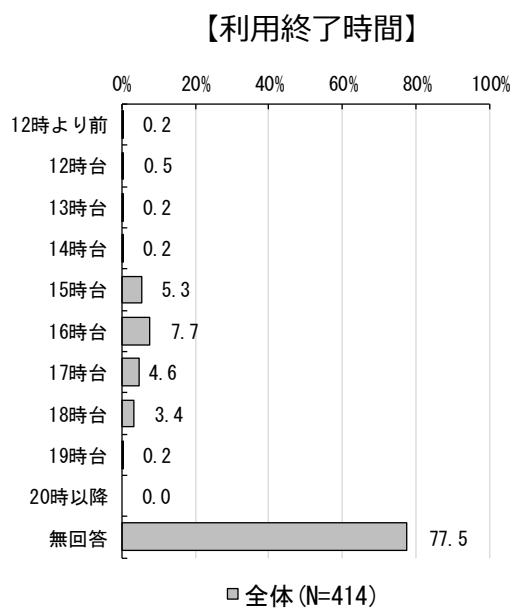
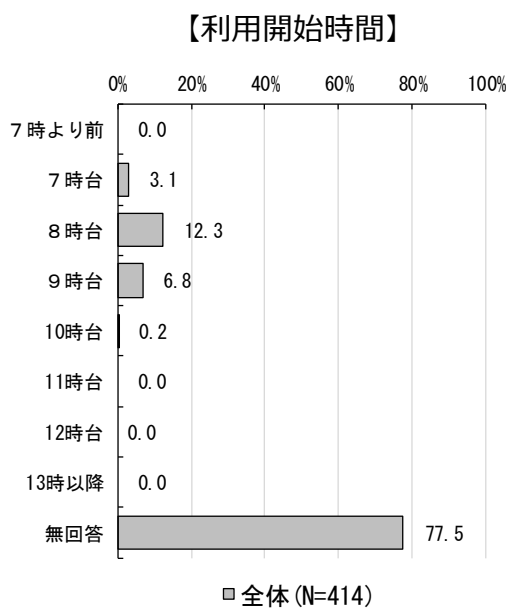
<小学生保護者：問 17>



今後の放課後児童クラブの利用で「長期休業のみ利用したい」と回答した人のみ

◆利用したい時間帯<数量回答>

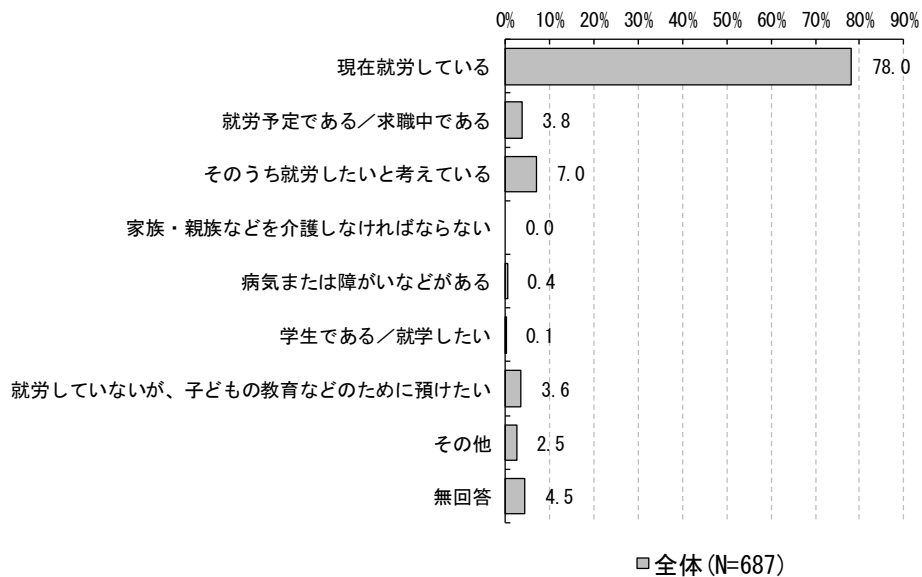
<小学生保護者：問 17>



今後の放課後児童クラブの利用で「ほぼ毎月、利用したい」「長期休業のみ利用したい」と回答した人のみ

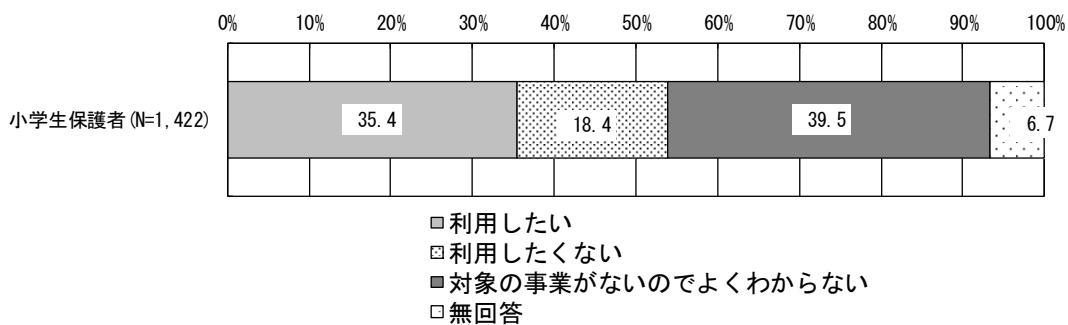
利用したい理由（主に子どもの身の回りの世話をしている人の状況） <単数回答>

<小学生保護者：問 17- 1 >



放課後子供教室の利用希望 <単数回答>

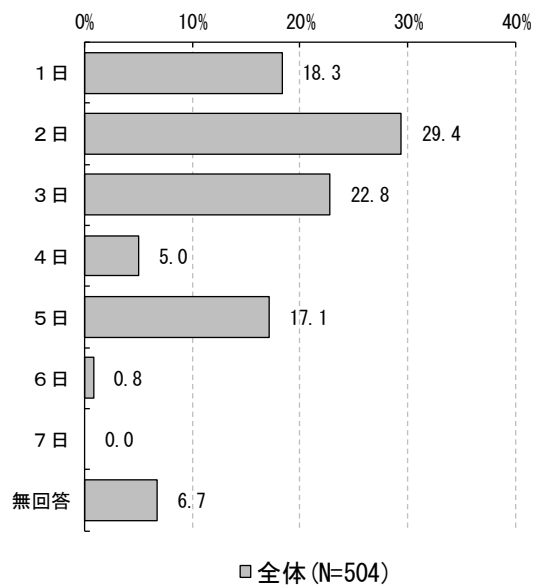
<小学生保護者：問 18 >



放課後子供教室の利用希望で「利用したい」と回答した人のみ

◆日数<数量回答>

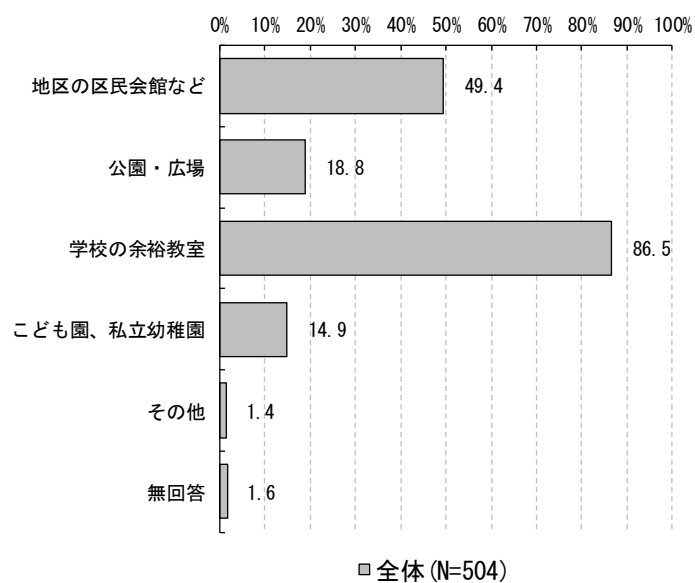
<小学生保護者：問 18>



放課後子供教室の利用希望で「利用したい」と回答した人のみ

希望する利用場所<複数回答>

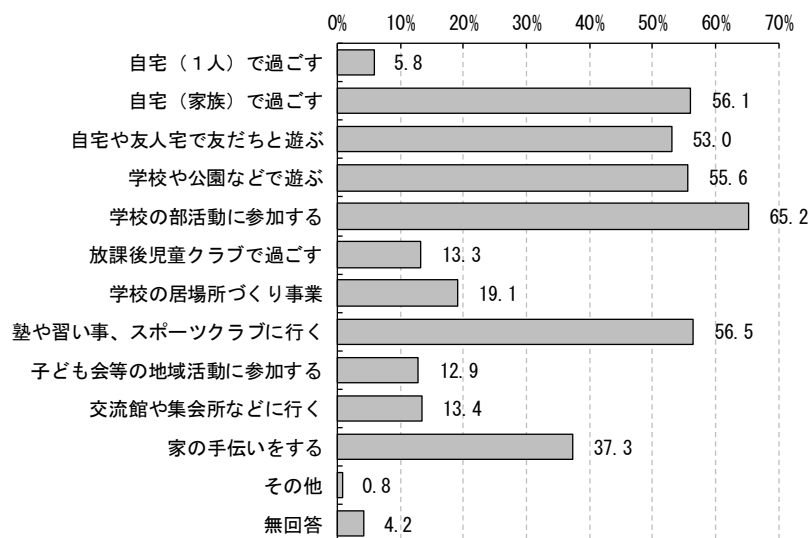
<小学生保護者：問 18- 1>



小学5年生以降の望ましい放課後の過ごし方<複数回答>

- 「学校の部活動に参加する」が65.2%と最も多く、ついで「塾や習い事、スポーツクラブに行く」が56.5%となっています。
- また、「自宅（家族）で過ごす」「自宅や友人宅で友だちと遊ぶ」「学校や公園などで遊ぶ」「学校の部活動に参加する」「塾や習い事、スポーツクラブに行く」がともに5割を超えています。

<小学生保護者：問19>



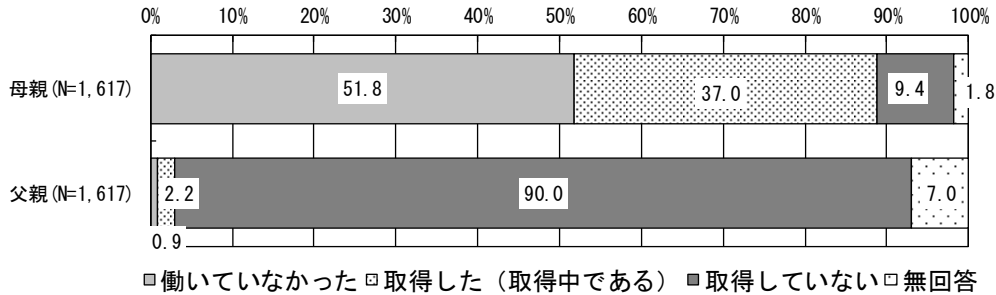
□小学生保護者 (N=1,422)

⑩ 育児休業や短期時間勤務制度など職場の両立支援制度

対象の子どもの出産時における育児休業の取得状況 <単数回答>

○母親は、「働いていなかった」が 51.8%と最も多く、父親は「取得していない」が 9.0%と最も多くなっています。

<就学前児童保護者：問 31>

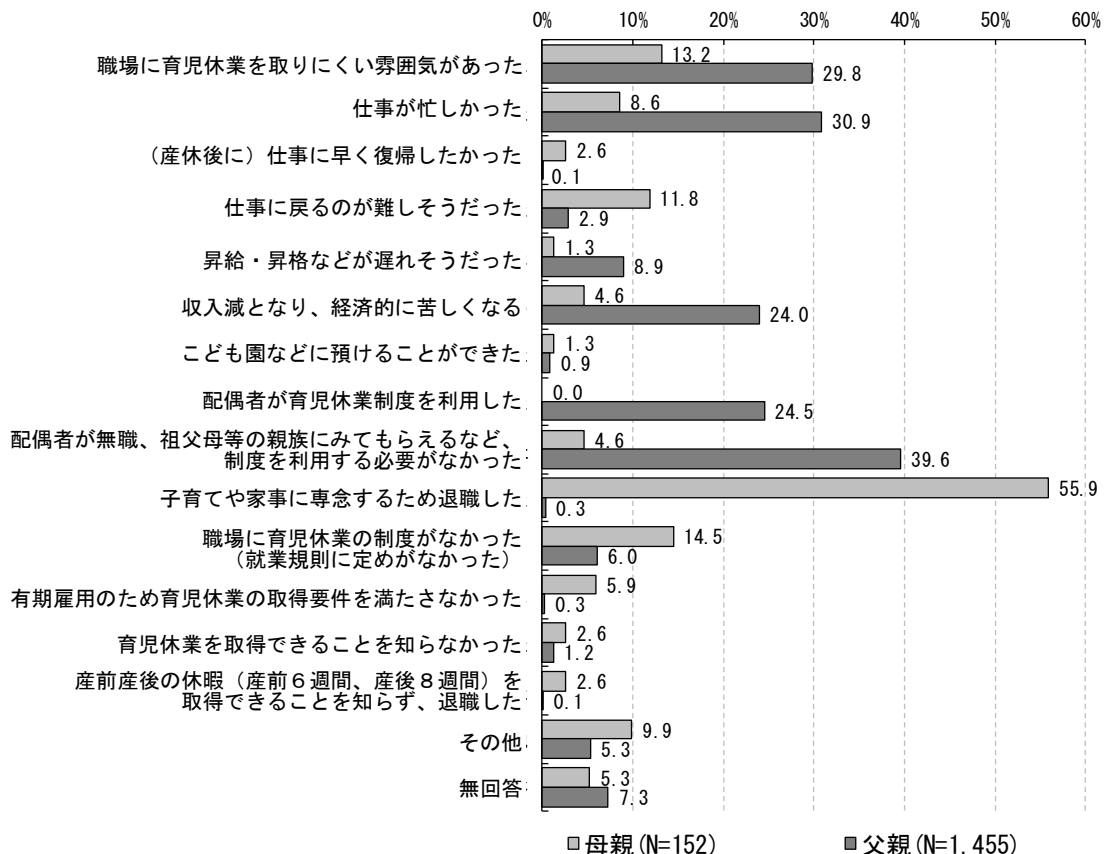


育児休業の取得状況で「取得していない」と回答した人のみ

取得していない理由 <複数回答>

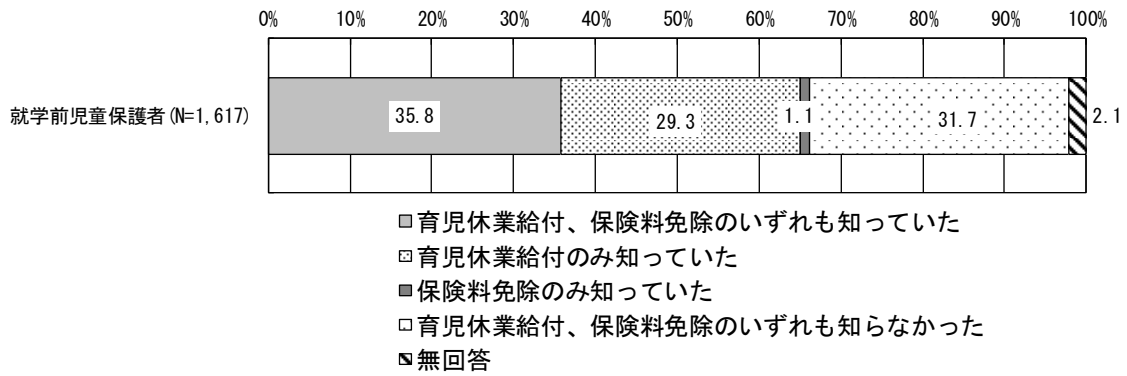
○母親は、「子育てや家事に専念するため退職した」が 55.9%と最も多く、父親は、「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」が 39.6%と最も多くなっています。

<就学前児童保護者：問 31>



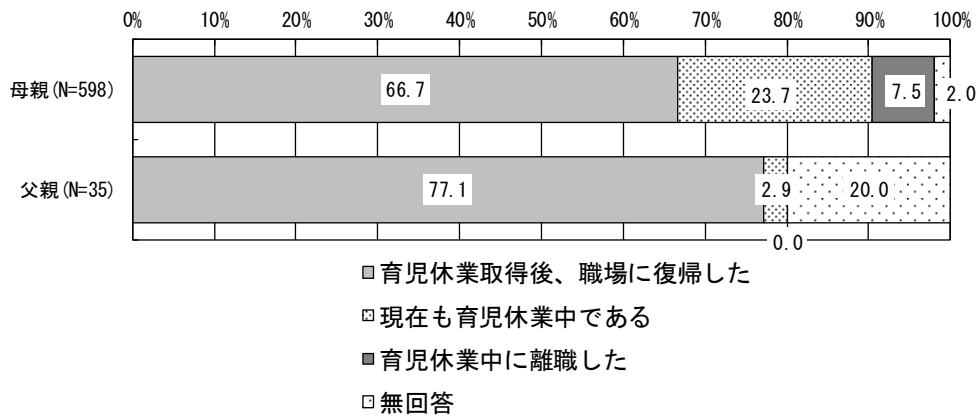
育児休業給付及び保険料免除の認知度 <単数回答>

<就学前児童保護者：問 31-1 >



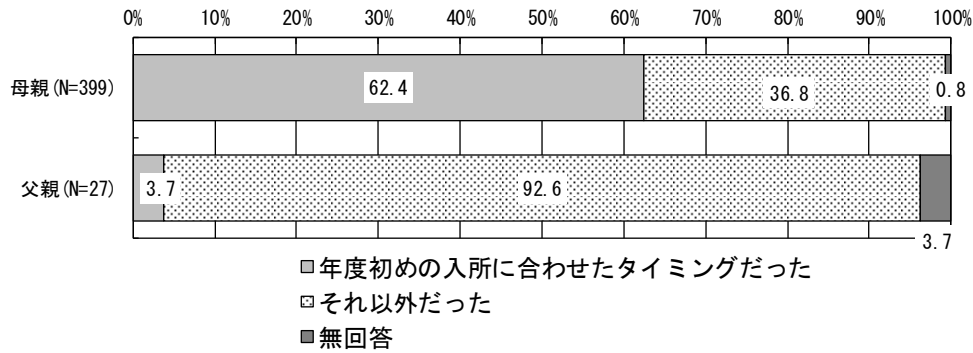
育児休業の取得状況で「取得した（取得中である）」と回答した人のみ
育児休業取得後の職場復帰状況 <単数回答>

<就学前児童保護者：問 31-2 >



**育児休業を取得後に「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した人のみ
職場復帰は年度初めのこども園入園に合わせたタイミングだったか<単数回答>**

<就学前児童保護者：問 31-3>

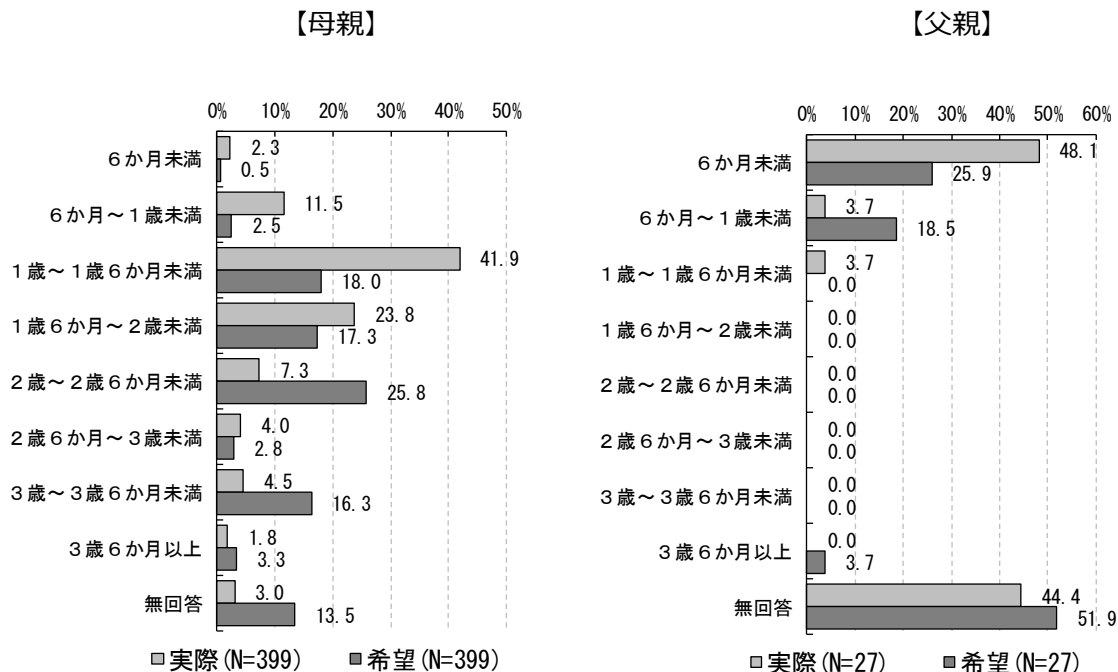


◆ 定期的な教育・保育事業の利用×母親が育児休業から復帰したタイミング別

上段：件数 下段：%	問31-2 職場復帰（母親）				
	合計	育児休業取得後、職場に復帰した	現在も育児休業中である	育児休業中に離職した	無回答
全体	411 100.0	359 87.3	17 4.1	29 7.1	6 1.5
私立幼稚園（通常の就園時間の利用）	37 100.0	20 54.1	8 21.6	6 16.2	3 8.1
私立幼稚園の預かり保育	11 100.0	9 81.8	0 0.0	0 0.0	2 18.2
こども園（公立幼稚園）	29 100.0	22 75.9	1 3.4	5 17.2	1 3.4
こども園（公立・私立の保育所）	256 100.0	240 93.8	5 2.0	10 3.9	1 0.4
認定こども園	52 100.0	45 86.5	2 3.8	4 7.7	1 1.9
小規模保育事業等（キッズハウスとよた、ナースリーハウスなど）	5 100.0	4 80.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0
保育ママ	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
事業所内保育施設	21 100.0	20 95.2	0 0	1 4.8	0 0.0
認可外保育施設・豊田市認証保育所	6 100.0	6 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
とよたファミリー・サポート・センター	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
その他	7 100.0	3 42.9	1 14.3	3 42.9	0 0.0

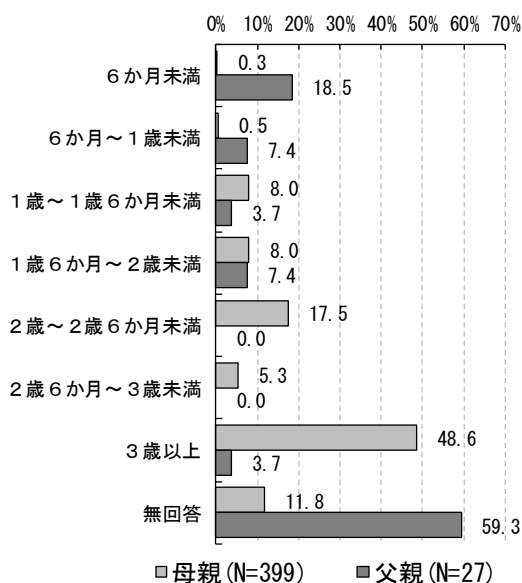
◆職場復帰時の子どもの年齢／育児休業を取りたかった時の子どもの年齢＜数量回答＞

＜就学前児童保護者：問 31-4＞



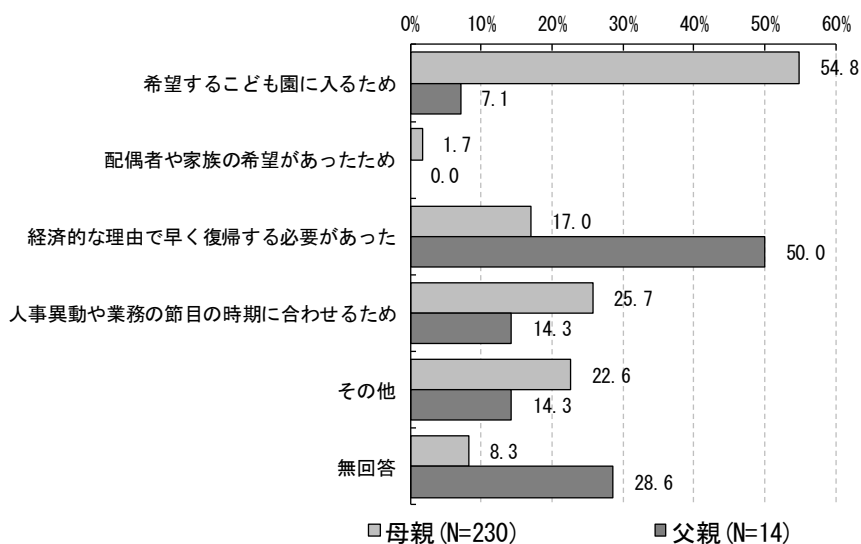
◆職場に3歳まで育児休業取得が可能な制度があった場合、希望として子どもが何歳の時まで取りたかったか＜数量回答＞

＜就学前児童保護者：問 31-5＞



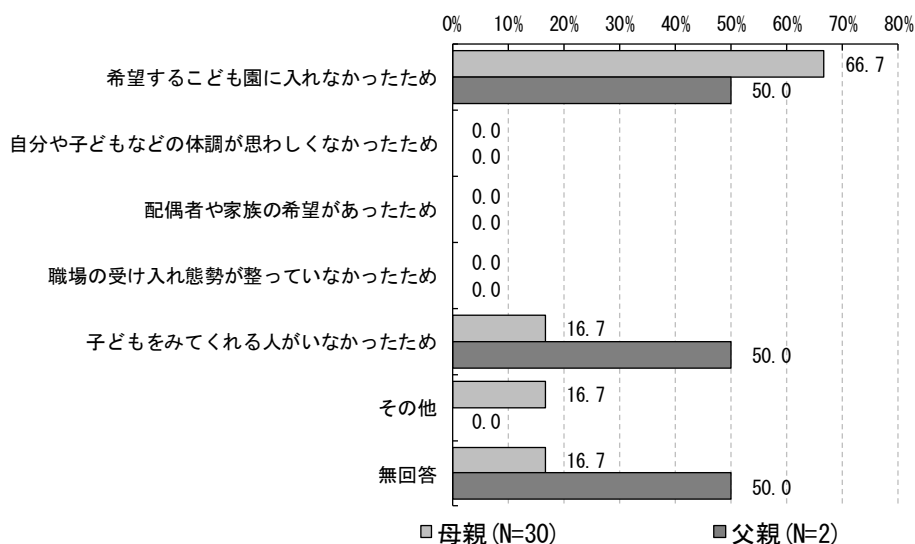
実際の職場復帰と希望が異なる人のみ
希望の時期に職場復帰しなかった理由
「希望」より早く復帰した親<複数回答>

<就学前児童保護者：問 31-6>



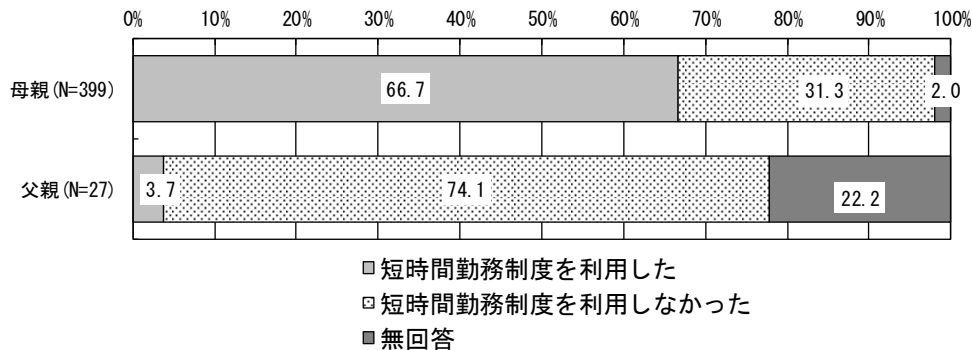
「希望」より遅く復帰した親<複数回答>

<就学前児童保護者：問 31-6>



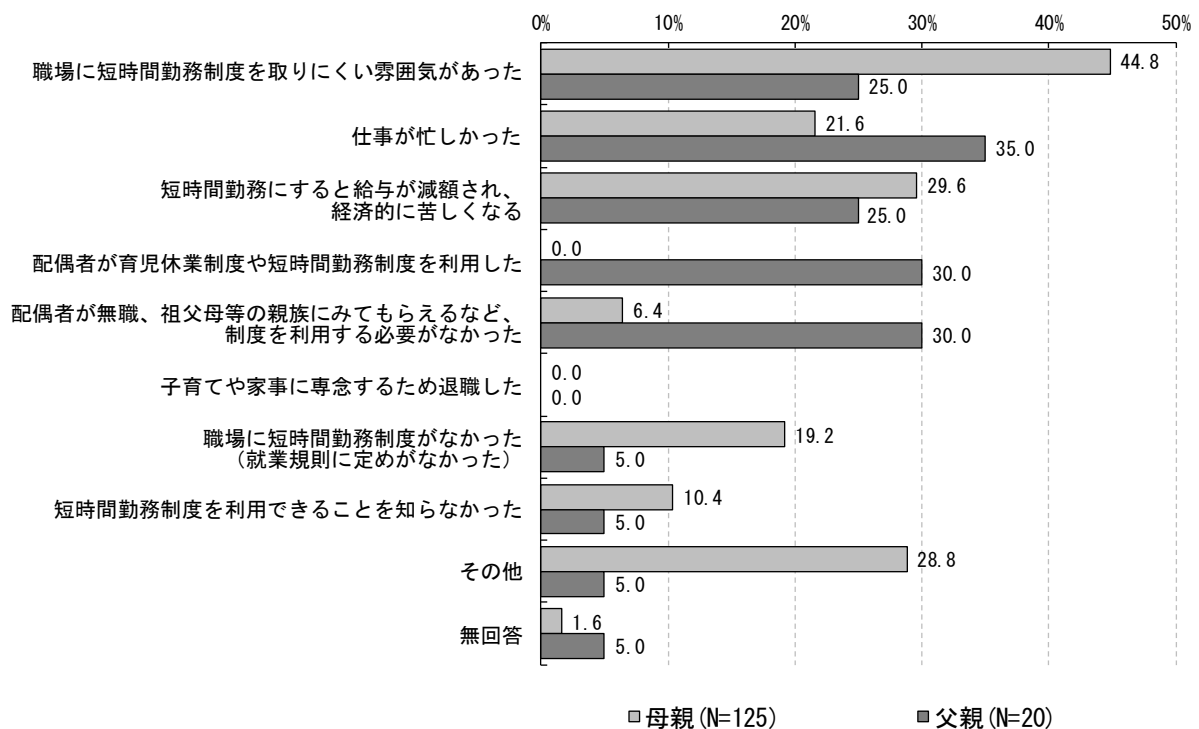
育児休業を取得後に「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した人のみ
 育児休業からの職場復帰時の短時間勤務制度利用の有無〈単数回答〉

〈就学前児童保護者：問 31-7〉



育児休業から職場復帰後に「短時間勤務制度を利用しなかった」と回答した人のみ
 短時間勤務制度を利用しなかった理由〈複数回答〉

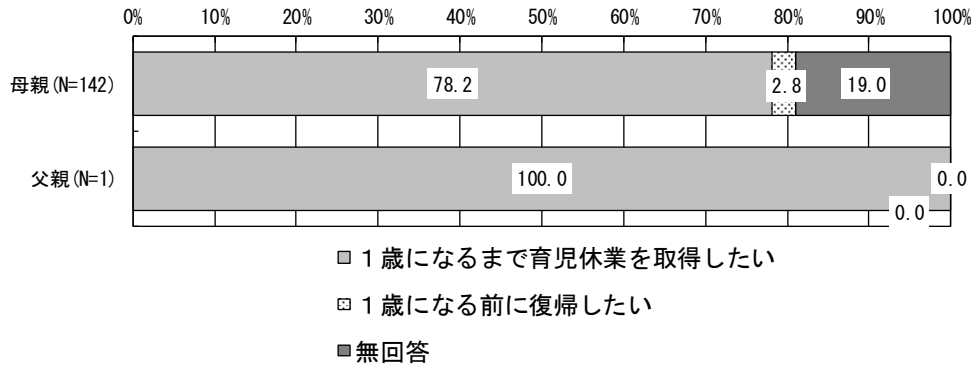
〈就学前児童保護者：問 31-8〉



育児休業の取得状況で「現在も育児休業中である」と回答した人のみ

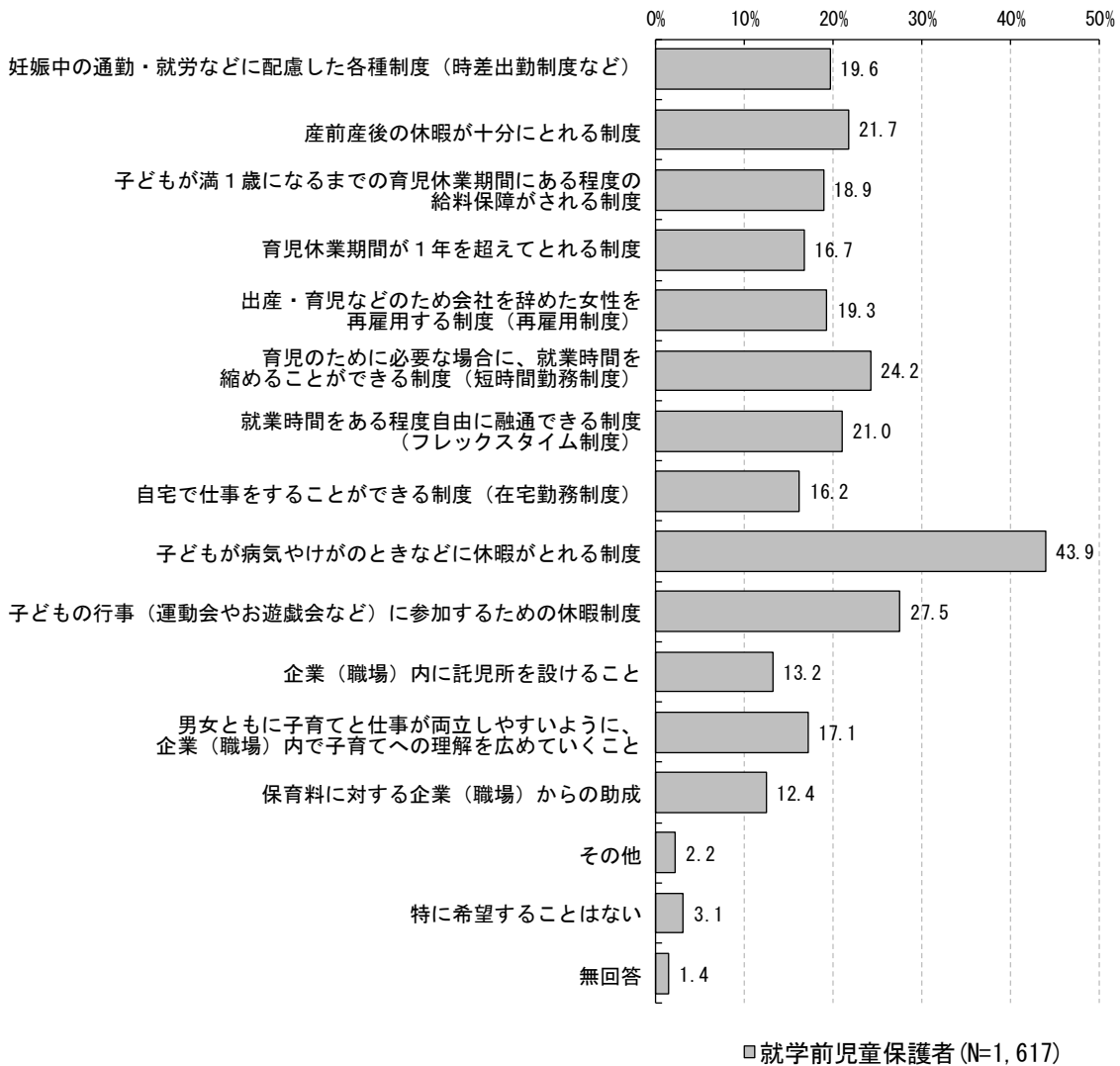
子どもが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得するか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰するか。〈単数回答〉

〈就学前児童保護者：問 31-9〉



男女ともに子育てと仕事の両立を図りやすくするために、企業など（職場）における環境整備として望むこと〈複数回答〉

〈就学前児童保護者：問 37〉



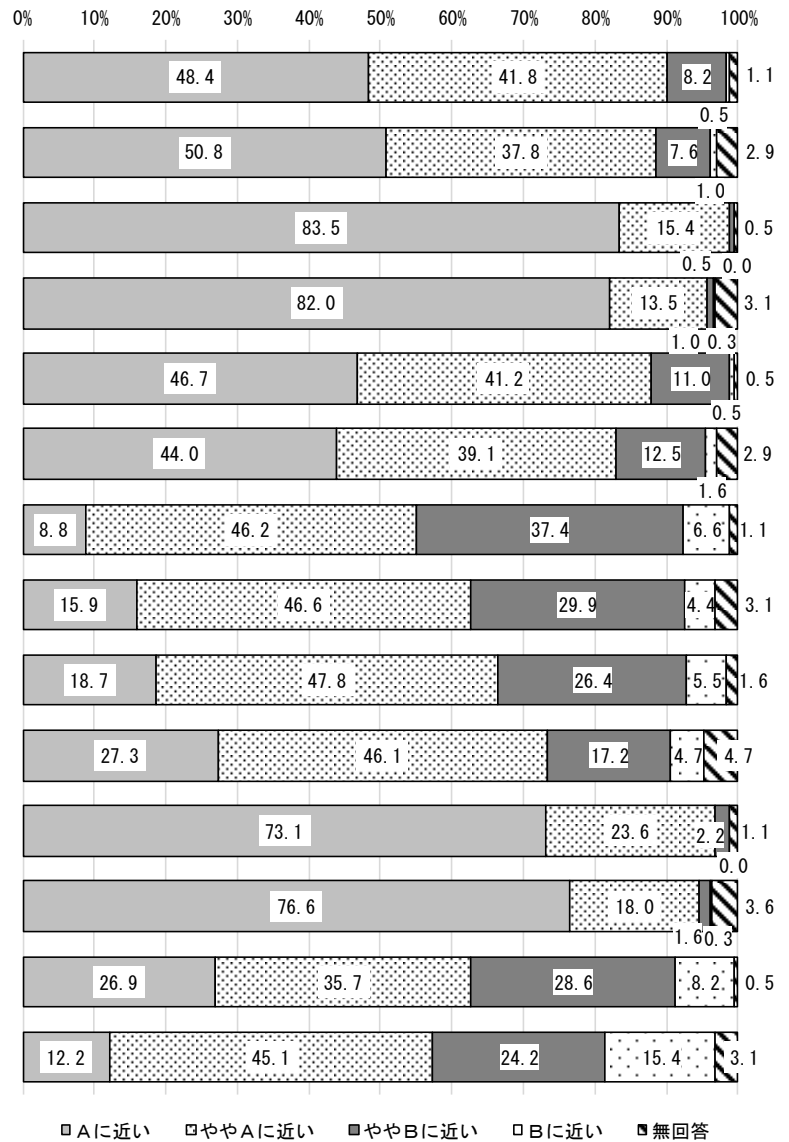
2 妊娠期の状況や意識について

① 妊娠期の今、思ったり感じたりしていること

- 平成 25 年調査と比較すると、「子どもが生まれることが楽しみ」「子どもはかわいい」といった考えは変わらず高い割合を占めているものの、「これからの子育てが非常に不安である」「子育ては大変である」といった、これから始まる子育てに対する不安が大きくなっていることが分かる。

<母子健康手帳被交付者：問 12>

<p><時間について> A：子どもや家族との時間をできるだけ多くとりたい B：結婚や子どもを持った後も、自分の時間を多くとりたい (上段：平成 30 年調査、下段：平成 25 年調査)</p>
<p><子どもが生まれることが> A：楽しみ B：楽しみではない (上段：平成 30 年調査、下段：平成 25 年調査)</p>
<p><子どもを持つと> A：人生や生活が豊かになる B：お金や時間の面で生活が苦しくなる (上段：平成 30 年調査、下段：平成 25 年調査)</p>
<p><これからの子育てに> A：特に不安はない B：非常に不安である (上段：平成 30 年調査、下段：平成 25 年調査)</p>
<p><子育ては> A：楽しい B：大変である (上段：平成 30 年調査、下段：平成 25 年調査)</p>
<p><子どもは> A：かわいい B：わずらわしい (上段：平成 30 年調査、下段：平成 25 年調査)</p>
<p><最近イライラしたり涙もろくなったりすることが> A：特にない B：よくある (上段：平成 30 年調査、下段：平成 25 年調査)</p>

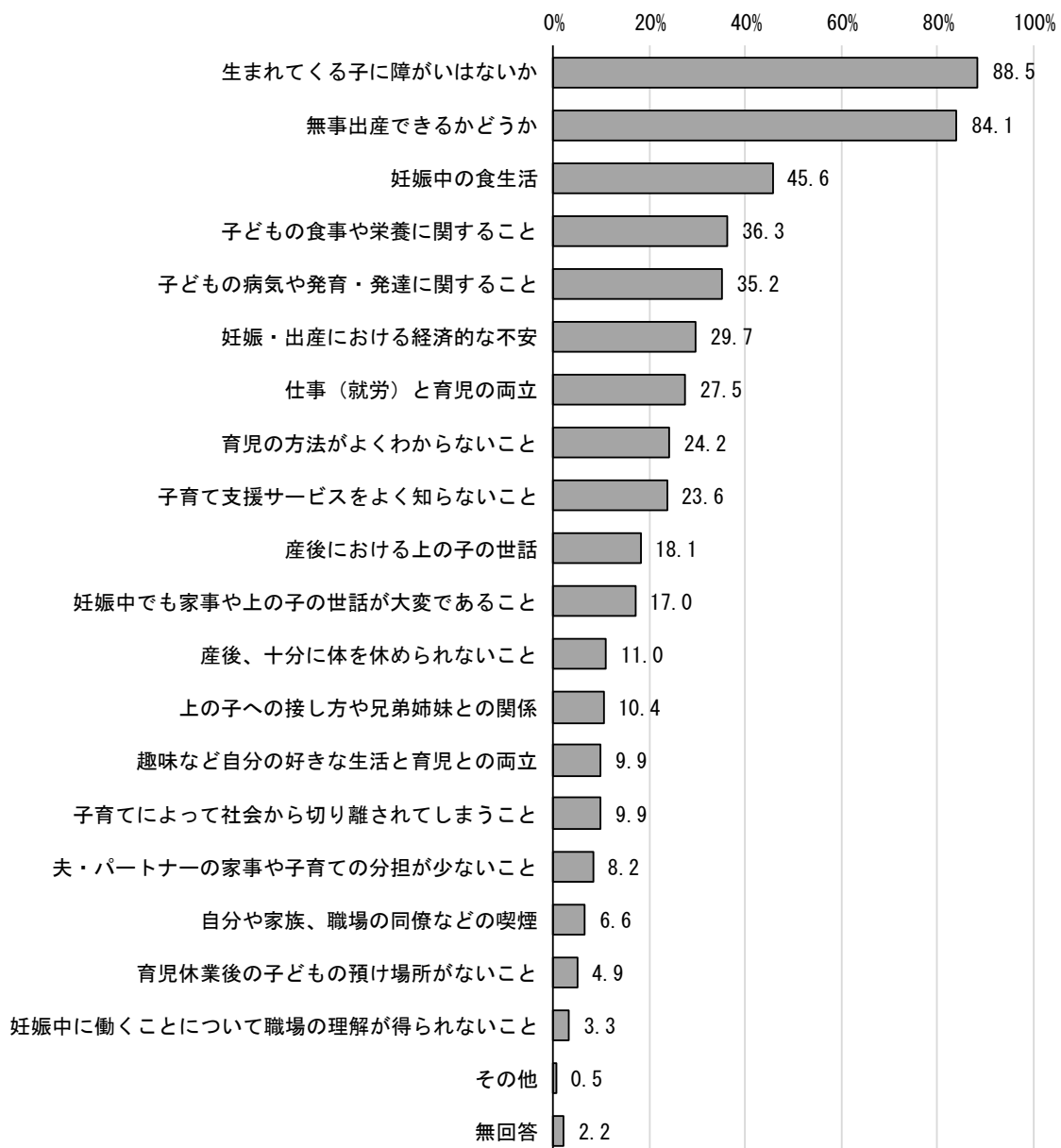


平成 30 年調査 (N=182)
 平成 25 年調査 (N=384)

② 妊娠中の生活、出産、子育てについて気になること

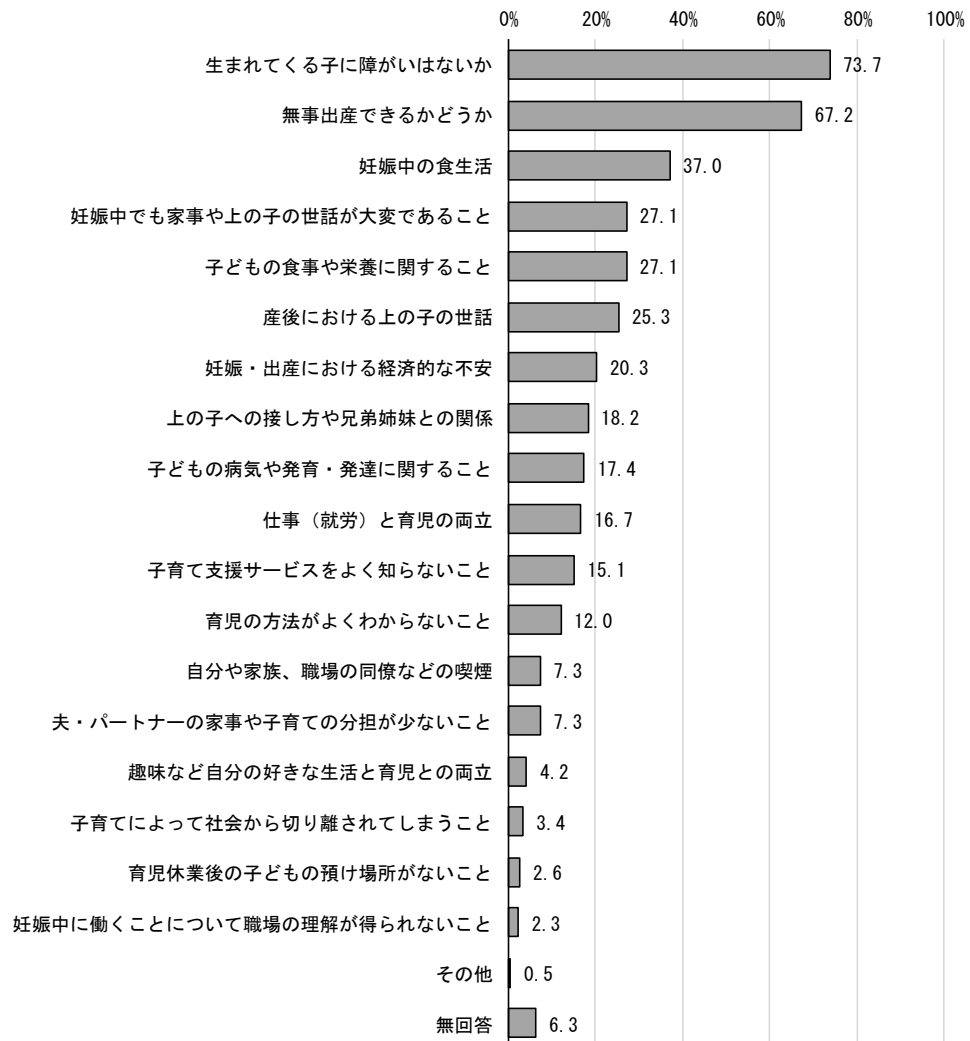
- 妊娠中に気になることとしては、「生まれてくる子に障がいはないか」が88.5%と最も高く、次いで「無事出産できるかどうか」が84.1%であり、平成25年調査と同様の結果であった。
- 平成25年調査と比較すると、「子どもの病気や発育・発達に関すること」が17.8ポイント、「育児の方法がよくわからないこと」が12.2ポイント、「仕事(就労)と育児の両立」が10.8ポイントとそれぞれ上昇しており、産後の子育てに対する不安が大きくなっていることが分かる。

<母子健康手帳被交付者：問13>



平成30年調査 (N=182)

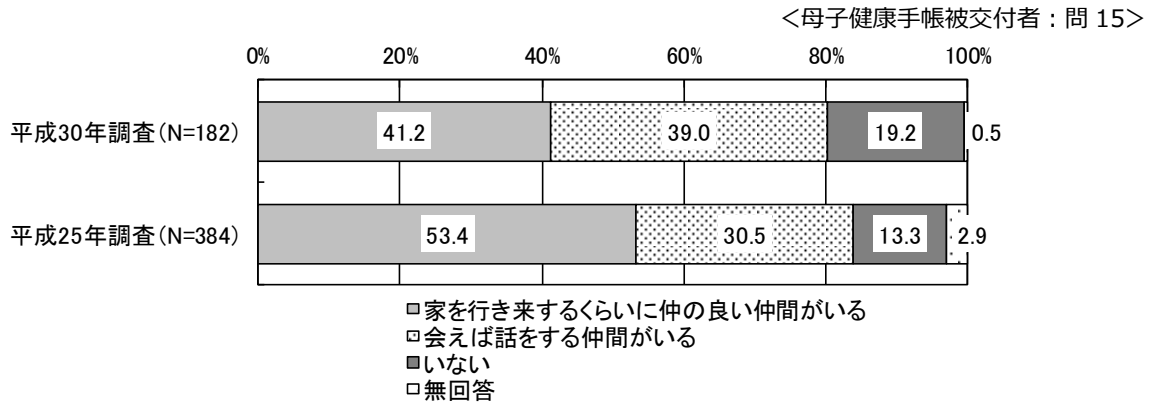
【平成 25 年調査】



平成 25 年調査 (N=384)

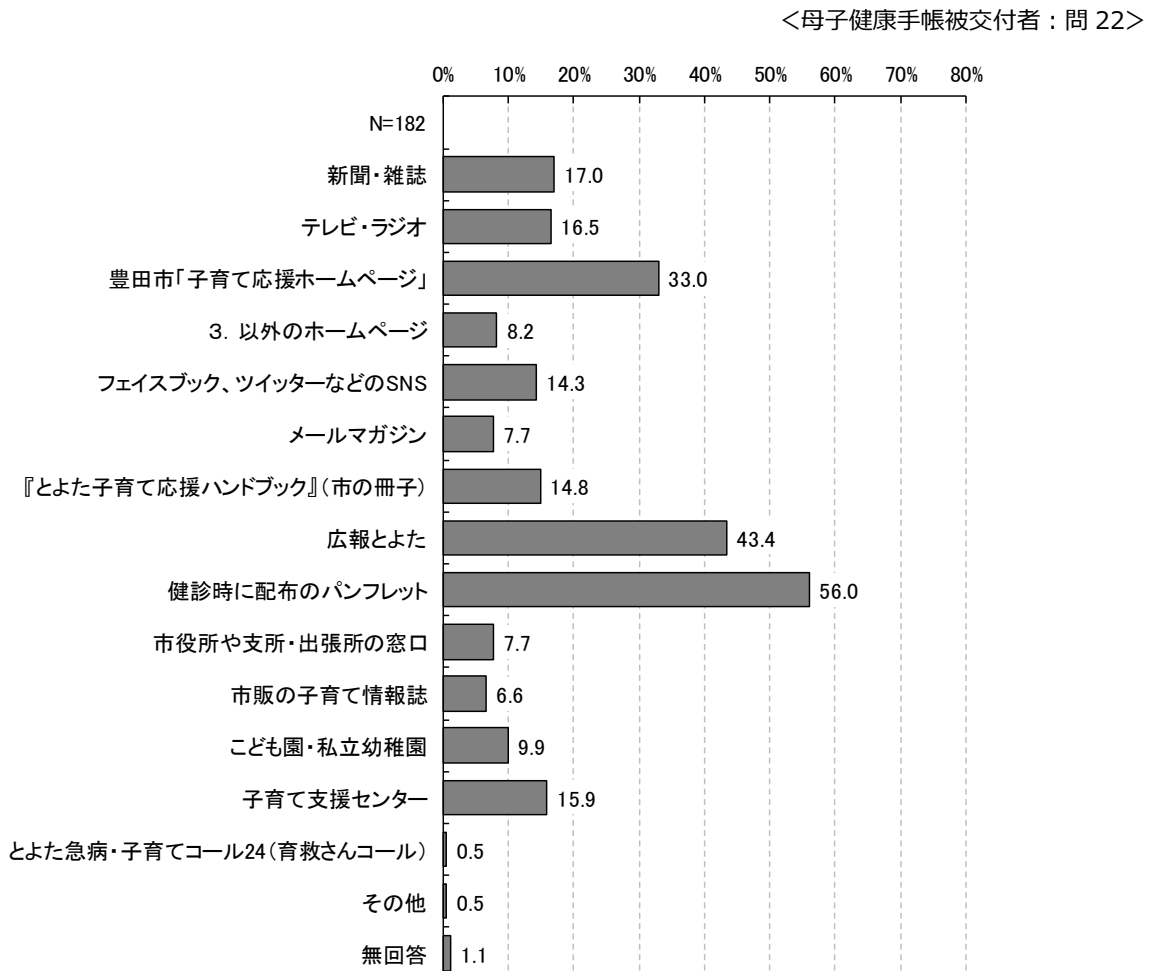
③ 妊婦仲間や子育て仲間の有無

○妊婦仲間や子育て仲間については、「家を行き来するくらいに仲の良い仲間がいる」と回答した割合が41.2%であり、平成25年調査と比較すると12.2ポイント低下している。

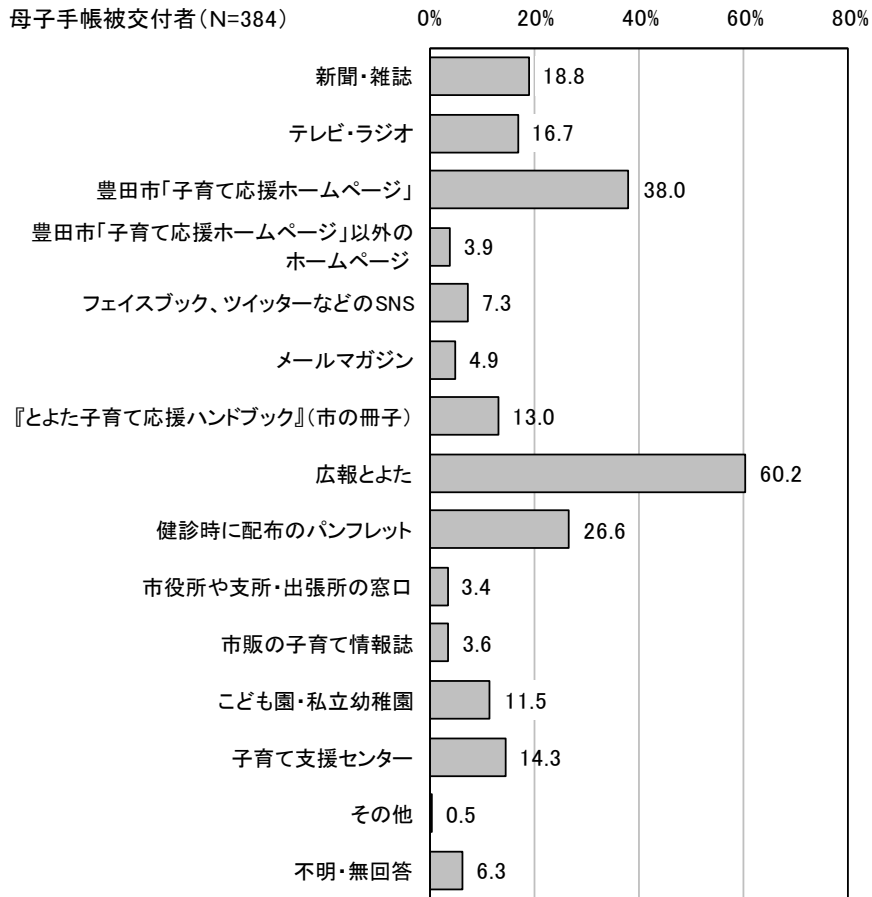


④ 子育てや子育て支援サービスに関する情報の入手方法

○子育てや子育て支援サービスに関する情報の入手方法では、「健診時のパンフレット」が56.0%と最も高く、次いで「広報とよた」が43.4%、「豊田市「子育て応援ホームページ」」が33.0%であった。



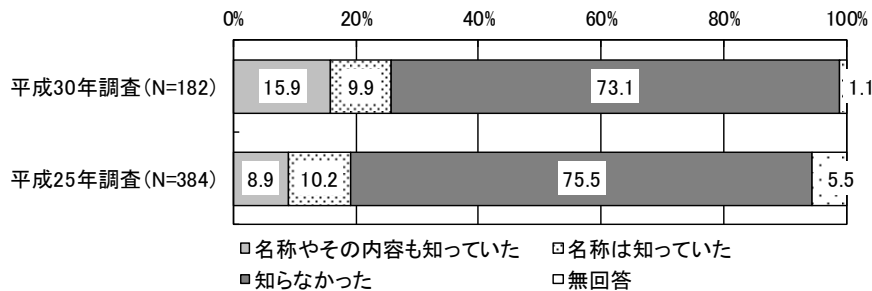
【平成 25 年調査】



⑤ 「母性健康管理指導事項連絡カード」の認知度

○「母性健康管理指導事項連絡カード」の認知度は、「名称もその内容も知っていた」が 15.9% と平成 25 年調査と比較して 7.0 ポイント上昇しているものの、依然として 7 割以上が「知らなかった」と回答している。

<母子健康手帳被交付者：問 23>

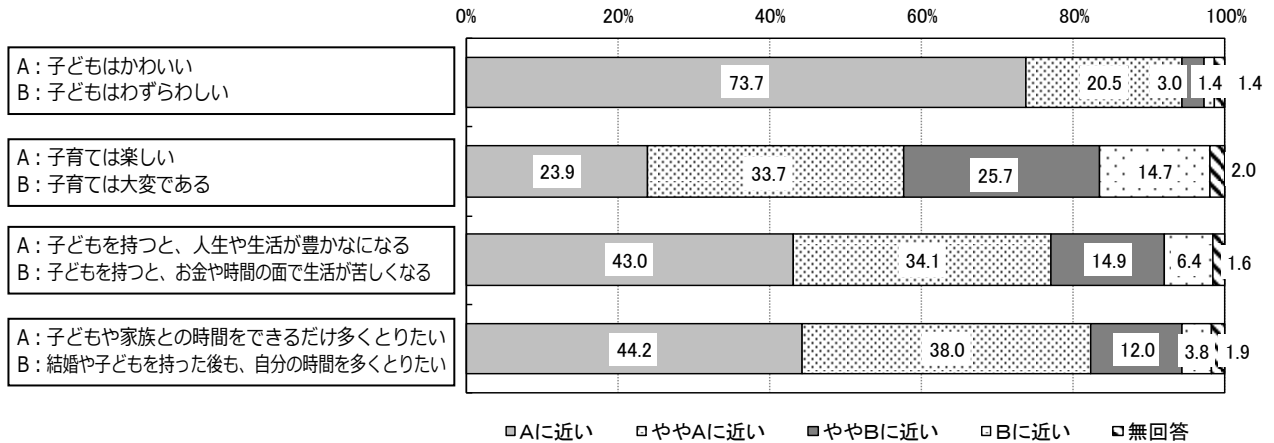


3 家庭における子育てについて

① 子どもや子育てに対する考え

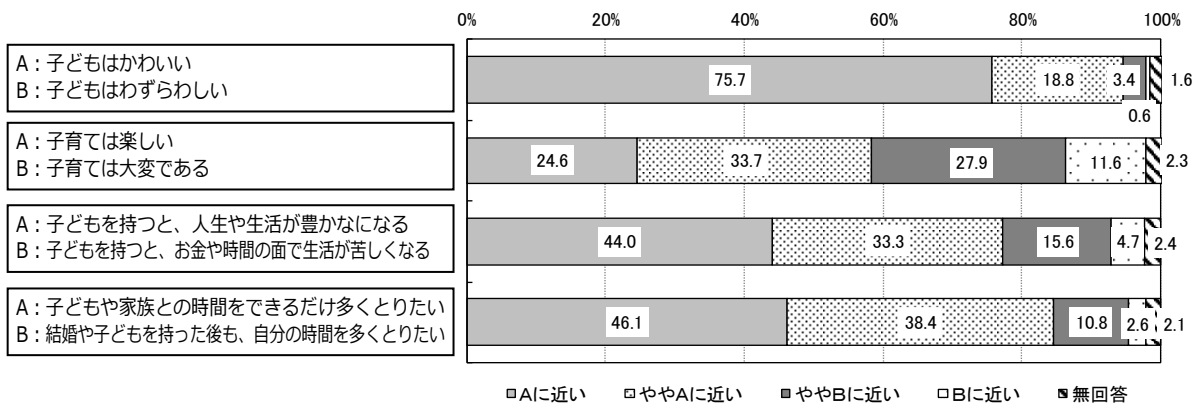
○子どもや子育てに対する考えは、平成 25 年調査と比較して大きな変化はなく、「子どもはかわいい」という考えは 9 割以上である一方、「子育ては大変である」という考えが 4 割程度となっている。

<一般市民：問 5>



平成 30 年調査 (N=1399)

【平成 25 年調査】

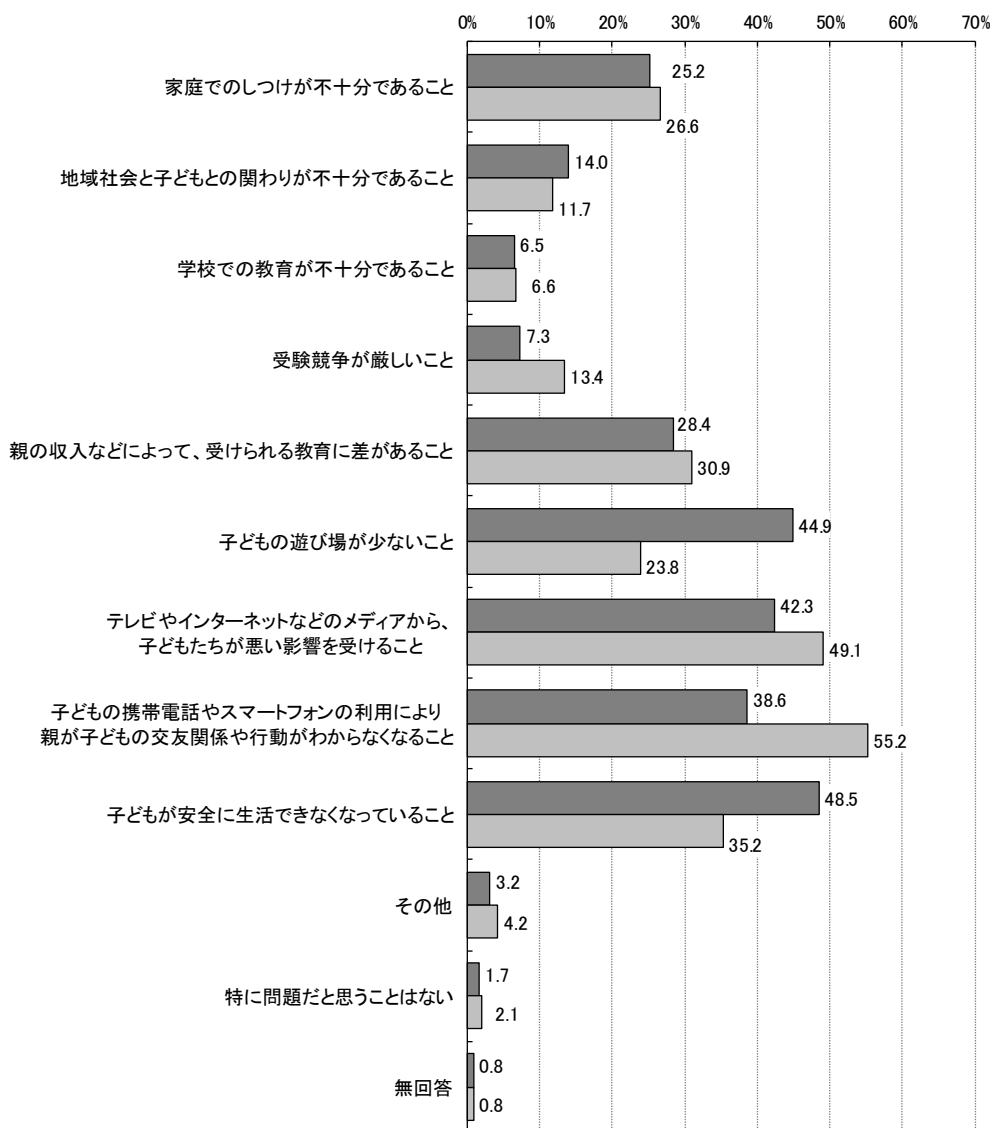


平成 25 年調査 (N=1608)

② 最近の子育てや教育の現状への課題認識

- 最近の子育てや教育の現状への課題認識について、小学生保護者では、「子どもが安全に生活できなくなっていること」が48.5%と最も高く、次いで「子どもの遊び場が少ないこと」が44.9%となっている。中学生保護者では、「子どもの携帯電話やスマートフォンの利用により親が子どもの交友関係や行動がわからなくなること」が55.2%と最も高く、次いで「テレビやインターネットなどのメディアから、子どもたちが悪い影響を受けること」が49.1%となっている。
- 平成25年調査と比較すると、全体的に同じ傾向ではあるものの、小学生保護者の「子どもの遊び場が少ないこと」は7.4ポイント上昇している。

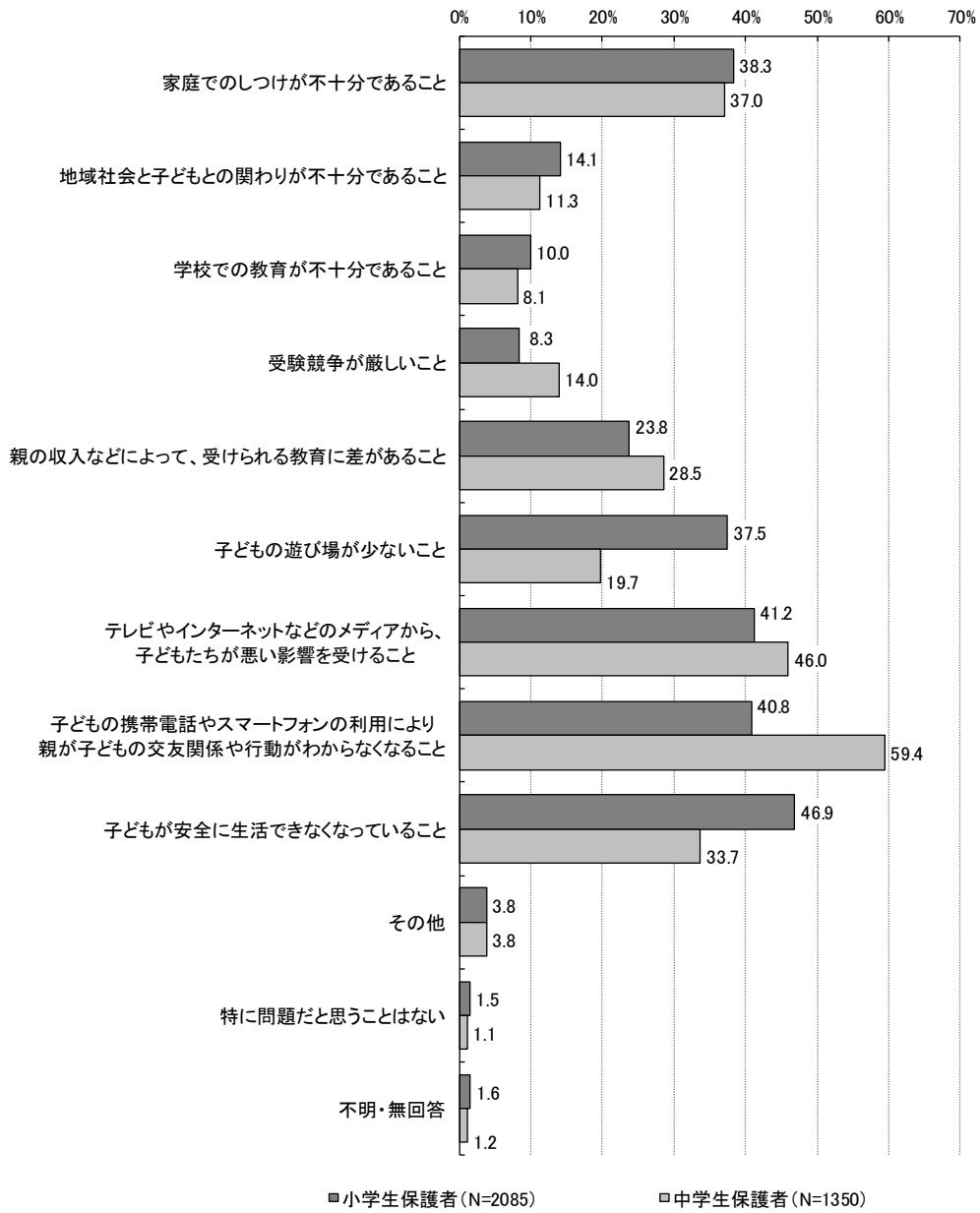
＜小学生保護者：問23、中学生保護者：問13＞



■ 小学生保護者 (N=1422)

□ 中学生保護者 (N=1297)

【平成 25 年調査】

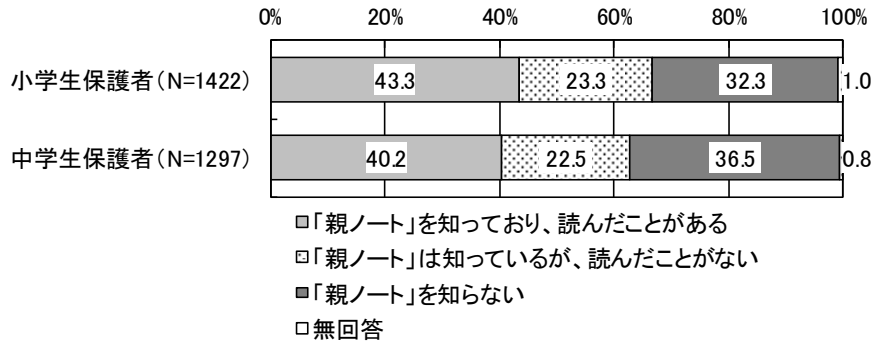


③ 「親ノート」「親育ち交流カフェ」の認知度

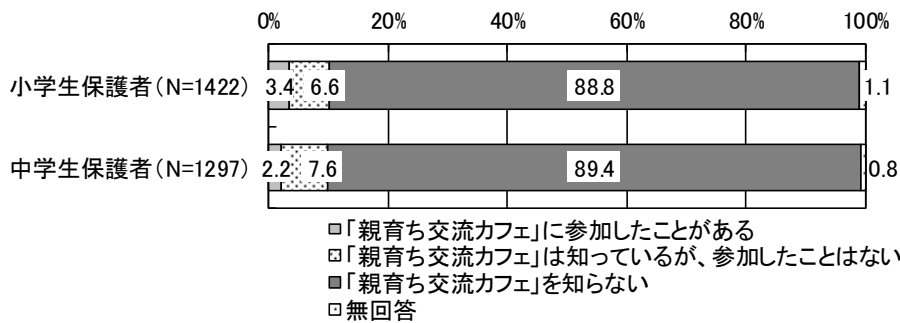
- 「親ノート」の認知度は、小学生保護者、中学生保護者ともに、読んだことがあるという回答が4割程度ある一方、知らないという回答も3割以上となっている。
- 「親育ち交流カフェ」については、いずれも9割近くが知らないと回答している。

<小学生保護者：問 28、中学生保護者：問 19>

■ 「親ノート」の認知度



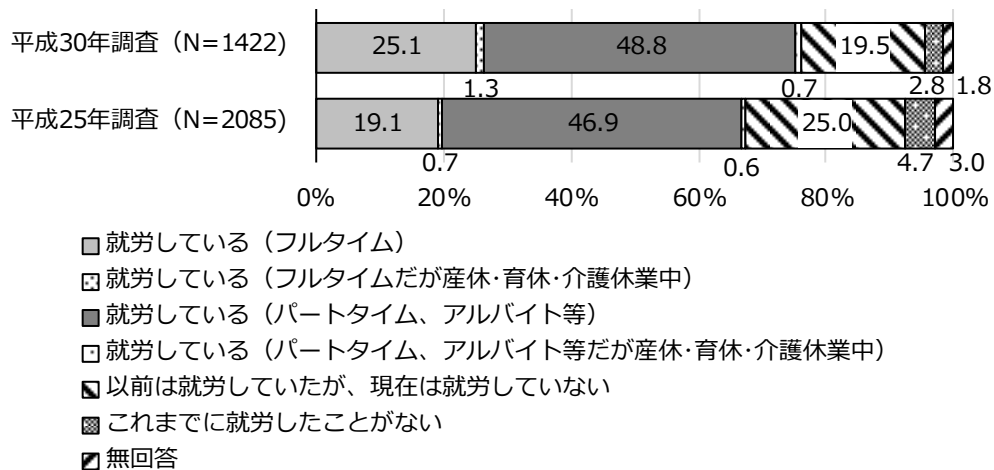
■ 「親育ち交流カフェ」の認知度



④ 母親の就労状況

- 「就労している」母親の割合は75.9%であり、平成25年調査から8.6ポイント上昇している。

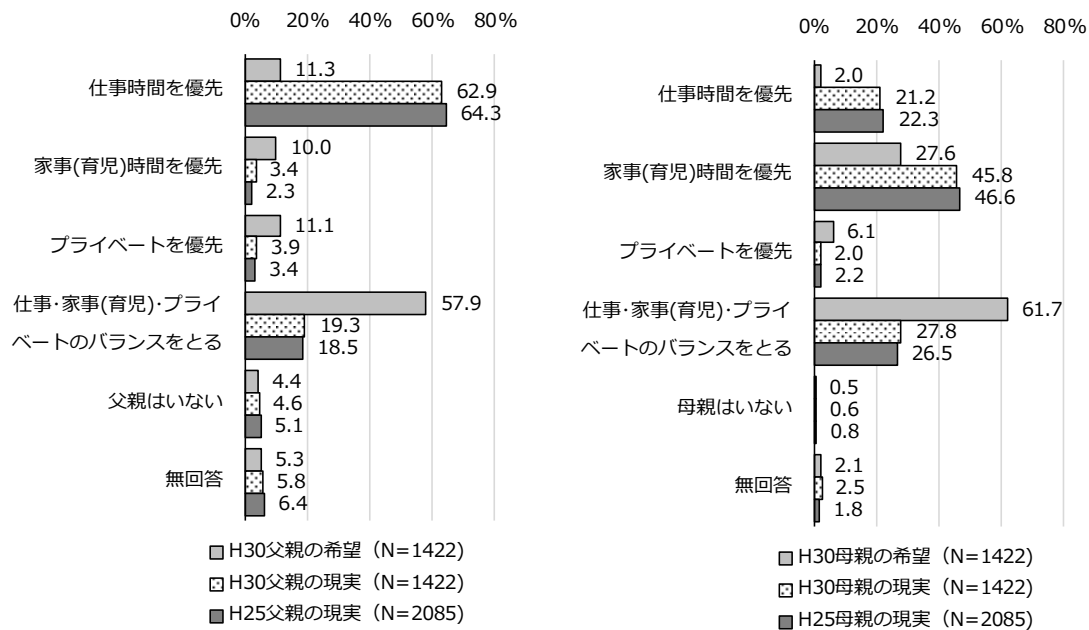
<小学生保護者：問 15>



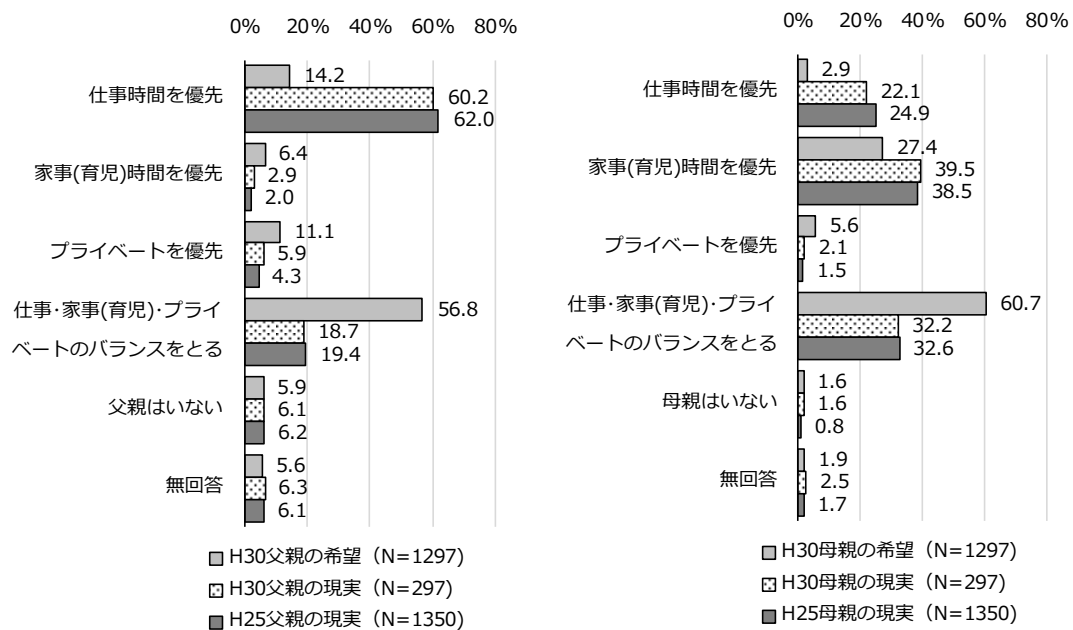
⑤ 「仕事」「家事・子育て」「プライベート」のバランス

○仕事時間等の優先度については、希望と現実に大きなギャップがみられるが、平成 25 年調査の現実と比較すると、「仕事・家事・プライベートのバランスをとる」割合は、父親母親ともに、僅かではあるものの上昇している。

<小学生保護者：問 21>



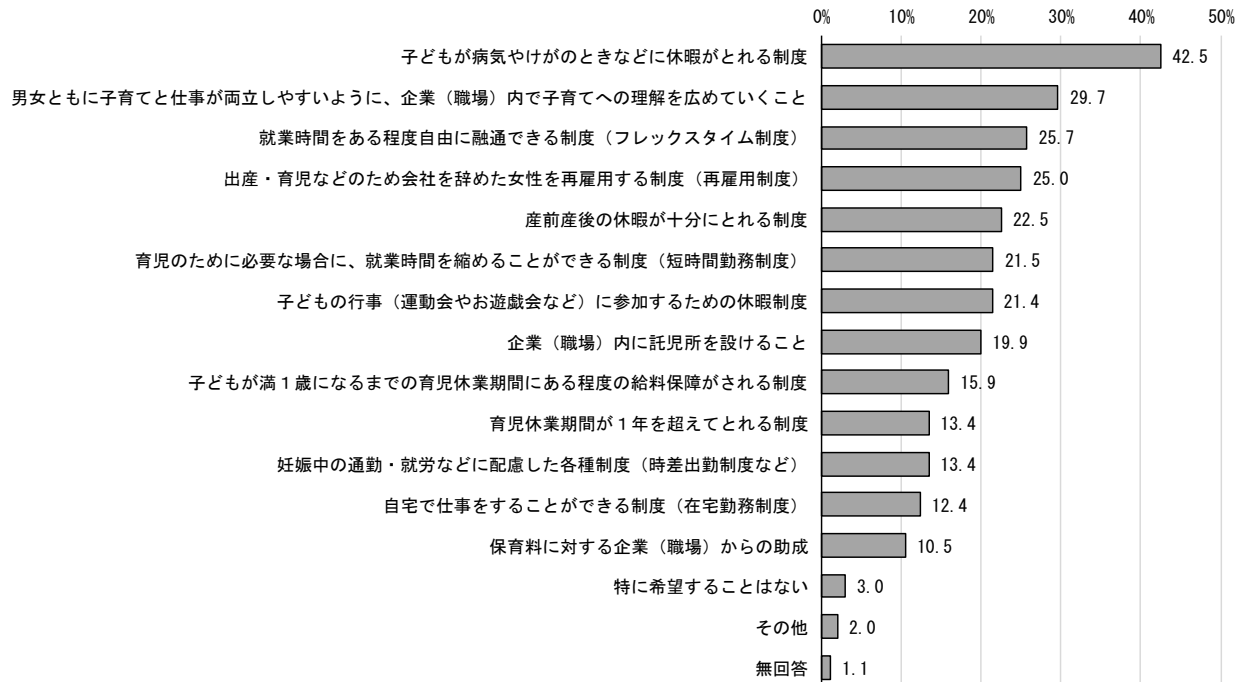
<中学生保護者：問 11>



⑥ 子育てと仕事の両立に向けて望むこと

○子育てと仕事の両立に向けて望むことについては、「子どもが病気やけがのときなどに休暇がとれる制度」が42.5%と最も高く、次いで「男女ともに子育てと仕事が両立しやすいように、企業（職場）内で子育てへの理解を広めていくこと」が29.7%、「就業時間をある程度自由に融通できる制度（フレックスタイム制度）」が25.7%となっている。

<一般市民：問6>



平成30年調査 (N=1399)

4 地域における子育て支援について

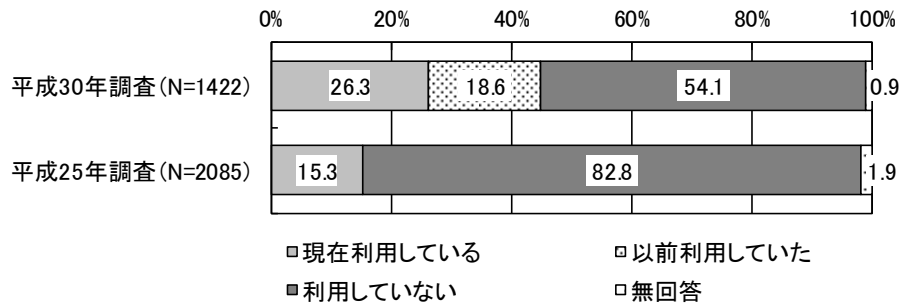
① 放課後児童クラブの利用状況

○放課後児童クラブの利用状況をみると、「現在利用している」が26.3%と、平成25年調査と比較して11.0ポイント上昇している。

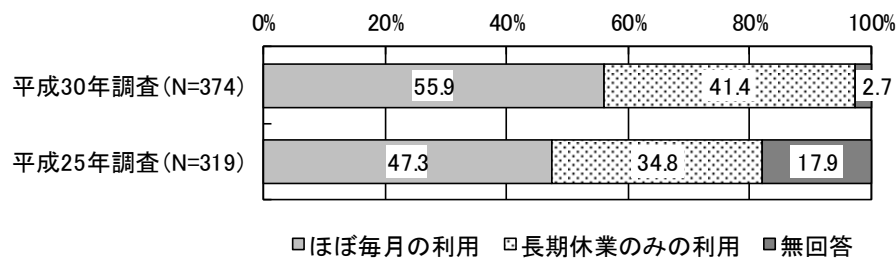
○利用日数では、「ほぼ毎月の利用」が55.9%と、平成25年調査比較して8.6ポイント上昇している。

<小学生保護者：問16>

■放課後児童クラブの利用状況



■放課後児童クラブの利用日数

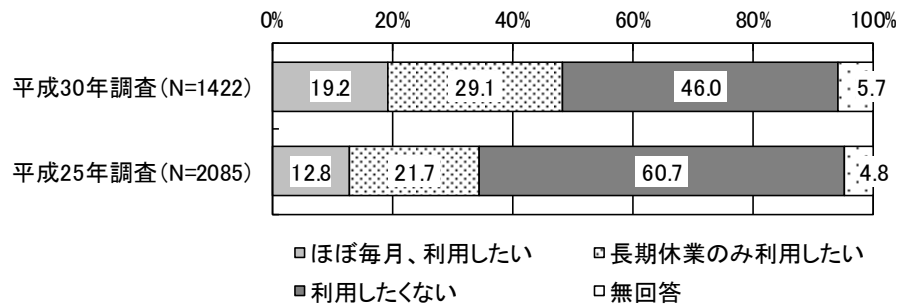


② 放課後児童クラブ、放課後子ども教室の利用希望

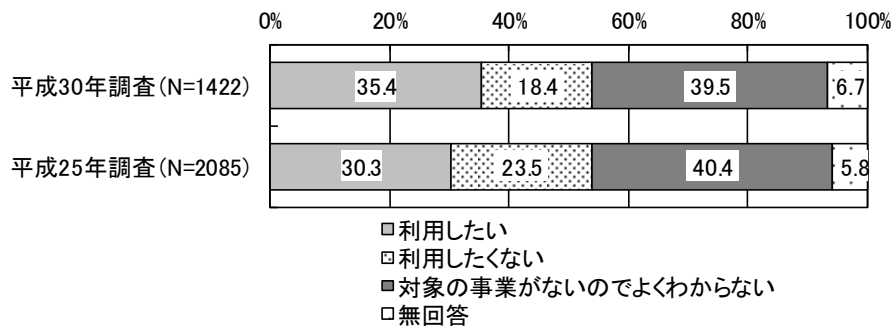
- 放課後児童クラブの利用希望は、「ほぼ毎月利用したい」が19.2%、「長期休業のみ利用したい」が29.1%であり、平成25年調査と比較すると合わせて13.8ポイント上昇している。
- 放課後子ども教室では、「ほぼ毎月利用したい」が35.4%と5.1ポイント上昇している。

<小学生保護者：問17>

■放課後児童クラブの利用希望



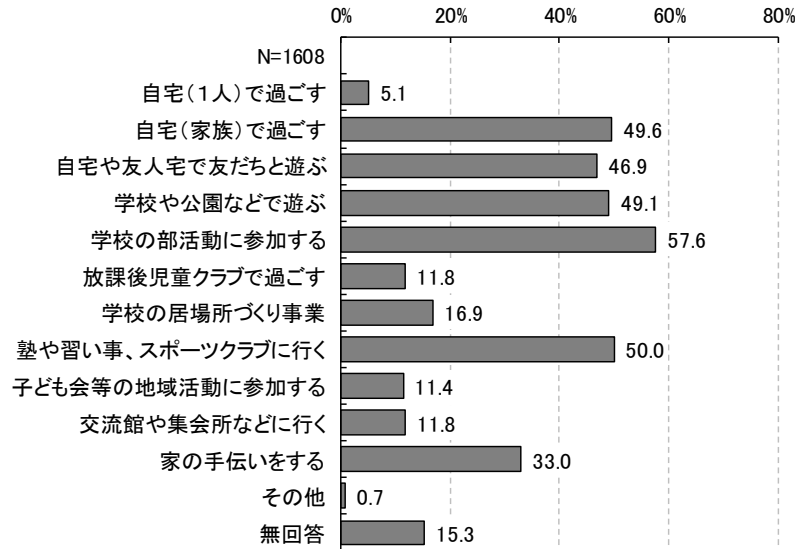
■放課後子ども教室の利用希望



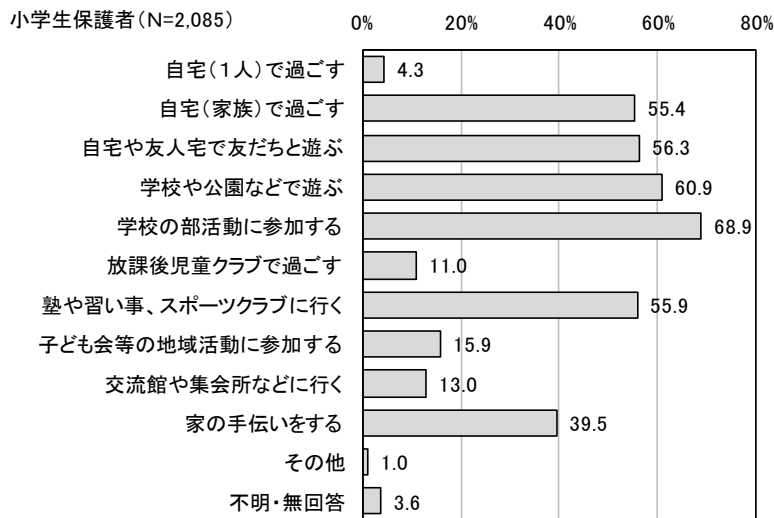
③ 小学5年生以降の望ましい放課後の過ごし方

○小学5年生以降の望ましい放課後の過ごし方では、「学校の部活動に関する」が57.6%と最も高く、次いで「塾や習い事、スポーツクラブに行く」が50.0%、「自宅（家族）で過ごす」が49.6%となっており、平成25年調査と大きな変化は見られない。

<小学生保護者：問19>

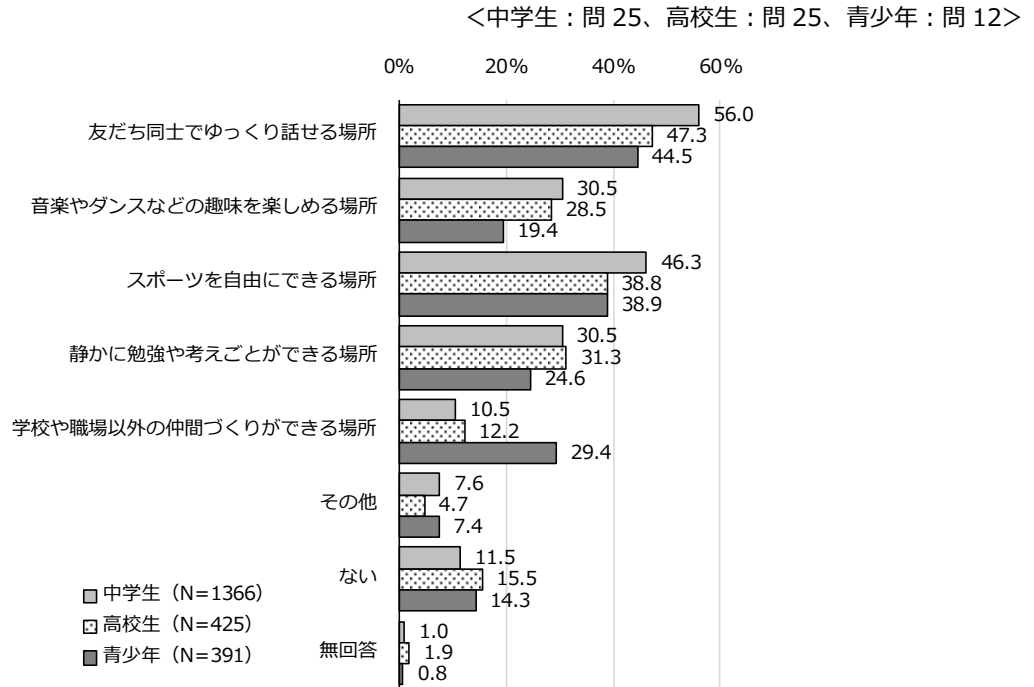


【平成25年調査】

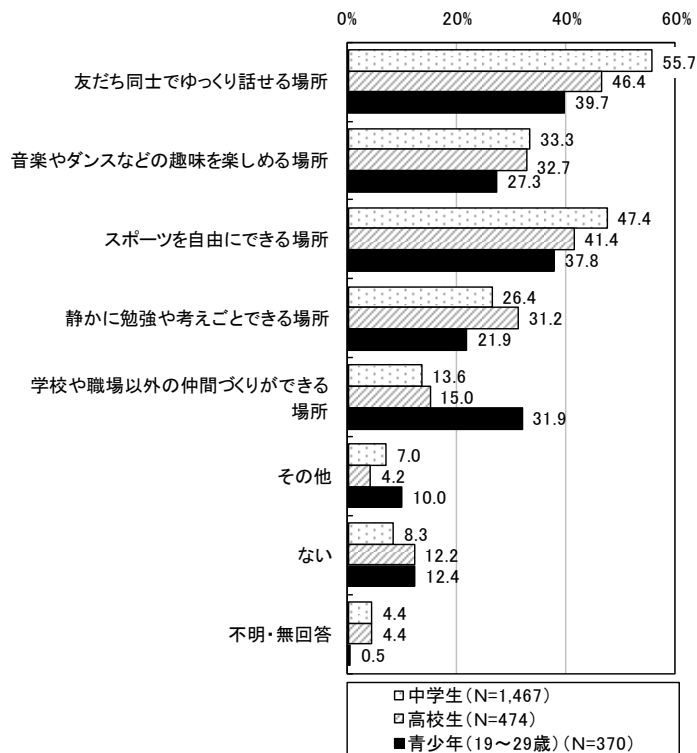


④ 地域であったら良いと思う場所

○地域であったら良いと思う場所については、いずれも「友だち同士でゆっくり話せる場所」という回答が最も多かった。また、平成 25 年調査と同様に、青少年では「学校や職場以外の仲間づくりができる場所」が求められている。



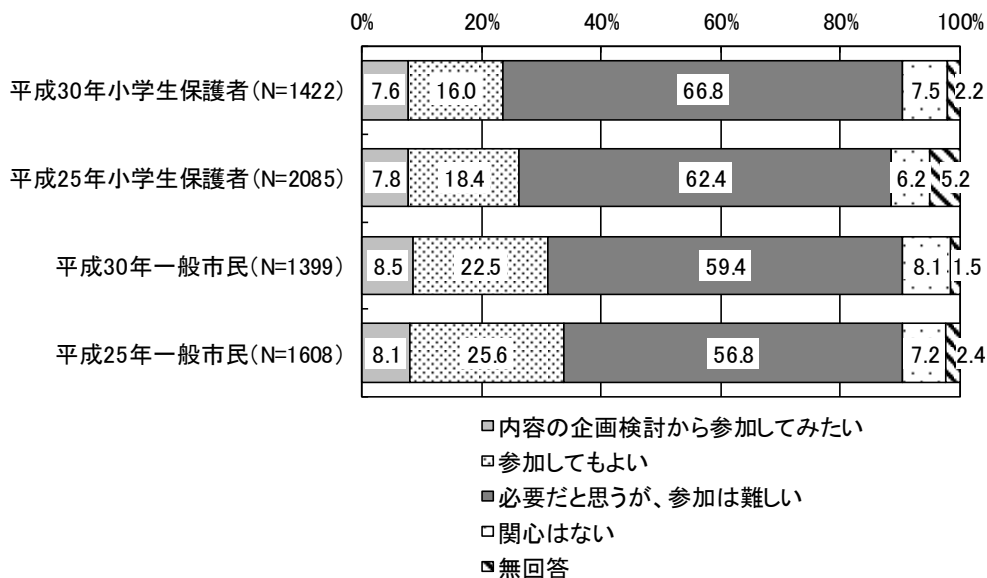
【平成 25 年調査】



⑤ 放課後の子どもの居場所づくりへの参画意向

○放課後の子どもの居場所づくりへの参加意向については、小学生保護者、中学生保護者ともに、平成25年調査と大きな変化はないものの、いずれも「必要だと思うが、参加は難しい」という回答がわずかに上昇している。

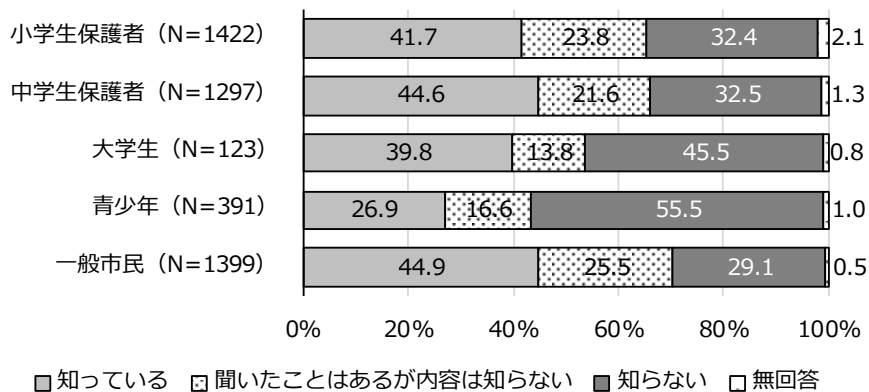
<小学生保護者：問 35、一般市民：問 11>



⑥ 「子ども食堂」の認知度

○「子ども食堂」の認知度は、概ね4割程度となっている。

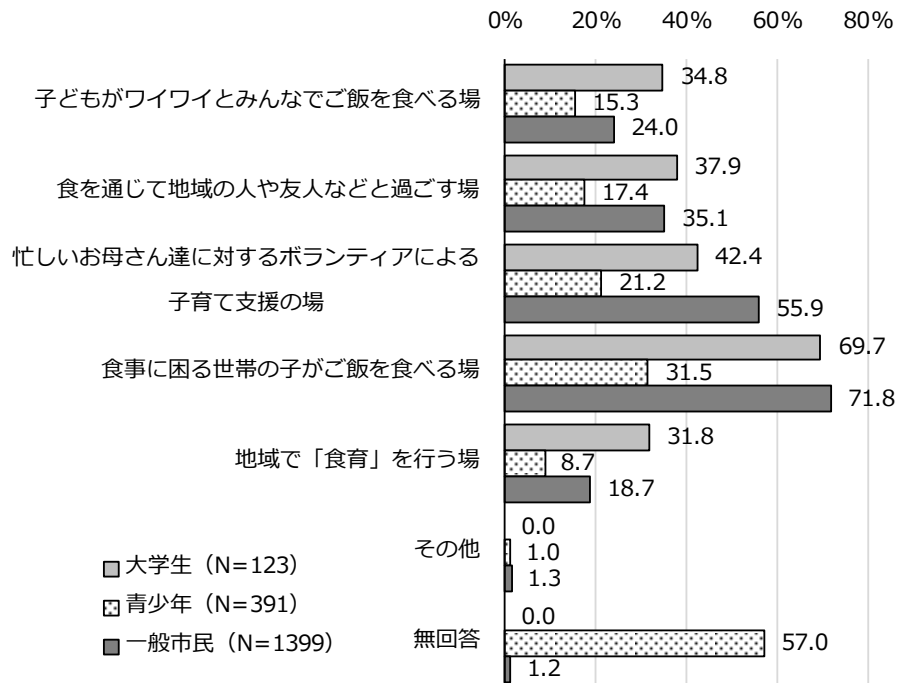
<小学生保護者：問 40、中学生保護者：問 30、大学生：問 28、青少年：問 29、一般市民：問 12>



⑦ 「子ども食堂」のイメージ

○「子ども食堂」のイメージは、「食事に困る世帯の子がご飯を食べる場」が最も高く、次いで「忙しいお母さん達に対するボランティアによる子育て支援の場」となっている。

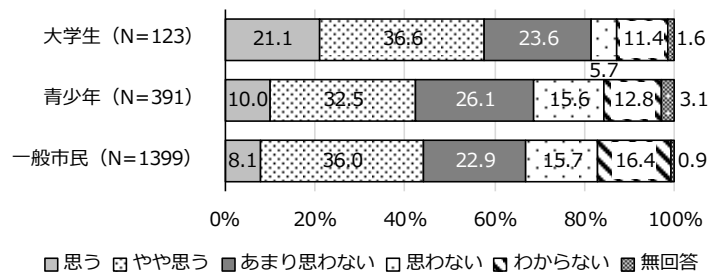
<大学生：問 28-1、青少年：問 29-1、一般市民：問 12-1>



⑧ 学習支援や「子ども食堂」へのボランティア参加意向

○学習支援や「子ども食堂」へのボランティアの参加意向は、「思う」「やや思う」を合わせ、大学生が 57.7%、青少年が 42.5%、一般市民が 44.1%となっている。

<大学生：問 29、青少年：問 30、一般市民：問 13>

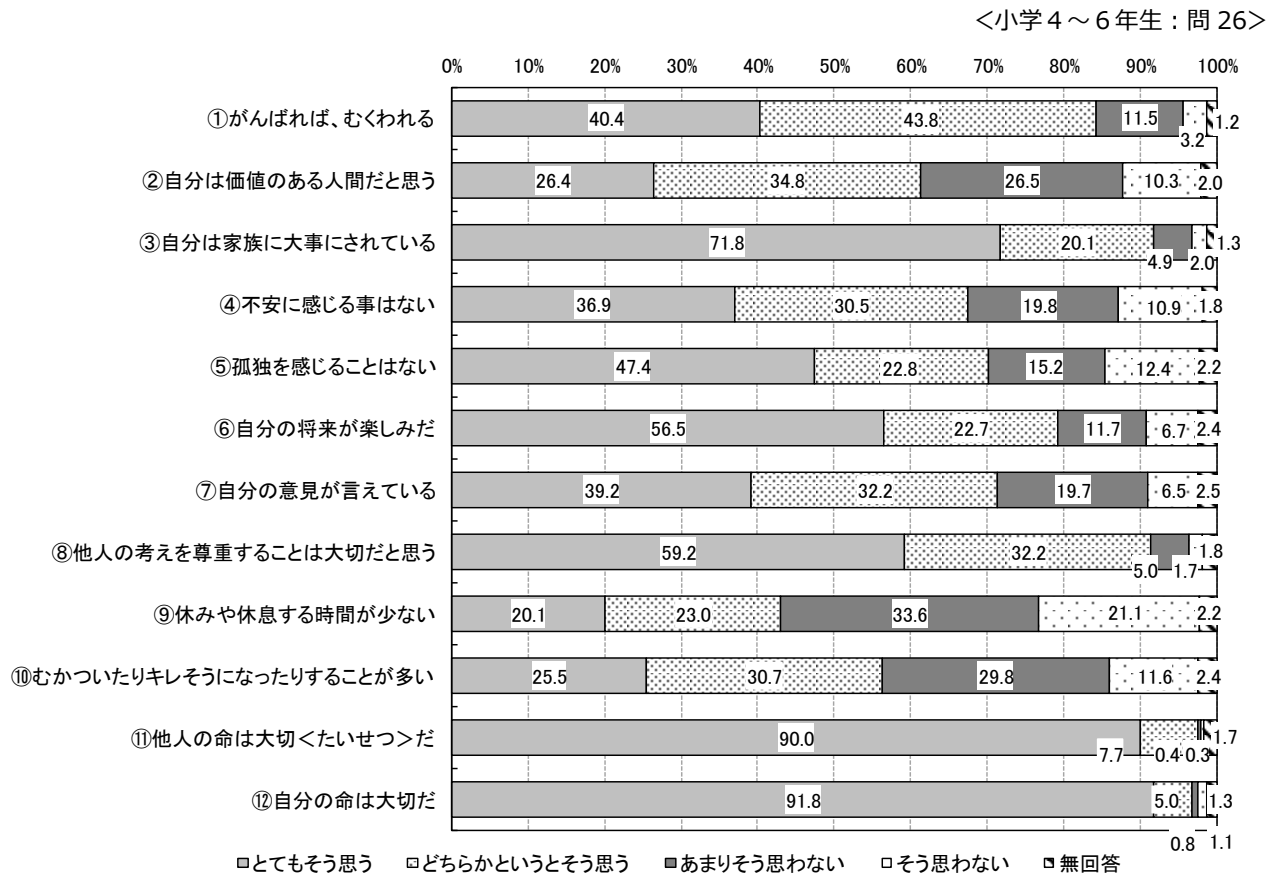


5 普段の生活や家での過ごし方について

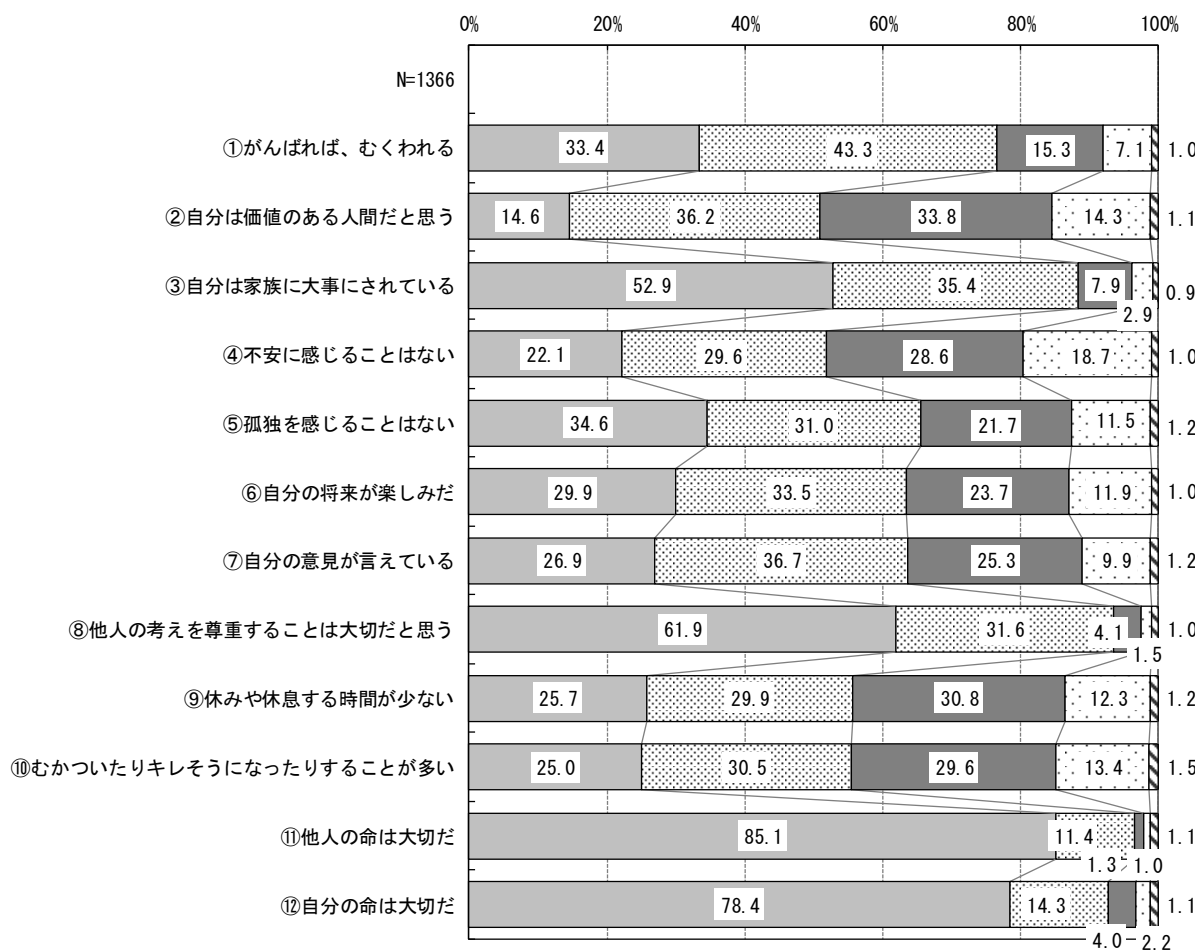
① 普段の生活で感じていることや思っていること

○普段の生活で感じていることや思っていることについて、小学4～6年生と中学生を比較すると、①がんばれば、むくわれる、②自分は価値のある人間だと思う をはじめ、ほとんどの項目で中学生の方が低い結果であった。

○特に、③自分は家族に大切にされている については、「とてもそう思う」という回答が、小学4～6年生では71.8%であったのに対し、中学生では52.1%と19.7ポイント低くなっている。



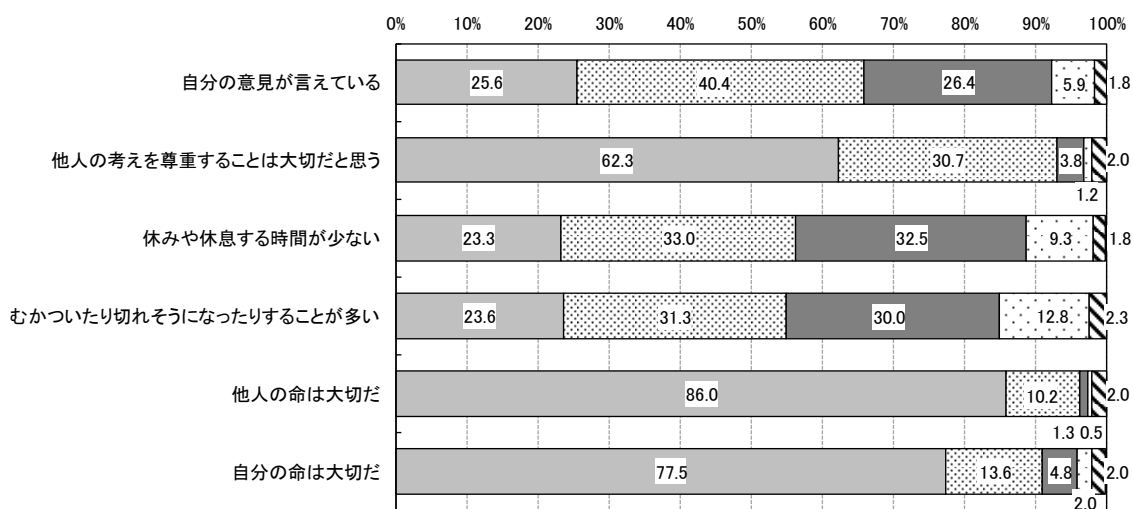
平成30年調査 (N=758)



□とてもそう思う □どちらかというと思う □あまりそう思わない □そう思わない □無回答

平成 30 年調査 (N=1366)

【平成 25 年調査】



□とてもそう思う □どちらかというと思う □あまりそう思わない □そう思わない □無回答

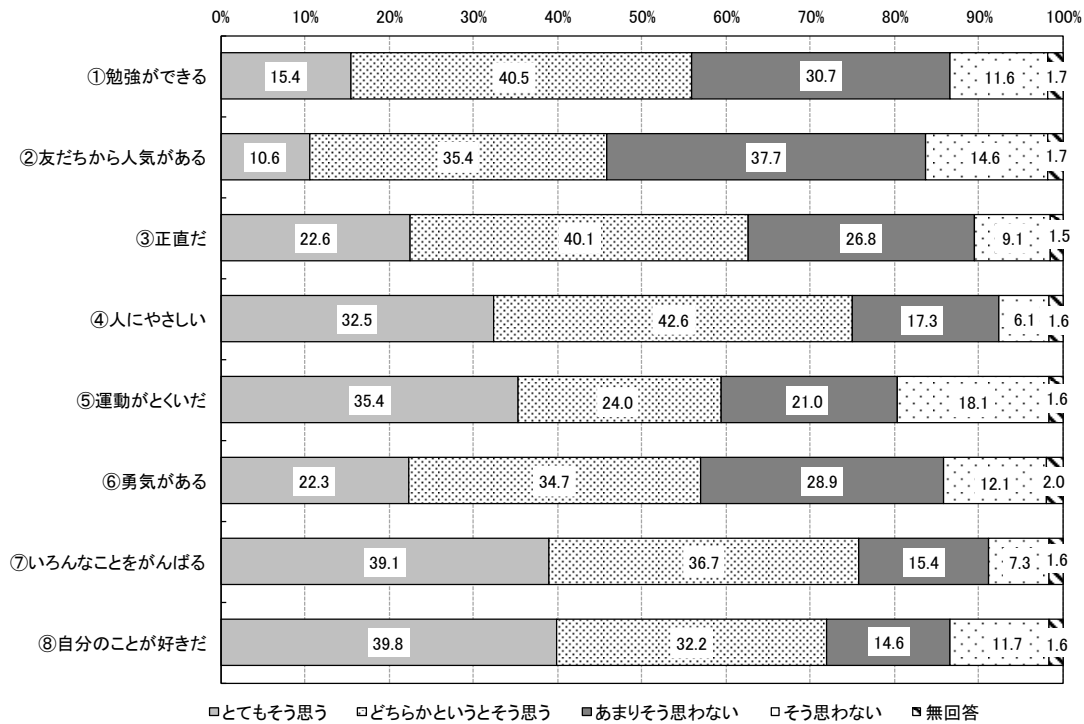
平成 25 年調査 (N=1467)

② 自分のことをどう思っているか

○自分のことをどう思っているかについて、小学4～6年生、中学生ともに、平成25年調査と比較してほとんど全ての項目で「そう思う」という回答が高くなっている。特に、小学4～6年生の⑧自分のことが好きだでは、平成25年調査の22.5%から17.3ポイント高くなって39.8%となっている。

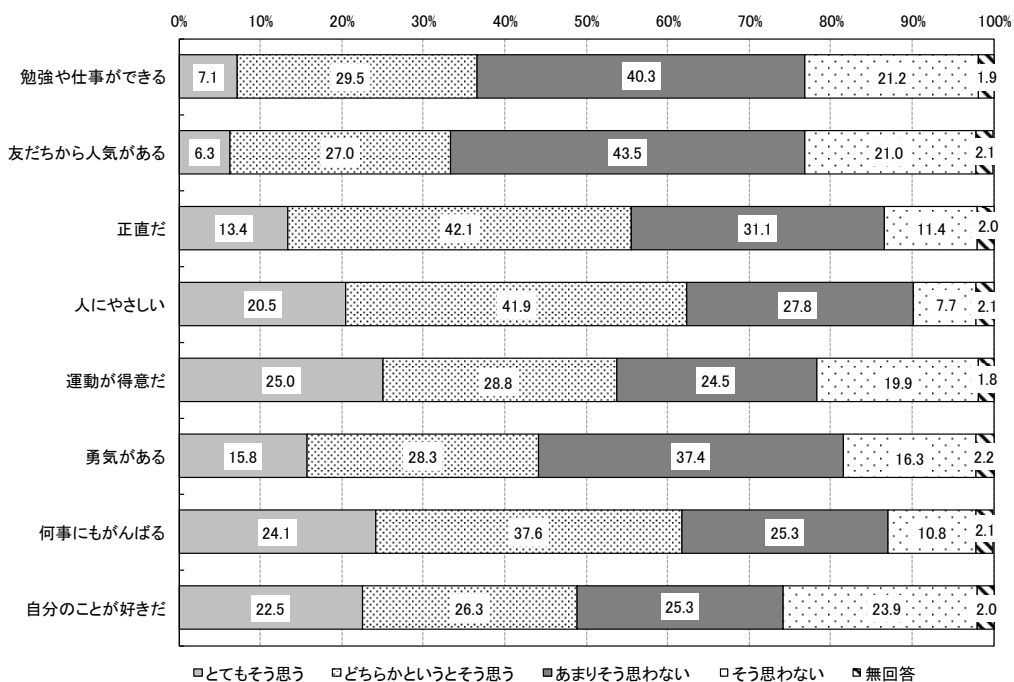
○中学生においても同様の結果であるが、小学4～6年生と比較するといずれの項目も低くなっている。

<小学4～6年生：問27>



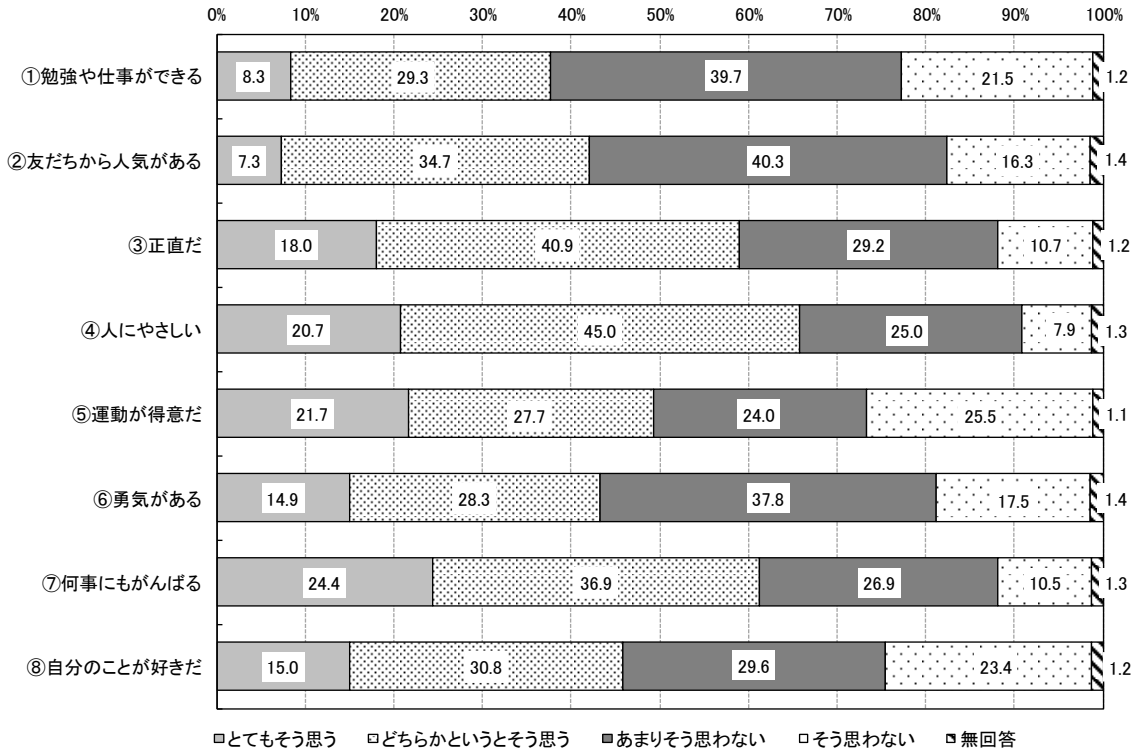
平成30年調査 (N=758)

【平成25年調査】



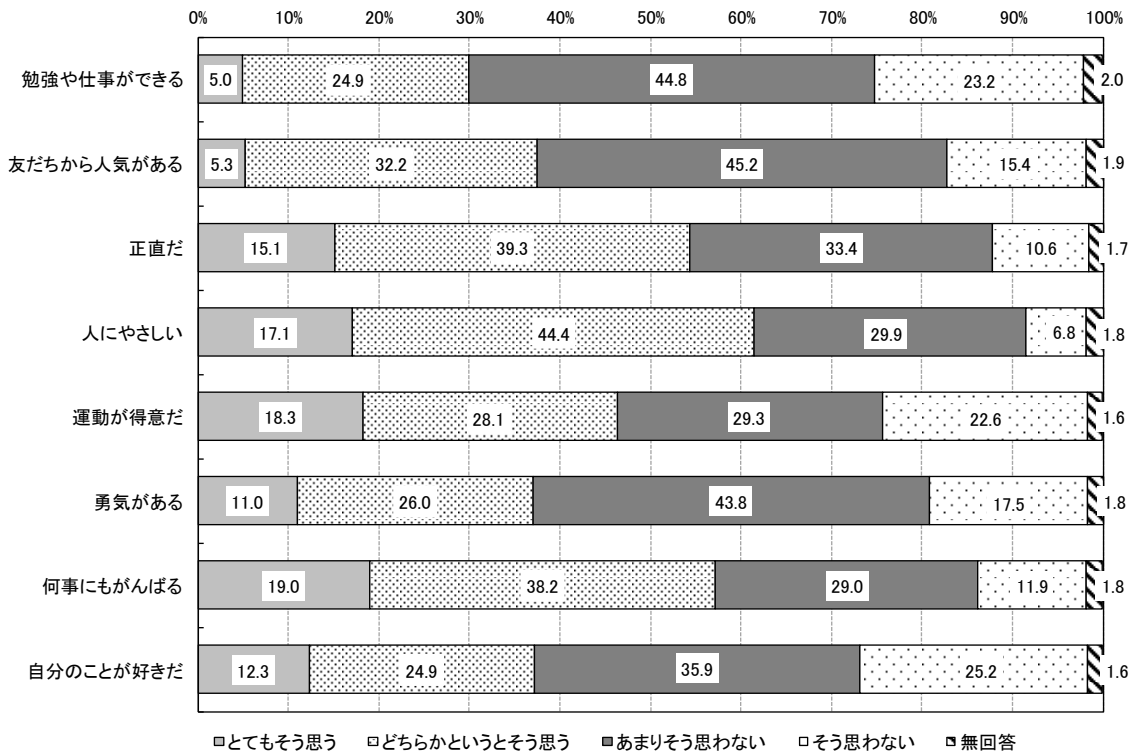
平成25年調査 (N=1314)

<中学生：問 27>



平成 30 年調査 (N=1366)

【平成 25 年調査】



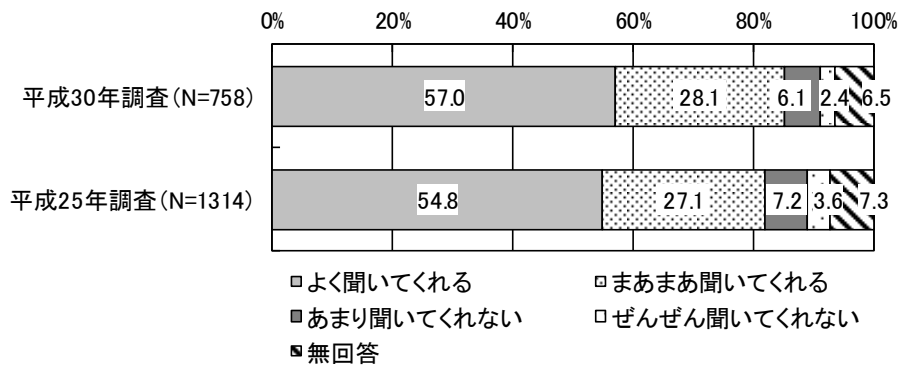
平成 25 年調査 (N=1467)

③ お父さんやお母さんは話を聞いてくれるか

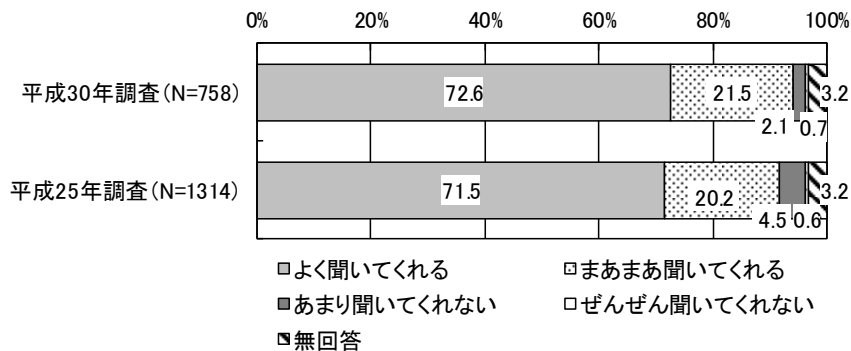
- 小学4～6年生では、「よく聞いてくれる」がお父さんで6割程度、お母さんが7割程度であり、平成25年調査と比較して大きな変化は見られない。
- 中学生では、「十分だと思う」が父親で4割程度、母親で7割程度であり、小学4～6年生と比較して、父親との会話が少なくなっていることが分かる。
- 「お父さんやお母さんは話を聞いてくれるか」と「普段の生活の中で感じていることや思っていること」の関係をみると、概ね話を聞いてくれると回答した児童ほど、肯定的な考え方をもっていることが分かる。中学生生徒についても同様の結果である。

<小学4～6年生：問12>

■お父さん



■お母さん



■ 普段の生活で感じていることや思っていることとのクロス集計結果

■表側：お父さんはあなたの話を聞いてくれますか。
■表頭：①がんばれば、むくわれる

	合計	A	B	C	D	E
全体	100.0	40.5	44.7	10.9	3.4	0.6
よく聞িয়েける	100.0	47.7	40.7	9.0	2.3	0.2
まあまあ聞িয়েける	100.0	31.0	53.1	10.3	4.7	0.9
あまり聞িয়েける	100.0	19.6	41.3	28.3	8.7	2.2
ぜんぜん聞িয়েける	100.0	33.3	50.0	16.7	0.0	0.0

■表側：お父さんはあなたの話を聞いてくれますか。
■表頭：②自分は価値のある人間だと思う

	合計	A	B	C	D	E
全体	100.0	26.8	35.1	26.7	10.2	1.3
よく聞িয়েける	100.0	33.3	34.0	23.8	7.9	0.9
まあまあ聞িয়েける	100.0	16.0	38.5	33.8	9.9	1.9
あまり聞িয়েける	100.0	21.7	32.6	26.1	17.4	2.2
ぜんぜん聞িয়েける	100.0	11.1	27.8	11.1	50.0	0.0

■表側：お父さんはあなたの話を聞いてくれますか。
■表頭：③自分は家族に大事にされている

	合計	A	B	C	D	E
全体	100.0	72.9	20.2	4.4	1.8	0.7
よく聞িয়েける	100.0	82.6	13.7	2.5	0.5	0.7
まあまあ聞িয়েける	100.0	64.3	27.7	3.8	3.8	0.5
あまり聞িয়েける	100.0	30.4	47.8	19.6	0.0	2.2
ぜんぜん聞িয়েける	100.0	50.0	16.7	16.7	16.7	0.0

■表側：お父さんはあなたの話を聞いてくれますか。
■表頭：④不安に感じることはない

	合計	A	B	C	D	E
全体	100.0	36.8	31.6	19.9	10.6	1.1
よく聞িয়েける	100.0	41.0	32.2	18.1	7.9	0.9
まあまあ聞িয়েける	100.0	32.9	29.1	24.9	11.7	1.4
あまり聞িয়েける	100.0	19.6	41.3	15.2	21.7	2.2
ぜんぜん聞িয়েける	100.0	27.8	22.2	16.7	33.3	0.0

■表側：お父さんはあなたの話を聞いてくれますか。
■表頭：⑤孤独を感じることはない

	合計	A	B	C	D	E
全体	100.0	48.0	23.1	14.5	12.8	1.6
よく聞িয়েける	100.0	55.8	19.0	11.6	12.7	0.9
まあまあ聞িয়েける	100.0	37.6	29.6	18.3	11.7	2.8
あまり聞িয়েける	100.0	23.9	37.0	23.9	13.0	2.2
ぜんぜん聞িয়েける	100.0	44.4	11.1	16.7	27.8	0.0

■表側：お父さんはあなたの話を聞いてくれますか。
■表頭：⑥自分の将来が楽しみだ

	合計	A	B	C	D	E
全体	100.0	58.0	22.4	11.4	6.5	1.7
よく聞িয়েける	100.0	65.0	20.8	9.5	3.7	0.9
まあまあ聞িয়েける	100.0	50.7	23.0	14.6	8.5	3.3
あまり聞িয়েける	100.0	30.4	32.6	13.0	21.7	2.2
ぜんぜん聞িয়েける	100.0	44.4	27.8	16.7	11.1	0.0

A：とてもそう思う B：どちらかというと思う
C：あまりそう思わない D：そう思わない E：無回答

■表側：お母さんはあなたの話を聞いてくれますか。
■表頭：①がんばれば、むくわれる

	合計	A	B	C	D	E
全体	100.0	40.6	43.9	11.7	3.1	0.7
よく聞িয়েける	100.0	46.0	42.9	8.2	2.4	0.5
まあまあ聞িয়েける	100.0	25.2	50.9	19.0	4.3	0.6
あまり聞িয়েける	100.0	25.0	12.5	43.8	12.5	6.3
ぜんぜん聞িয়েける	100.0	0.0	20.0	60.0	20.0	0.0

■表側：お母さんはあなたの話を聞いてくれますか。
■表頭：②自分は価値のある人間だと思う

	合計	A	B	C	D	E
全体	100.0	26.3	35.3	26.6	10.5	1.4
よく聞িয়েける	100.0	30.4	34.5	25.3	8.7	1.1
まあまあ聞িয়েける	100.0	14.7	41.1	30.1	12.3	1.8
あまり聞িয়েける	100.0	6.3	12.5	37.5	37.5	6.3
ぜんぜん聞িয়েける	100.0	20.0	0.0	20.0	60.0	0.0

■表側：お母さんはあなたの話を聞いてくれますか。
■表頭：③自分は家族に大事にされている

	合計	A	B	C	D	E
全体	100.0	72.6	19.8	4.9	2.0	0.7
よく聞িয়েける	100.0	80.7	14.5	3.8	0.4	0.5
まあまあ聞িয়েける	100.0	51.5	37.4	6.7	3.7	0.6
あまり聞িয়েける	100.0	31.3	6.3	25.0	31.3	6.3
ぜんぜん聞িয়েける	100.0	0.0	60.0	0.0	40.0	0.0

■表側：お母さんはあなたの話を聞いてくれますか。
■表頭：④不安に感じることはない

	合計	A	B	C	D	E
全体	100.0	37.3	30.8	19.5	11.2	1.2
よく聞িয়েける	100.0	39.8	31.6	18.5	9.1	0.9
まあまあ聞িয়েける	100.0	31.3	29.4	23.9	13.5	1.8
あまり聞িয়েける	100.0	18.8	25.0	0.0	50.0	6.3
ぜんぜん聞িয়েける	100.0	20.0	0.0	40.0	40.0	0.0

■表側：お母さんはあなたの話を聞いてくれますか。
■表頭：⑤孤独を感じることはない

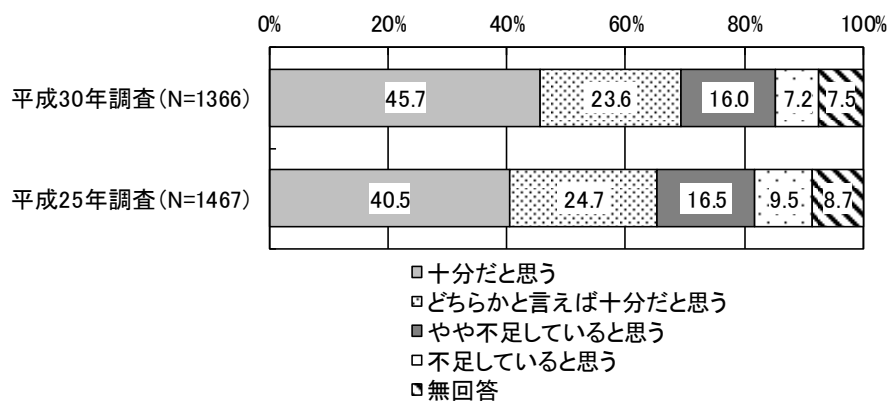
	合計	A	B	C	D	E
全体	100.0	47.7	22.9	15.3	12.5	1.6
よく聞িয়েける	100.0	52.5	20.9	13.5	12.0	1.1
まあまあ聞িয়েける	100.0	34.4	29.4	21.5	11.7	3.1
あまり聞িয়েける	100.0	18.8	25.0	18.8	31.3	6.3
ぜんぜん聞িয়েける	100.0	40.0	20.0	0.0	40.0	0.0

■表側：お母さんはあなたの話を聞いてくれますか。
■表頭：⑥自分の将来が楽しみだ

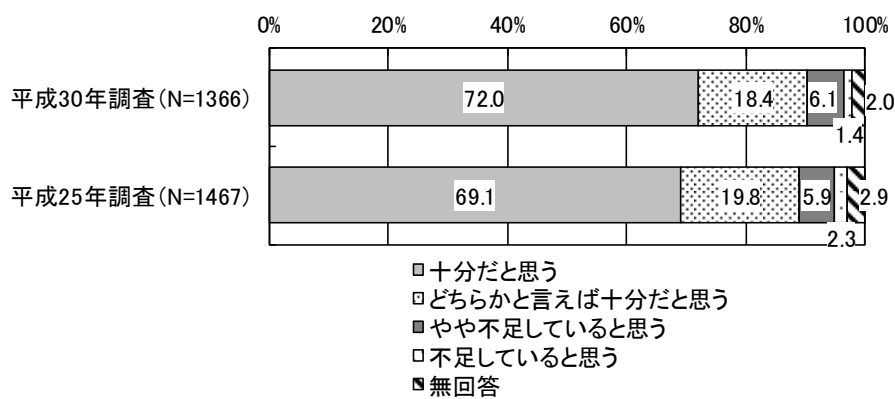
	合計	A	B	C	D	E
全体	100.0	57.1	22.5	11.7	6.9	1.8
よく聞িয়েける	100.0	60.9	22.2	9.8	5.6	1.5
まあまあ聞িয়েける	100.0	50.3	24.5	16.6	6.7	1.8
あまり聞িয়েける	100.0	12.5	18.8	12.5	43.8	12.5
ぜんぜん聞িয়েける	100.0	0.0	0.0	60.0	40.0	0.0

A：とてもそう思う B：どちらかというと思う
C：あまりそう思わない D：そう思わない E：無回答

■ 父親との会話



■ 母親との会話



■ 普段の生活で感じていることや思っていることとのクロス集計結果

■表側：父親と話す時間は十分だと思いますか。
■表頭：①がんばれば、むくわれる

	合計	A	B	C	D	E
全体	100.0	34.3	43.2	15.2	6.7	0.6
十分だと思う	100.0	40.4	39.6	13.5	6.1	0.5
どちらかと言えば十分だと思う	100.0	25.5	48.1	19.6	5.9	0.9
やや不足していると思う	100.0	31.2	49.1	11.9	6.9	0.9
不足していると思う	100.0	31.3	37.4	19.2	12.1	0.0

■表側：父親と話す時間は十分だと思いますか。
■表頭：③自分は家族に大事にされている

	合計	A	B	C	D	E
全体	100.0	53.2	35.6	7.8	2.9	0.6
十分だと思う	100.0	62.3	29.2	6.3	1.6	0.6
どちらかと言えば十分だと思う	100.0	44.4	43.5	9.3	2.2	0.6
やや不足していると思う	100.0	50.0	39.9	7.3	2.3	0.5
不足していると思う	100.0	31.3	40.4	14.1	14.1	0.0

■表側：父親と話す時間は十分だと思いますか。
■表頭：⑤孤独を感じることはない

	合計	A	B	C	D	E
全体	100.0	35.7	31.3	21.5	10.8	0.8
十分だと思う	100.0	41.8	29.0	18.6	9.8	0.8
どちらかと言えば十分だと思う	100.0	29.5	37.3	24.5	7.8	0.9
やや不足していると思う	100.0	30.3	30.3	25.7	12.8	0.9
不足していると思う	100.0	29.3	28.3	20.2	22.2	0.0

■表側：父親と話す時間は十分だと思いますか。
■表頭：②自分は価値のある人間だと思う

	合計	A	B	C	D	E
全体	100.0	15.0	37.6	33.6	13.1	0.8
十分だと思う	100.0	19.2	38.3	29.8	11.9	0.8
どちらかと言えば十分だと思う	100.0	10.2	35.7	42.2	10.6	1.2
やや不足していると思う	100.0	11.0	41.3	32.6	14.7	0.5
不足していると思う	100.0	12.1	31.3	31.3	25.3	0.0

■表側：父親と話す時間は十分だと思いますか。
■表頭：④不安に感じることはない

	合計	A	B	C	D	E
全体	100.0	22.4	30.0	28.3	18.6	0.6
十分だと思う	100.0	27.4	29.5	25.8	16.7	0.6
どちらかと言えば十分だと思う	100.0	16.5	32.6	34.2	16.1	0.6
やや不足していると思う	100.0	18.8	29.8	27.1	23.4	0.9
不足していると思う	100.0	18.2	25.3	28.3	28.3	0.0

■表側：父親と話す時間は十分だと思いますか。
■表頭：⑥自分の将来が楽しみだ

	合計	A	B	C	D	E
全体	100.0	30.2	33.8	24.1	11.2	0.6
十分だと思う	100.0	36.4	32.9	19.7	10.6	0.5
どちらかと言えば十分だと思う	100.0	23.9	36.0	28.3	10.6	1.2
やや不足していると思う	100.0	24.3	37.2	27.1	11.0	0.5
不足していると思う	100.0	25.3	25.3	31.3	18.2	0.0

A：とてもそう思う B：どちらかというと思う
C：あまりそう思わない D：そう思わない E：無回答

■表側：母親と話す時間は十分だと思いますか。
■表頭：①がんばれば、むくわれる

	合計	A	B	C	D	E
全体	100.0	33.6	43.3	15.2	7.2	0.6
十分だと思う	100.0	37.8	41.2	13.7	6.7	0.5
どちらかと言えば十分だと思う	100.0	18.7	53.2	20.6	6.7	0.8
やや不足していると思う	100.0	28.6	44.0	16.7	9.5	1.2
不足していると思う	100.0	31.6	21.1	15.8	31.6	0.0

■表側：母親と話す時間は十分だと思いますか。
■表頭：②自分は価値のある人間だと思う

	合計	A	B	C	D	E
全体	100.0	14.7	36.0	34.2	14.3	0.7
十分だと思う	100.0	16.6	36.1	34.2	12.4	0.7
どちらかと言えば十分だと思う	100.0	8.7	36.9	35.7	18.3	0.4
やや不足していると思う	100.0	10.7	33.3	33.3	20.2	2.4
不足していると思う	100.0	15.8	31.6	21.1	31.6	0.0

■表側：母親と話す時間は十分だと思いますか。
■表頭：③自分は家族に大事にされている

	合計	A	B	C	D	E
全体	100.0	53.4	35.3	7.8	2.9	0.6
十分だと思う	100.0	59.8	31.3	6.7	1.5	0.6
どちらかと言えば十分だと思う	100.0	36.9	48.8	9.9	4.0	0.4
やや不足していると思う	100.0	31.0	41.7	15.5	10.7	1.2
不足していると思う	100.0	36.8	31.6	5.3	26.3	0.0

■表側：母親と話す時間は十分だと思いますか。
■表頭：④不安に感じることはない

	合計	A	B	C	D	E
全体	100.0	22.2	29.7	28.8	18.7	0.6
十分だと思う	100.0	24.6	29.7	27.4	17.7	0.6
どちらかと言えば十分だと思う	100.0	14.3	27.8	36.5	21.0	0.4
やや不足していると思う	100.0	16.7	34.5	26.2	21.4	1.2
不足していると思う	100.0	26.3	31.6	15.8	26.3	0.0

■表側：母親と話す時間は十分だと思いますか。
■表頭：⑤孤独を感じることはない

	合計	A	B	C	D	E
全体	100.0	34.5	31.2	22.0	11.4	0.8
十分だと思う	100.0	39.0	29.8	20.2	10.3	0.7
どちらかと言えば十分だと思う	100.0	21.8	36.5	27.8	12.7	1.2
やや不足していると思う	100.0	20.2	33.3	27.4	17.9	1.2
不足していると思う	100.0	36.8	21.1	15.8	26.3	0.0

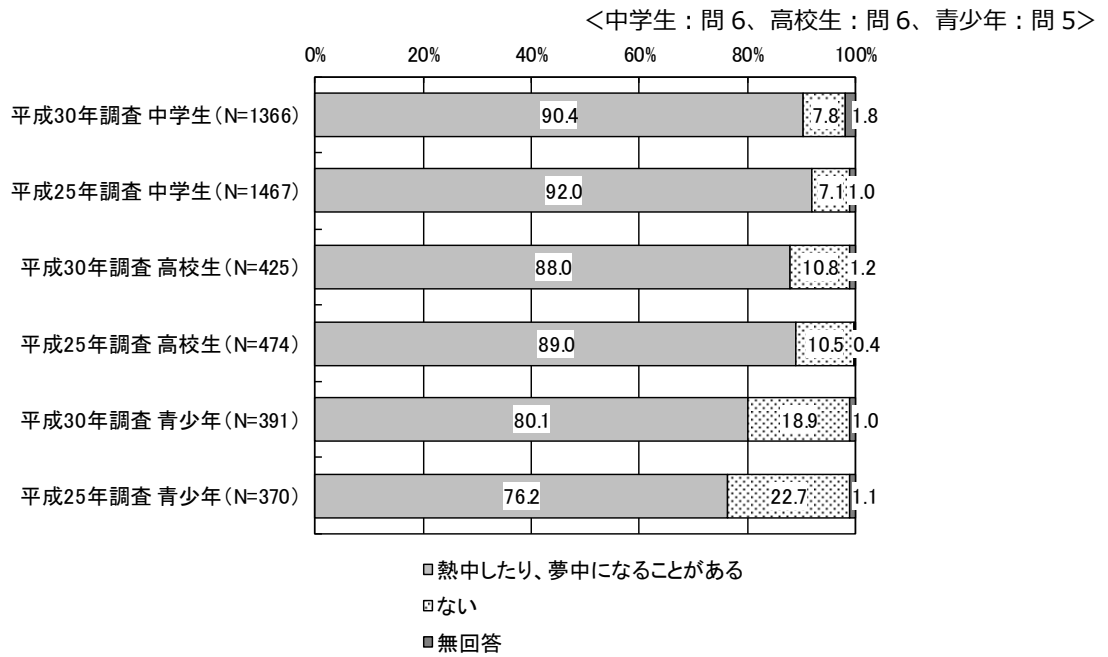
■表側：母親と話す時間は十分だと思いますか。
■表頭：⑥自分の将来が楽しみだ

	合計	A	B	C	D	E
全体	100.0	29.9	33.6	23.9	12.0	0.6
十分だと思う	100.0	32.5	33.7	22.4	10.9	0.6
どちらかと言えば十分だと思う	100.0	23.4	35.7	26.6	13.9	0.4
やや不足していると思う	100.0	21.4	29.8	29.8	17.9	1.2
不足していると思う	100.0	21.1	21.1	42.1	15.8	0.0

A：とてもそう思う B：どちらかというと思う
C：あまりそう思わない D：そう思わない E：無回答

④ 熱中したり夢中になったりすること

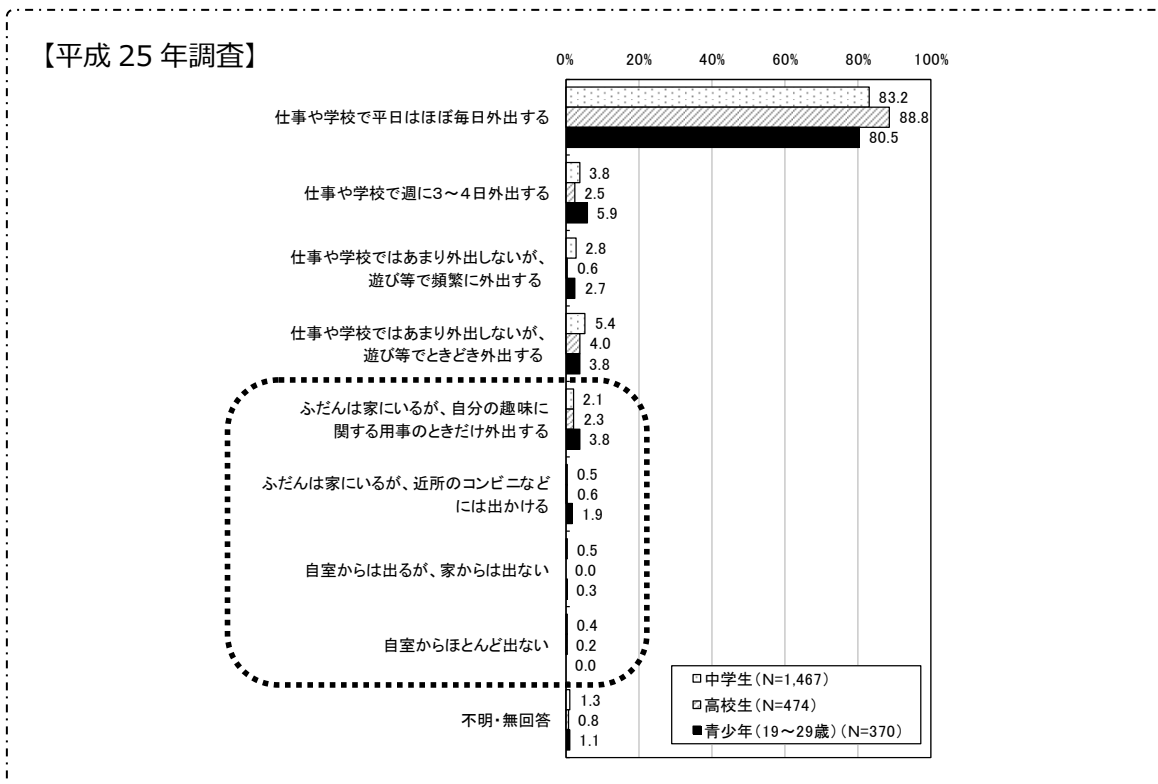
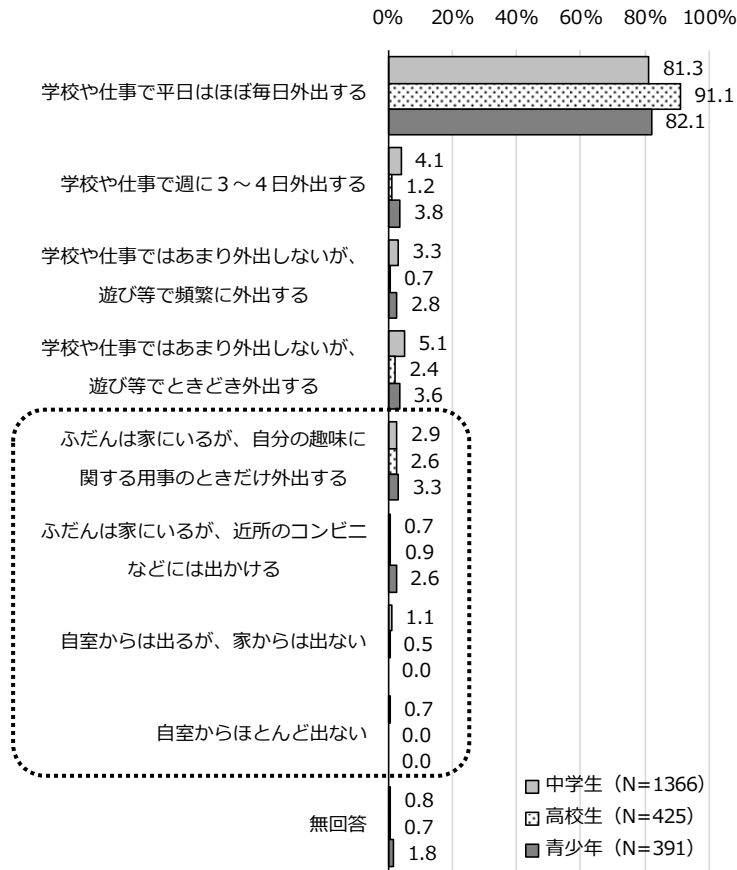
○熱中したり夢中になったりすることについては、中学生や高校生では9割程度があると回答しており、青少年では8割程度となっている。



⑤ 外出の頻度

- 「ふだんは家にいる」は、中学生が 5.4%、高校生が 4.0%、青少年が 5.9%となっている。
このうち、その状態になってから 6 か月以上に及ぶ人の割合は、それぞれ 3.5%、2.8%、3.6%となっている。

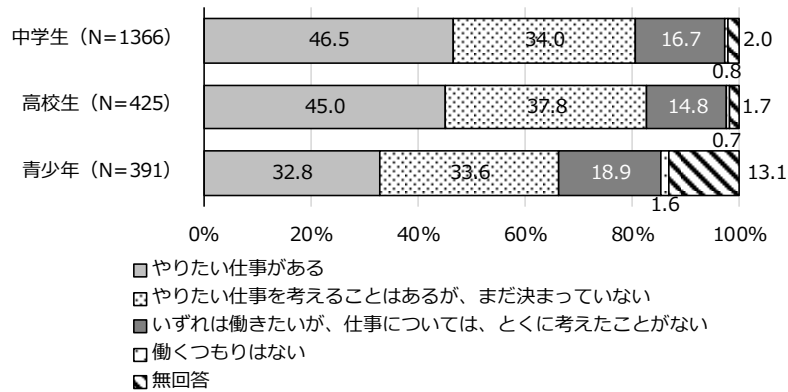
<中学生：問 7、高校生：問 7、青少年：問 6>



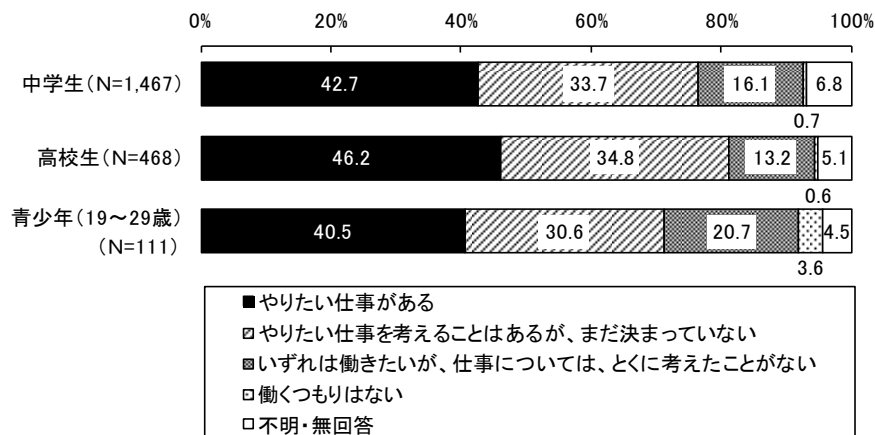
⑥ 将来の仕事について考えたこと

- 中学生及び高校生では、「やりたい仕事がある」が4割以上、「やりたい仕事を考えることはあるが、まだ決まっていない」も3割以上となっている。
- 青少年では、「やりたい仕事がある」が32.8%であり、平成25年調査から7.7ポイント低下している。一方、「働くつもりはない」は1.6%であり、平成25年調査から2.0ポイント低下している。

<中学生：問46、高校生：問46、青少年：問33>



【平成25年調査】

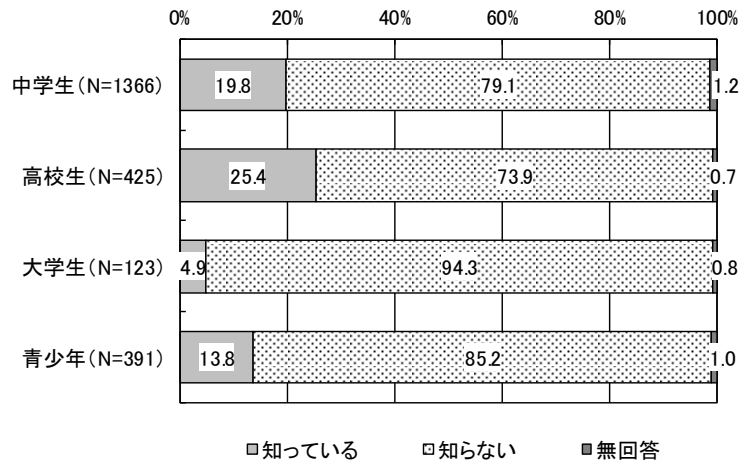


⑦ 「豊田市青少年センター」「豊田市若者サポートステーション」の認知度

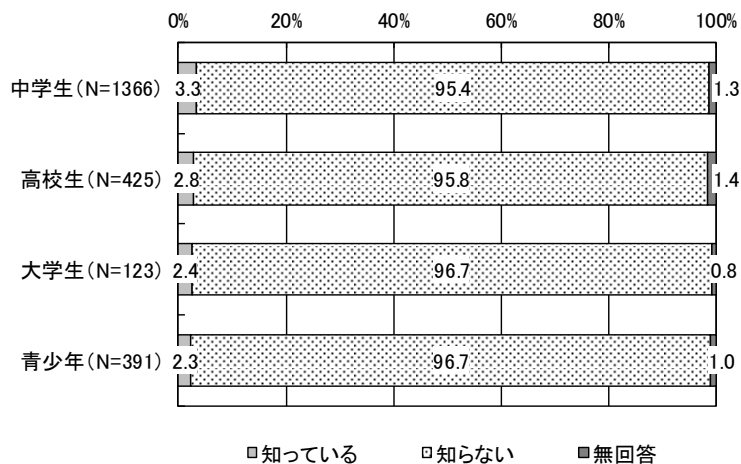
○「豊田市青少年センター」の認知度は、高校生で 25.4%、中学生で 19.8%、青少年で 13.8%、大学生で 4.9%となっている。「豊田市若者サポートステーション」の認知度については、いずれも 1 割未満であった。

<中学生：問 37, 39、高校生：問 37, 39、大学生：問 18, 19、青少年：問 19, 20>

■ 豊田市青少年センターの認知度



■ 豊田市若者サポートステーション

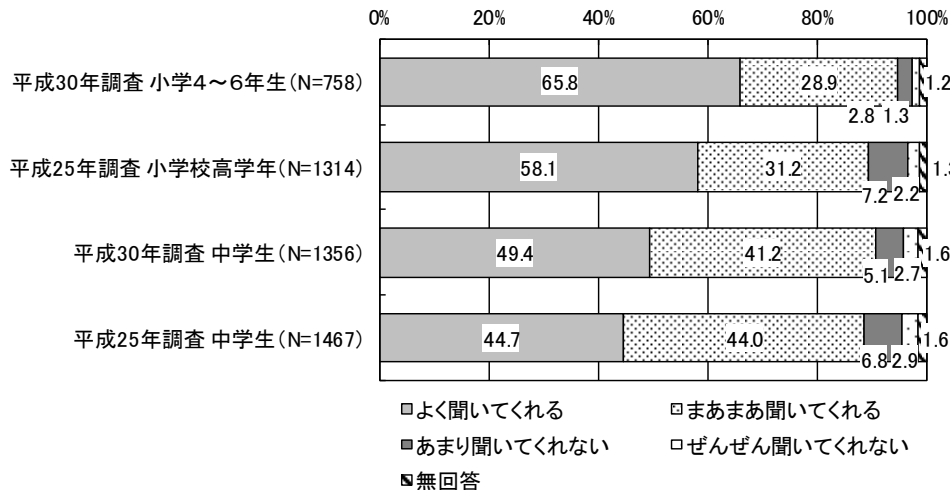


6 学校や地域での生活について

① 学校の先生は話を聞いてくれるか

- 学校の先生が話を「よく聞いてくれる」という回答は、小学4～6年生と中学生を比較すると、中学生の方が低くなっているが、平成25年調査と比較するといずれも高くなっている。
- 「学校の先生は話を聞いてくれるか」と「普段の生活の中で感じていることや思っていること」の関係をみると、小学4～6年生、中学生ともに、聞いてくれると回答した子どもほど、肯定的な考え方をもっている。

<小学4～6年生：問16、中学生：問17>



■ 普段の生活で感じていることや思っていることとのクロス集計結果

■表側：学校の先生はあなたの話を聞いてくれますか。						
■表頭：①がんばれば、むくわれる						
	合計	A	B	C	D	E
全体	100.0	40.3	44.3	11.5	3.2	0.7
よく聞いてくれる	100.0	45.5	42.7	8.8	2.2	0.8
まあまあ聞いてくれる	100.0	31.5	50.2	14.6	3.7	0.0
あまり聞いてくれない	100.0	23.8	33.3	28.6	9.5	4.8
ぜんぜん聞いてくれない	100.0	10.0	20.0	40.0	30.0	0.0

■表側：学校の先生はあなたの話を聞いてくれますか。						
■表頭：②自分は価値のある人間だと思う						
	合計	A	B	C	D	E
全体	100.0	26.3	35.2	26.8	10.1	1.5
よく聞いてくれる	100.0	28.7	35.7	25.9	7.8	2.0
まあまあ聞いてくれる	100.0	22.8	37.4	28.8	11.0	0.0
あまり聞いてくれない	100.0	9.5	19.0	38.1	28.6	4.8
ぜんぜん聞いてくれない	100.0	20.0	0.0	10.0	70.0	0.0

■表側：学校の先生はあなたの話を聞いてくれますか。						
■表頭：③自分は家族に大事にされている						
	合計	A	B	C	D	E
全体	100.0	72.0	20.2	4.9	2.0	0.9
よく聞いてくれる	100.0	76.0	17.2	4.2	1.4	1.2
まあまあ聞いてくれる	100.0	68.0	24.2	6.8	0.9	0.0
あまり聞いてくれない	100.0	42.9	47.6	0.0	4.8	4.8
ぜんぜん聞いてくれない	100.0	20.0	20.0	10.0	50.0	0.0

■表側：学校の先生はあなたの話を聞いてくれますか。						
■表頭：④不安に感じることはない						
	合計	A	B	C	D	E
全体	100.0	37.0	30.7	19.9	11.1	1.3
よく聞いてくれる	100.0	39.7	29.9	19.4	9.6	1.4
まあまあ聞いてくれる	100.0	30.6	34.7	21.0	12.8	0.9
あまり聞いてくれない	100.0	28.6	19.0	28.6	19.0	4.8
ぜんぜん聞いてくれない	100.0	60.0	10.0	0.0	30.0	0.0

■表側：学校の先生はあなたの話を聞いてくれますか。						
■表頭：⑤孤独を感じることはない						
	合計	A	B	C	D	E
全体	100.0	47.8	22.8	15.4	12.3	1.7
よく聞いてくれる	100.0	50.7	21.6	13.4	12.4	1.8
まあまあ聞いてくれる	100.0	42.9	25.6	18.7	11.9	0.9
あまり聞いてくれない	100.0	28.6	28.6	23.8	14.3	4.8
ぜんぜん聞いてくれない	100.0	50.0	10.0	20.0	10.0	10.0

■表側：学校の先生はあなたの話を聞いてくれますか。						
■表頭：⑥自分の将来が楽しみだ						
	合計	A	B	C	D	E
全体	100.0	57.0	22.7	11.7	6.7	1.9
よく聞いてくれる	100.0	61.3	22.0	9.8	4.8	2.0
まあまあ聞いてくれる	100.0	51.6	25.6	12.8	8.7	1.4
あまり聞いてくれない	100.0	23.8	19.0	38.1	14.3	4.8
ぜんぜん聞いてくれない	100.0	30.0	0.0	30.0	40.0	0.0

A：とてもそう思う B：どちらかというそう思う
C：あまりそう思わない D：そう思わない E：無回答

■表側：学校の先生はあなたの話を聞いてくれると思いますか。
 ■表頭：①がんばれば、むくわれる

	合計	A	B	C	D	E
全体	100.0	33.1	43.9	15.2	7.3	0.5
よく聞いてくれる	100.0	43.3	39.4	12.1	4.9	0.3
まあまあ聞いてくれる	100.0	23.3	51.3	16.8	7.9	0.7
あまり聞いてくれない	100.0	18.8	36.2	27.5	17.4	0.0
ぜんぜん聞いてくれない	100.0	22.2	27.8	25.0	22.2	2.8

■表側：学校の先生はあなたの話を聞いてくれると思いますか。
 ■表頭：②自分は価値のある人間だと思う

	合計	A	B	C	D	E
全体	100.0	14.5	36.4	33.8	14.5	0.7
よく聞いてくれる	100.0	18.4	39.3	30.4	11.3	0.6
まあまあ聞いてくれる	100.0	10.2	36.0	39.2	14.0	0.7
あまり聞いてくれない	100.0	14.5	20.3	26.1	39.1	0.0
ぜんぜん聞いてくれない	100.0	11.1	22.2	27.8	36.1	2.8

■表側：学校の先生はあなたの話を聞いてくれると思いますか。
 ■表頭：③自分は家族に大事にされている

	合計	A	B	C	D	E
全体	100.0	53.1	35.5	7.9	3.0	0.4
よく聞いてくれる	100.0	63.0	29.9	4.9	1.9	0.3
まあまあ聞いてくれる	100.0	44.5	42.6	10.2	2.1	0.5
あまり聞いてくれない	100.0	34.8	31.9	20.3	13.0	0.0
ぜんぜん聞いてくれない	100.0	38.9	36.1	5.6	16.7	2.8

■表側：学校の先生はあなたの話を聞いてくれると思いますか。
 ■表頭：④不安に感じることはない

	合計	A	B	C	D	E
全体	100.0	22.2	29.9	28.6	18.7	0.5
よく聞いてくれる	100.0	28.1	29.9	26.4	15.4	0.3
まあまあ聞いてくれる	100.0	15.6	33.1	31.3	19.3	0.7
あまり聞いてくれない	100.0	17.4	15.9	29.0	37.7	0.0
ぜんぜん聞いてくれない	100.0	25.0	8.3	27.8	36.1	2.8

■表側：学校の先生はあなたの話を聞いてくれると思いますか。
 ■表頭：⑤孤独を感じることはない

	合計	A	B	C	D	E
全体	100.0	34.8	31.0	21.9	11.5	0.7
よく聞いてくれる	100.0	43.9	27.5	19.3	8.7	0.7
まあまあ聞いてくれる	100.0	25.8	36.3	24.5	12.7	0.7
あまり聞いてくれない	100.0	29.0	21.7	24.6	24.6	0.0
ぜんぜん聞いてくれない	100.0	16.7	33.3	25.0	22.2	2.8

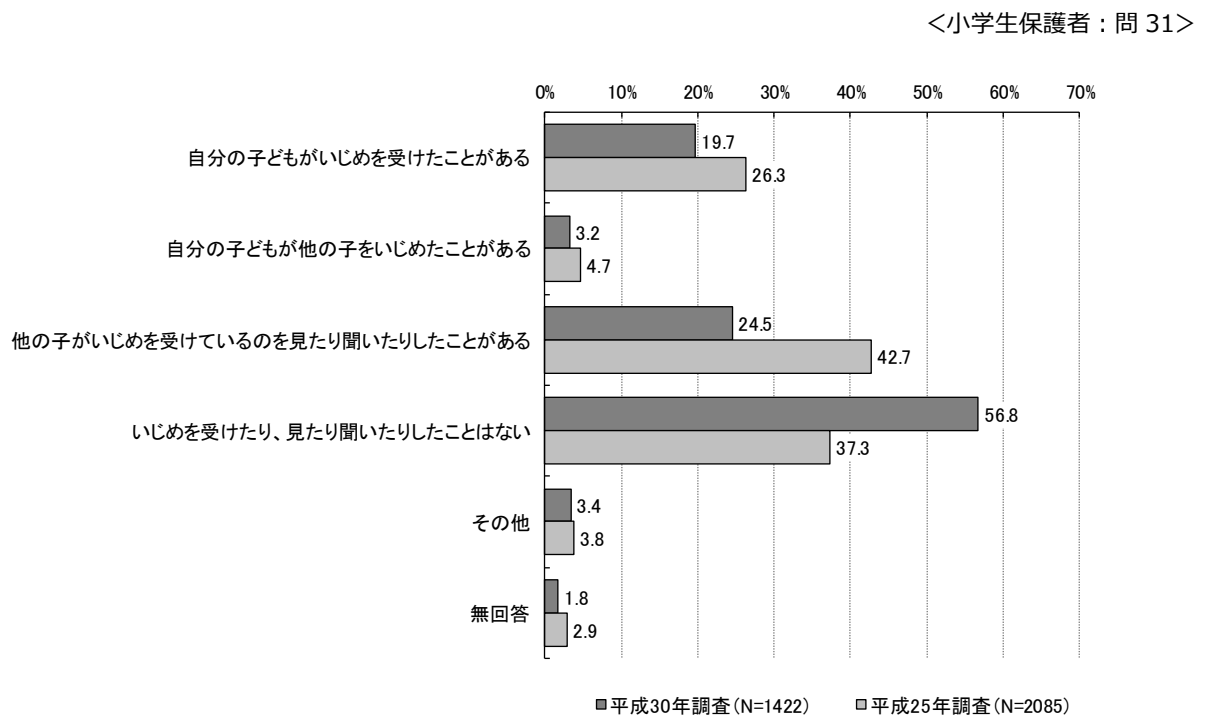
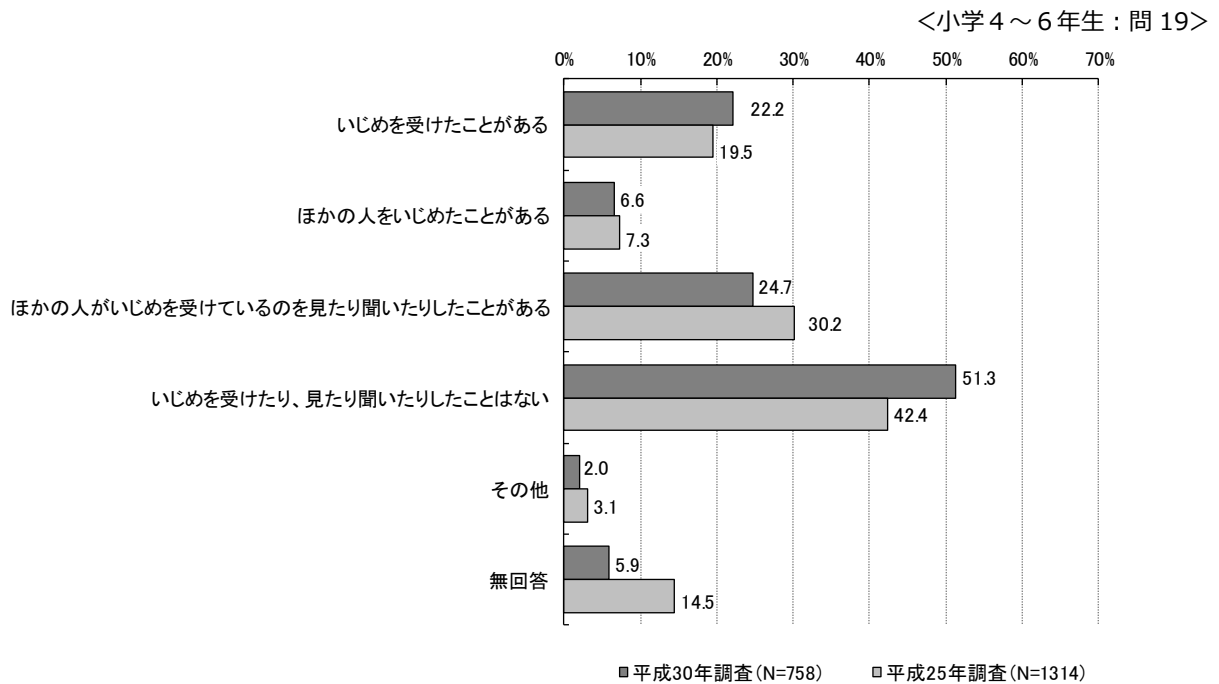
■表側：学校の先生はあなたの話を聞いてくれると思いますか。
 ■表頭：⑥自分の将来が楽しみだ

	合計	A	B	C	D	E
全体	100.0	30.2	33.4	23.9	11.9	0.5
よく聞いてくれる	100.0	37.0	33.0	21.3	8.4	0.3
まあまあ聞いてくれる	100.0	24.3	34.7	27.5	12.7	0.7
あまり聞いてくれない	100.0	20.3	33.3	20.3	26.1	0.0
ぜんぜん聞いてくれない	100.0	13.9	22.2	22.2	38.9	2.8

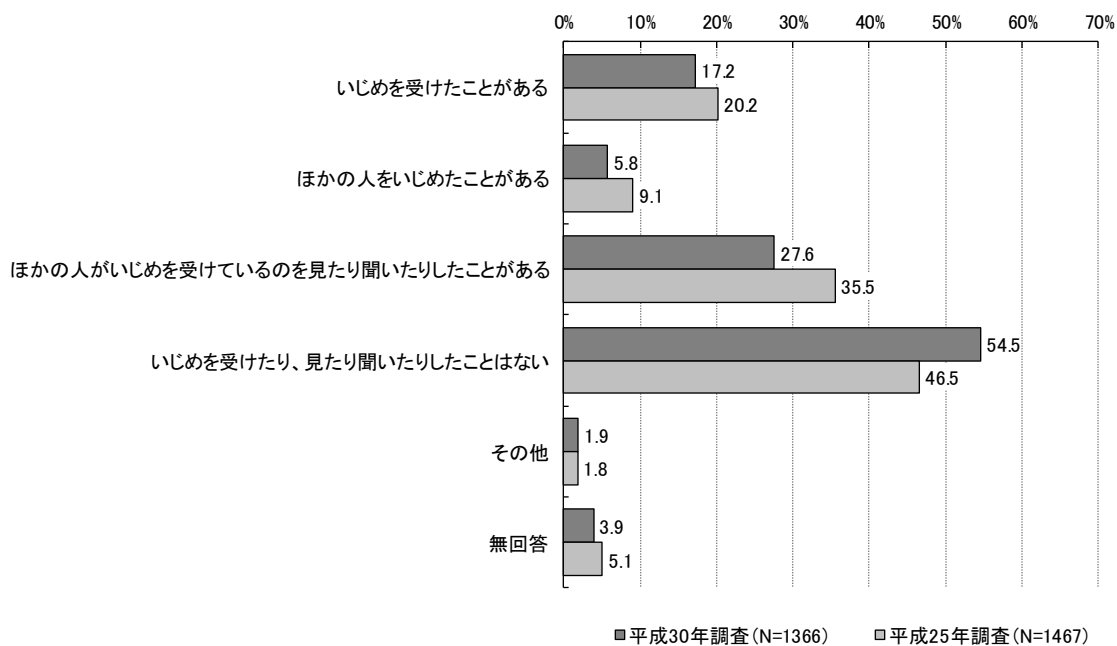
A：とてもそう思う B：どちらかというと思う
 C：あまりそう思わない D：そう思わない E：無回答

② いじめの実態

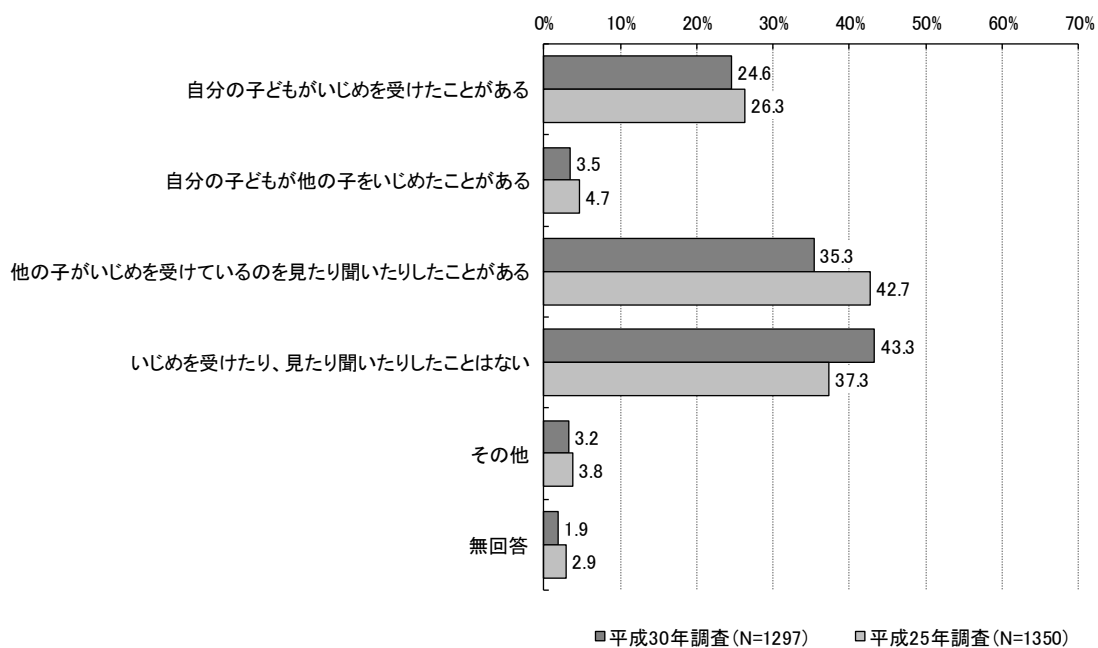
- いじめ実態をみると、平成 25 年調査と比較して、小学 4～6 年生、小学生保護者ともに、「いじめを受けたり、見たり聞いたりしたことはない」という回答が上昇している。中学生、中学生保護者についても、同様の結果である。
- 一方で、小学生 4～6 年生では、「いじめを受けたことがある」が 22.2%と 2.7 ポイント上昇しているものの、小学生保護者では 26.3%から 19.7%へ 6.6 ポイント低下している。



<中学生：問 20>



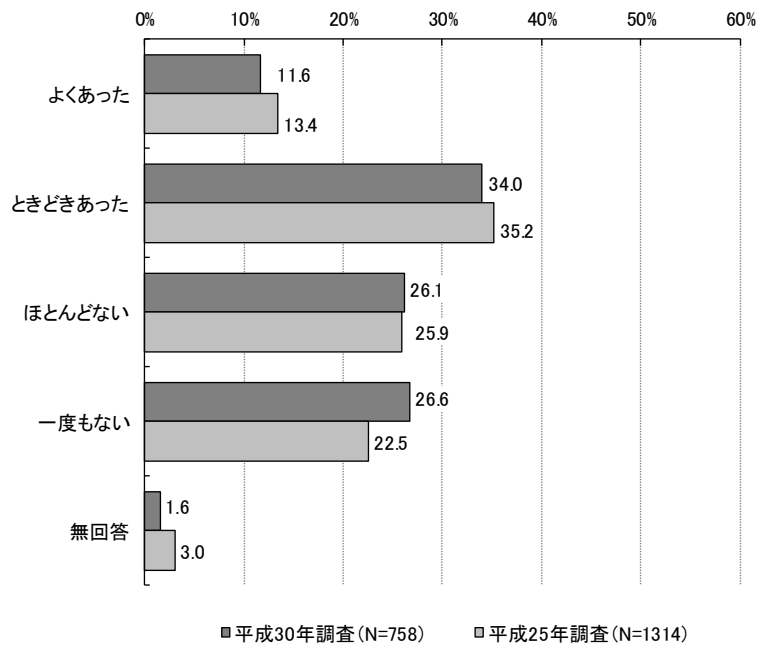
<中学生保護者：問 22>



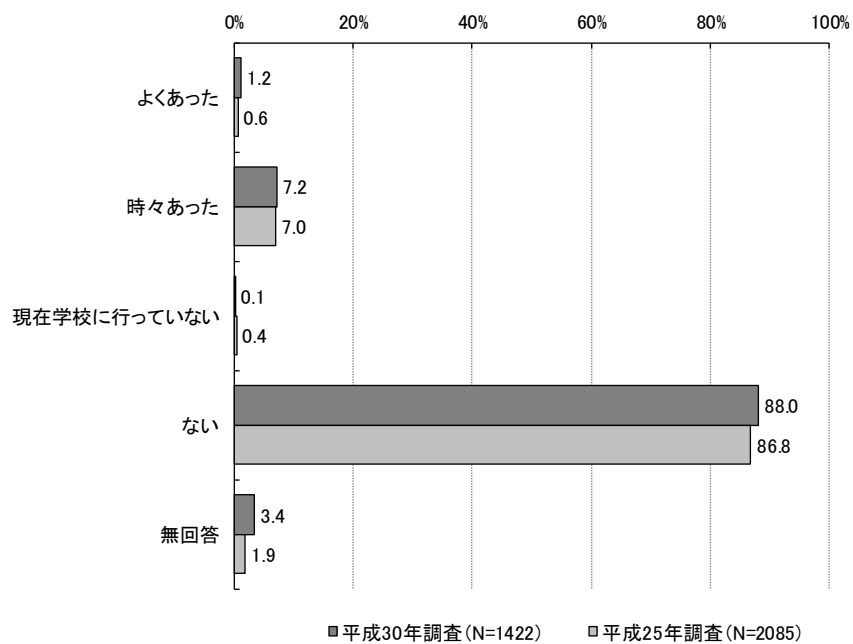
③ 不登校の実態

○不登校の実態をみると、不登校にはなっていないものの、学校へ行きたくないことが「よくあった」「ときどきあった」と回答している子どもが5割程度となっていることが分かる。

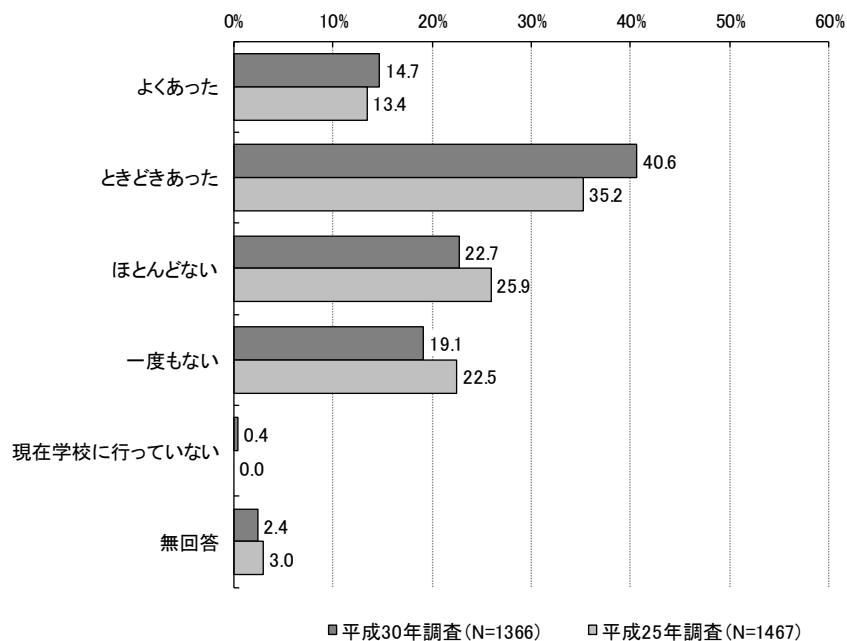
<小学4～6年生：問20>



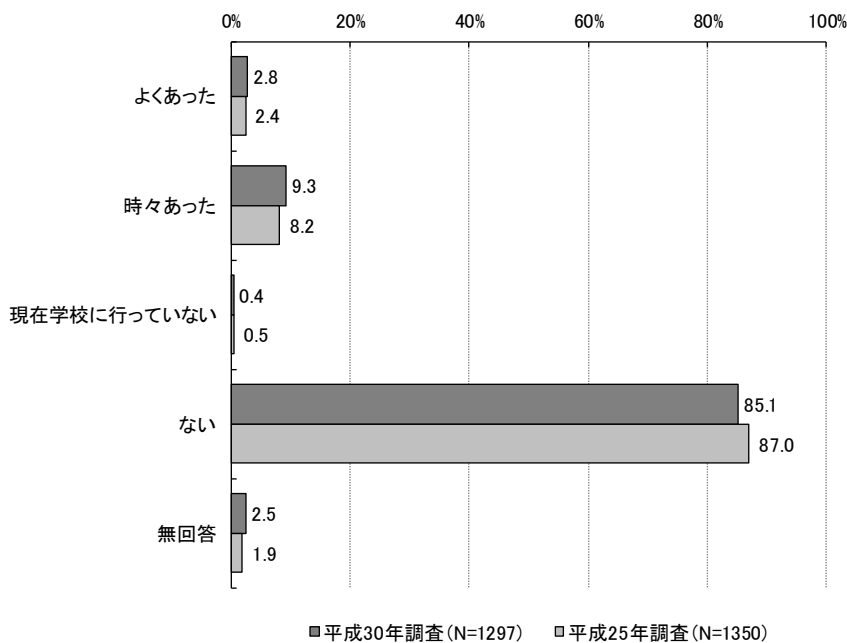
<小学生保護者：問32>



<中学生：問 21>



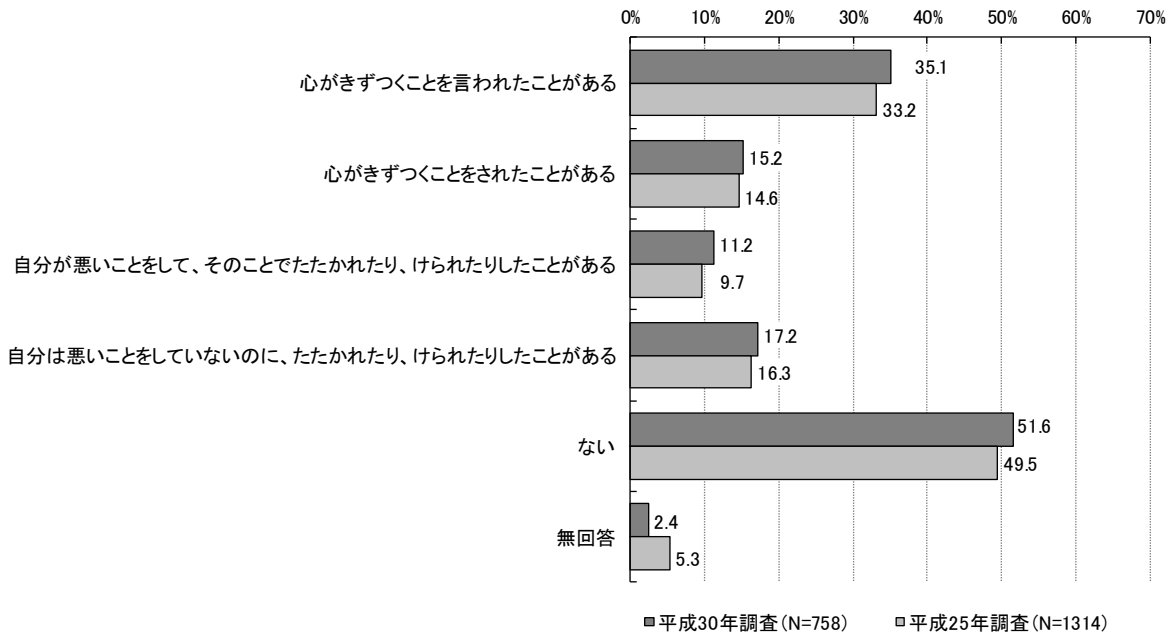
<中学生保護者：問 23>



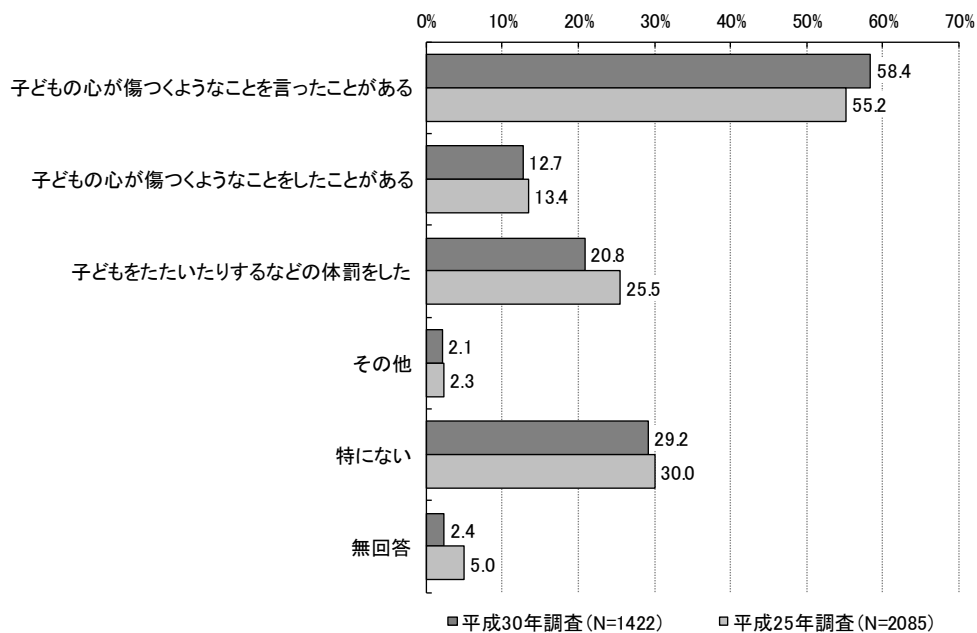
④ 嫌なことをされたり言われたこと

○小学生保護者、中学生保護者ともに、「子どもの心が傷つくようなことを言ったことがある」が5割以上であり、平成25年調査と比較してもわずかに上昇している。

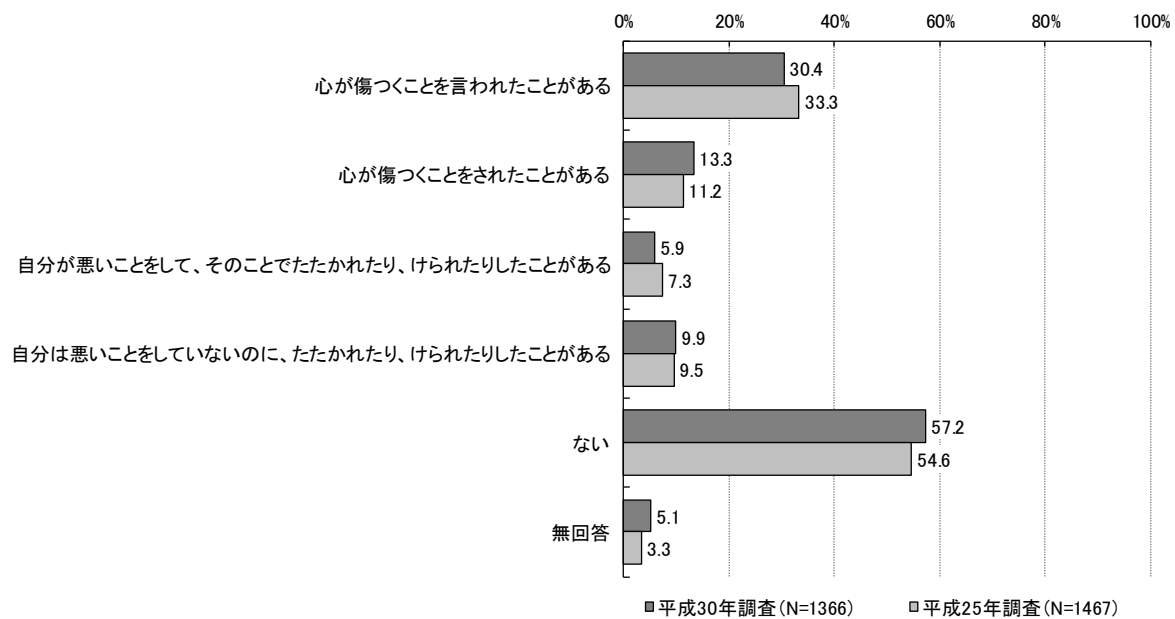
<小学4～6年生：問31>



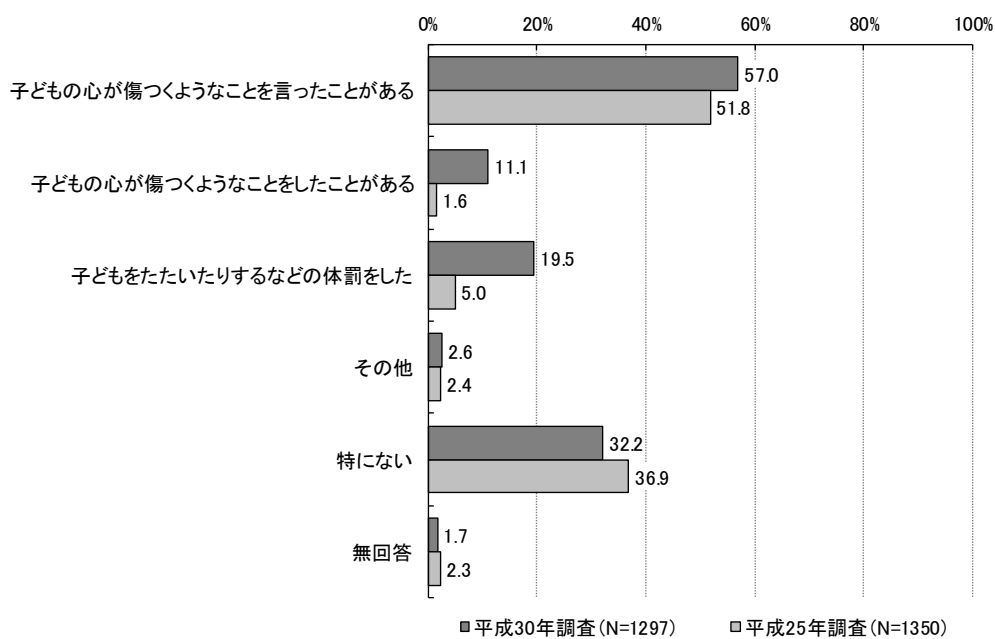
<小学生保護者：問36>



<中学生：問 31>



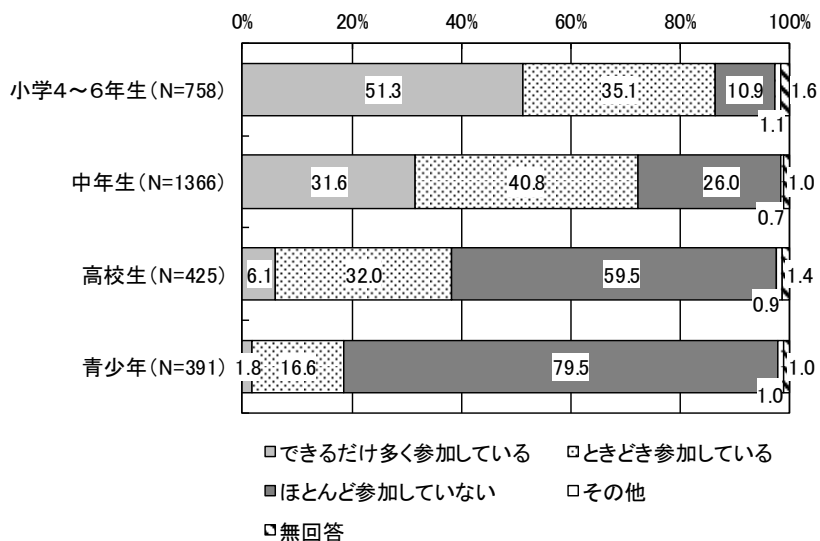
<中学生保護者：問 26>



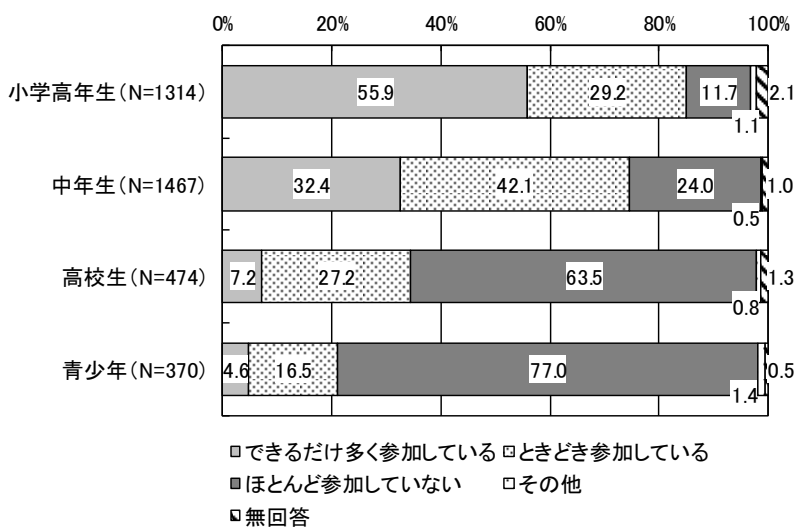
⑤ 地域の行事や活動への参加頻度

○地域の行事や活動への参加頻度について、「できるだけ多く参加している」は小学4～6年生で51.3%、中学生31.6%、高校生で6.1%、青少年で1.8%であり、いずれも平成25年調査と比較して低くなっている。

<小学4～6年生：問21、中学生：問22、高校生：問22、青少年：問9>

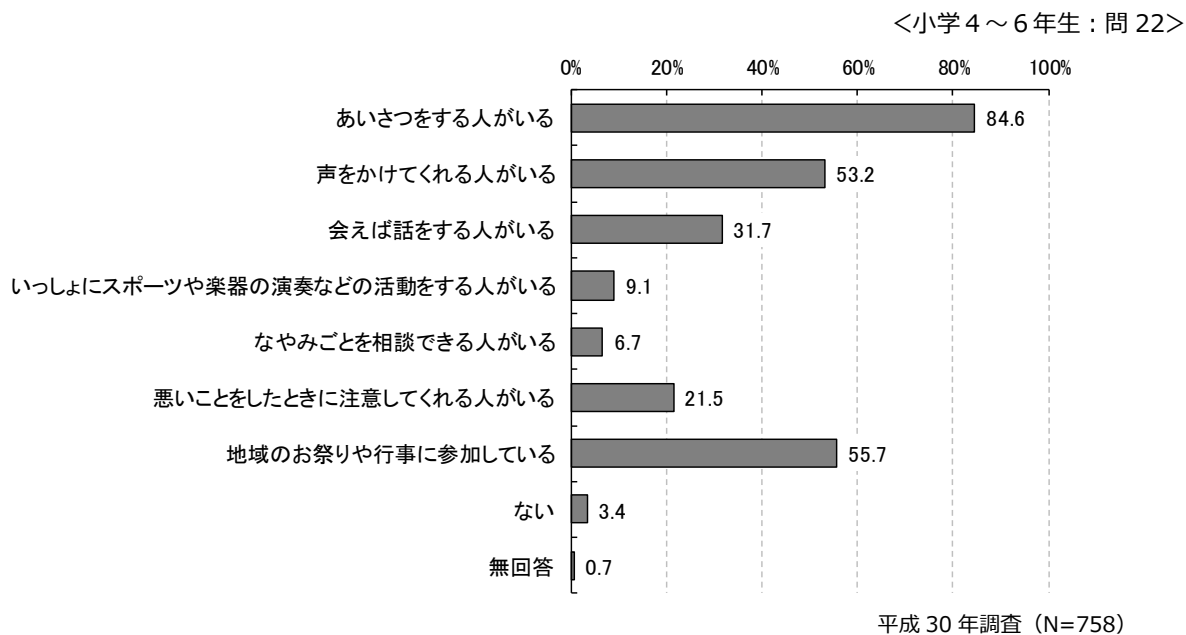


【平成25年調査】

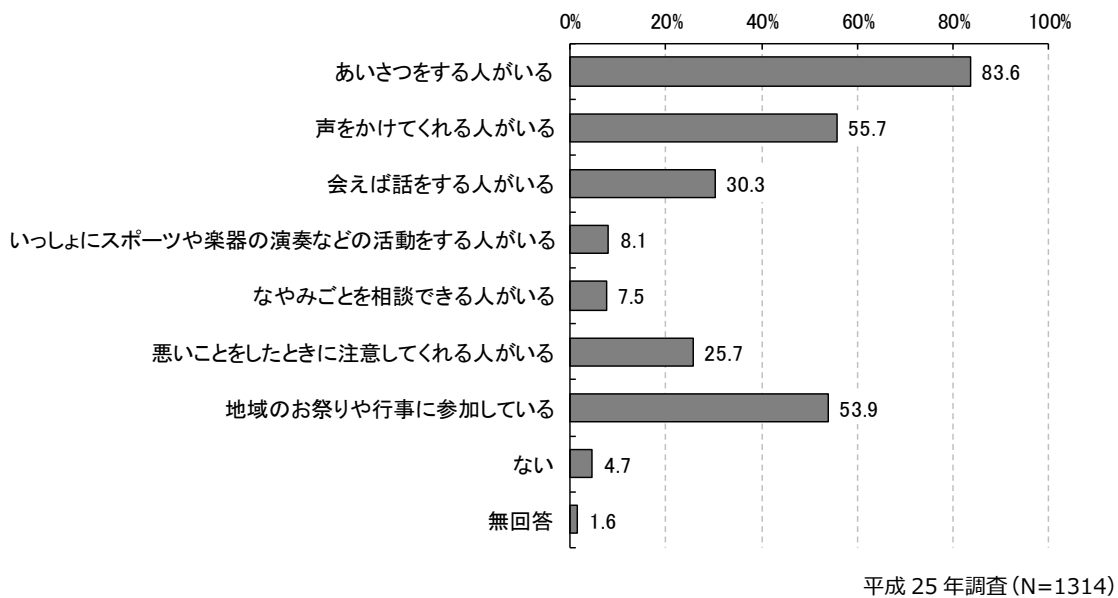


⑥ 近所や地域の大人とすること

○近所や地域の大人とすることについて、「あいさつをする人がいる」が 84.6%で最も高く、次いで「地域のお祭りや行事に参加している」が 55.7%、「声をかけてくれる人がいる」が 53.2%となっており、平成 25 年調査と比較して大きな変化は見られない。



【平成 25 年調査】

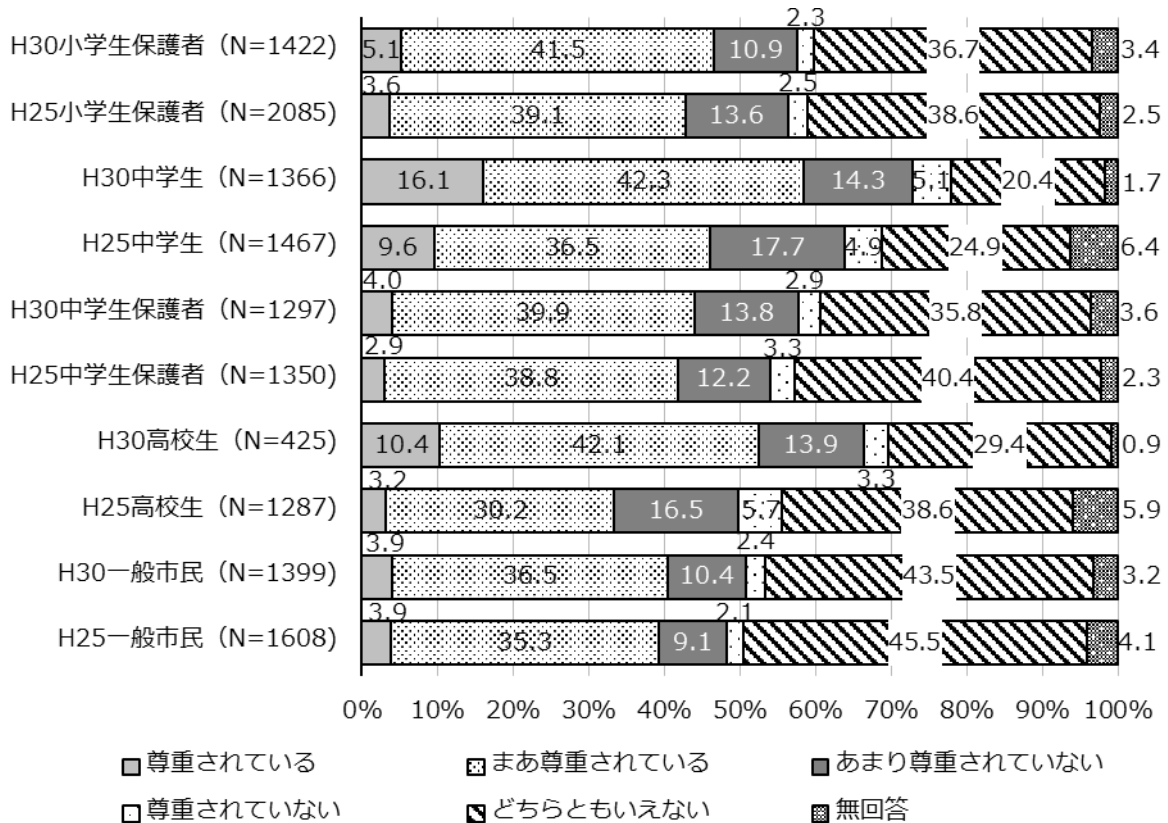


7 子どもの権利について

① 豊田市における「子どもの権利」の尊重に関する現状認識

○「子どもの権利」の尊重に関する現状認識は、中学生及び高校生で、「尊重されている」「まあ尊重されている」を合わせて58.4%、52.5%であり、平成25年調査から10ポイント以上上昇している。

<小学生保護者：問39、中学生：問35、中学生保護者：問29、高校生：問35、一般市民：問19>

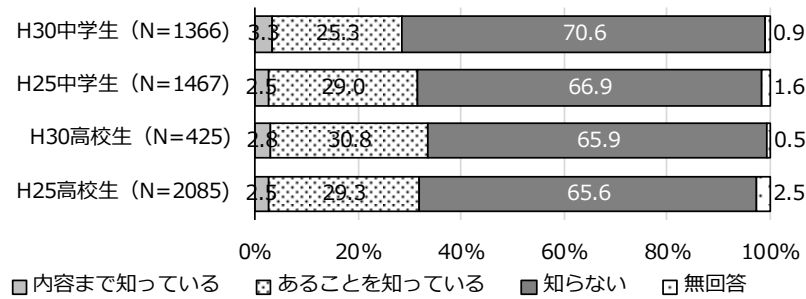
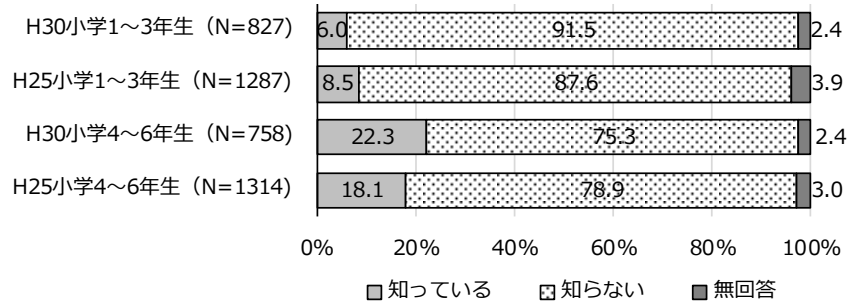


② 「豊田市子ども条例」「とよた子どもの権利相談室」の認知度

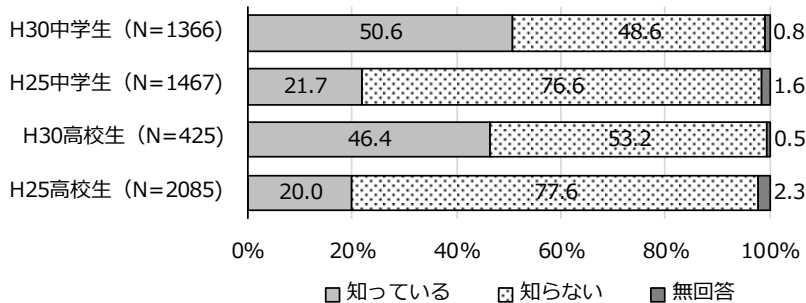
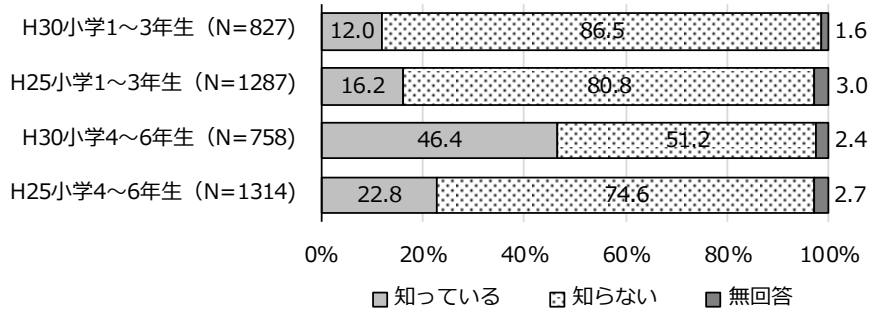
○「とよた子どもの権利相談室」の認知度は、小学4～6年生、中学生、高校生で認知度が大きく上昇している。

<小学1～3年生：問 19, 20、小学4～6年生：問 32, 33、中学生：問 32, 33、高校生：問 32, 33>

■ 「豊田市子ども条例」の認知度



■ 「とよた子どもの権利相談室」の認知度



③ 大切にしたいと思う「子どもの権利」

○特に大切にしたい権利は、中学生及び高校生では「差別されないこと」、大学生では「家族が仲良く、一緒に過ごす時間をもつこと」、青少年から一般市民では「安心して生活できること」が最も高くなっている。

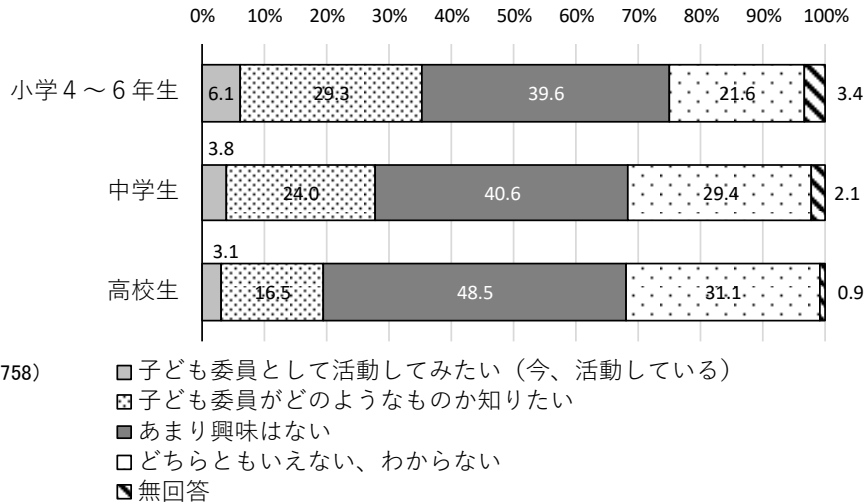
<小学4～6年生：問 34、小学生保護者：問 38、中学生：問 34、中学生保護者：問 28、高校生：問 34、大学生：問 22、青少年：問 23、一般市民：問 18>

	中学生 (N=1366)	高校生 (N=425)	大学生 (N=123)	青少年 (N=391)	小学生保護者 (N=1422)	中学生保護者 (N=1297)	一般市民 (N=1399)
差別されないこと	55.4	47.3	35.0	37.6	24.5	31.5	40.1
家族が仲良く、一緒に過ごす時間をもつこと	24.2	19.1	36.6	34.8	39.5	30.1	36.7
自分のことは自分で決められること	16.9	22.8	22.8	16.9	20.2	24.4	11.1
子どもが知りたいと思うことが隠されず、知ることができること	5.9	7.8	10.6	7.7	3.6	3.9	3.4
自分の考えをいつでも自由に言えること	15.8	15.1	23.6	15.3	27.1	21.4	22.1
年齢にふさわしい活動の機会が用意されること	1.6	2.1	8.1	4.1	5.5	7.3	6.9
自由にグループをつくり集まれること	3.7	1.9	3.3	1.3	0.4	0.5	0.9
自分の秘密（プライバシー）が守られること	21.8	21.4	11.4	9.7	5.0	7.9	4.1
自分らしさが認められること	20.0	22.8	30.1	33.5	40.9	41.6	27.2
暴力や言葉で傷つけられないこと	24.1	26.1	24.4	29.9	24.5	25.1	33.7
障がいのある子どもが差別されないで暮らせること	22.0	19.5	8.9	16.1	9.8	10.5	22.6
夢に向かって挑戦し、失敗しても再度挑戦すること	16.8	13.6	13.8	19.4	20.5	22.1	19.2
休む時間や自由な時間をもつこと	20.5	22.8	14.6	12.0	5.2	5.6	5.4
安心して生活できること	23.8	29.2	28.5	44.8	53.2	50.9	50.1
特になし	4.2	3.8	1.6	1.3	0.4	0.8	1.1
無回答	1.5	0.9	2.4	1.5	2.2	0.9	0.8

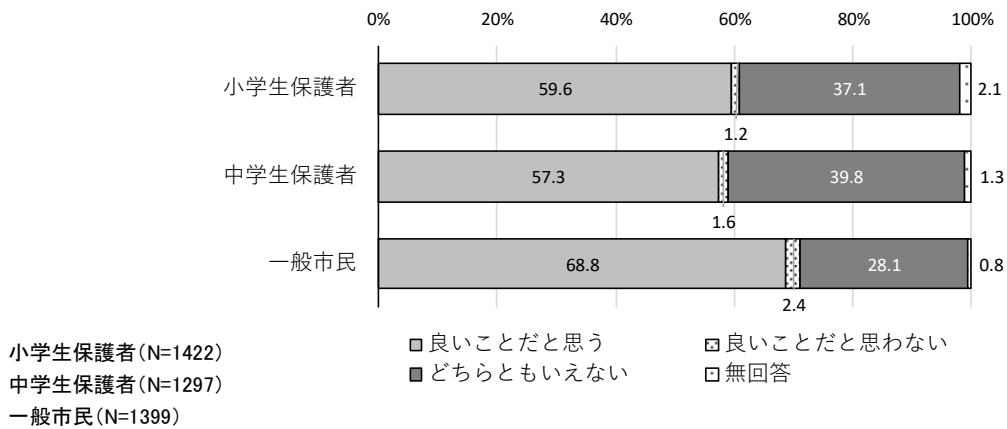
④ 「子ども会議（子ども委員）」の活動への関心

- 「子ども会議(子ども委員)」の活動について、小学4～6年生では29.3%、中学生では24.0%、高校生では16.5%が「子ども委員がどのようなものか知りたい」と回答している。
- 小学生保護者、中学生保護者の約6割、一般市民の約7割が「良いことだと思う」と回答している。

<小学4～6年生：問35、中学生：問36、高校生：問36>



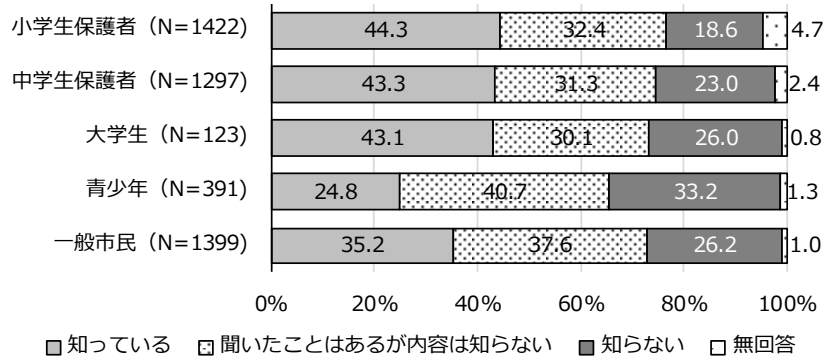
<小学生保護者：問34、中学生保護者：問25、一般市民：問15>



⑤ 「子どもの貧困」の認知度

○「子どもの貧困」については、小学生及び中学生保護者、大学生では4割以上が「知っている」と回答している。

<小学生保護者：問 41、中学生保護者：問 31、大学生：問 23、青少年：問 24、一般市民：問 20>



⑥ 「子どもの貧困」は誰を取り巻く問題か

○「子どもの貧困」は誰を取り巻く問題かについては、小学生及び中学生保護者、一般市民では「家庭全員」が最も多く、大学生、青少年では「家庭と地域」が最も高くなっている。

<小学生保護者：問 41-1、中学生保護者：問 31-1、大学生：問 23-1、青少年：問 24-1、一般市民：問 20-1>

	小学生保護者 (N=1091)	中学生保護者 (N=968)	大学生 (N=90)	青少年 (N=256)	一般市民 (N=1018)
子ども個人	10.9	8.1	7.8	7.4	7.0
家庭全員	56.0	53.9	30.0	30.1	43.7
家庭と地域	20.2	21.0	31.1	33.2	30.0
地域	6.8	9.5	20.0	16.0	10.7
その他	4.8	6.3	6.7	7.0	6.3
無回答	1.4	1.2	4.4	6.3	2.4

⑦ 「子どもの貧困」に対して必要な支援

- 「子どもの貧困」に対して必要な支援としては、いずれも「衣食住など生活・福祉の支援」が最も高くなっている。その他、小学生及び中学生保護者では「学校や学習習慣など教育の支援」、青少年では「家庭での過ごし方や親子関係などの子育ての支援」、一般市民では「居場所や見守りなど地域の支援」が比較的高くなっている。

<小学生保護者：問 41-2、中学生保護者：問 31-2、大学生：問 23-2、青少年：問 24-2、一般市民：問 20-2>

	小学生保護者 (N=1091)	中学生保護者 (N=968)	大学生 (N=90)	青少年 (N=256)	一般市民 (N=1018)
衣食住など生活・福祉の支援	54.8	51.9	54.4	61.7	59.6
学校や学習習慣など教育の支援	38.0	38.8	45.6	35.5	45.9
家庭での過ごし方や親子関係などの子育ての支援	31.3	28.8	32.2	43.0	39.5
友人関係の構築やコミュニケーションの	13.1	10.2	25.6	22.3	19.9
家計や所得などの経済の支援	39.0	38.6	53.3	50.8	41.0
居場所や見守りなど地域の支援	36.5	36.8	34.4	39.8	46.0
その他	2.4	2.3	1.1	2.7	2.6
無回答	12.8	15.3	3.3	2.0	2.7

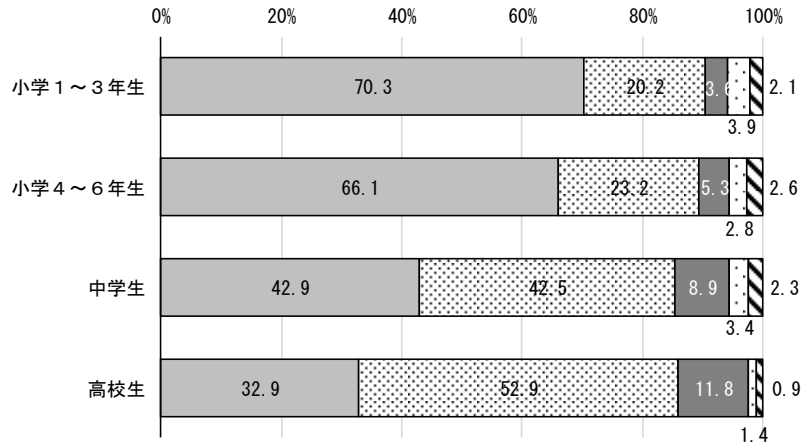
8 豊田市に対する印象について

① 住みよいまち／安心・安全なまち／いじめのないまち

- 住みよいまちについては、小学1～3年生では70.3%、小学4～6年生では66.1%、中学生では42.9%、高校生では32.9%が「そう思う」と回答している。
- 安心・安全なまち、いじめのないまちについては、いずれも平成25年調査と比較して「そう思う」という回答が上昇している。

<小学1～3年生：問21～23、小学4～6年生：問40～42、中学生：問51～53、高校生：問51～53>

■住みよいまち



小学1～3年生 (N=827)

小学4～6年生 (N=758)

中学生 (N=1366)

高校生 (N=425)

□ 思う

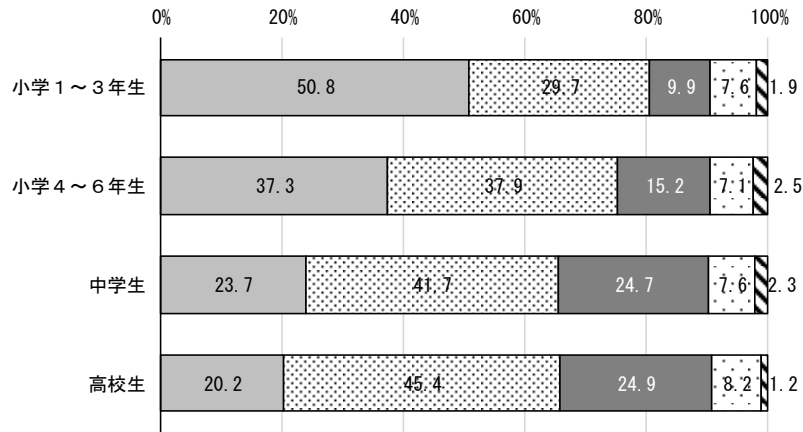
▨ どちらかといえば思わない

■ 無回答

▩ どちらかといえば思う

□ 思わない

■ 安心・安全なまち



小学1～3年生 (N=827)

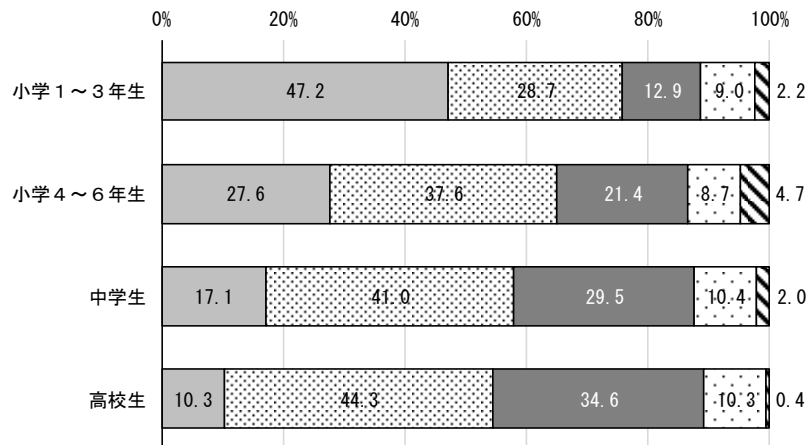
小学4～6年生 (N=758)

中学生 (N=1366)

高校生 (N=425)

□ 思う
 □ どちらかといえば思う
 ■ どちらかといえば思わない
 □ 思わない
 □ 無回答

【平成25年調査】



小学1～3年生 (N=1287)

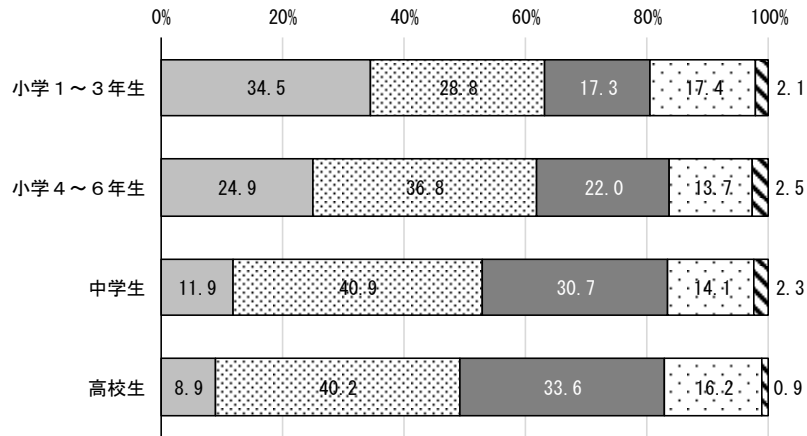
小学4～6年生 (N=1314)

中学生 (N=1467)

高校生 (N=474)

□ 思う
 □ どちらかといえば思う
 ■ どちらかといえば思わない
 □ 思わない
 □ 無回答

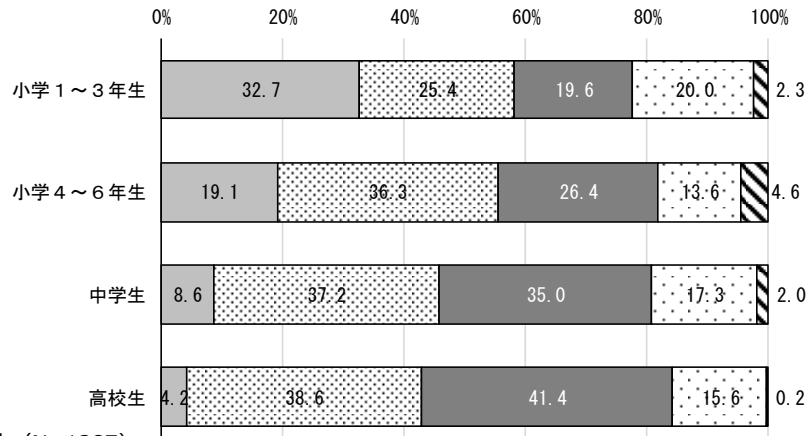
■いじめのないまち



小学1～3年生 (N=827)
 小学4～6年生 (N=758)
 中学生 (N=1366)
 高校生 (N=425)

□ 思う
 □ どちらかといえば思う
 ■ どちらかといえば思わない
 □ 思わない
 □ 無回答

【平成 25 年調査】



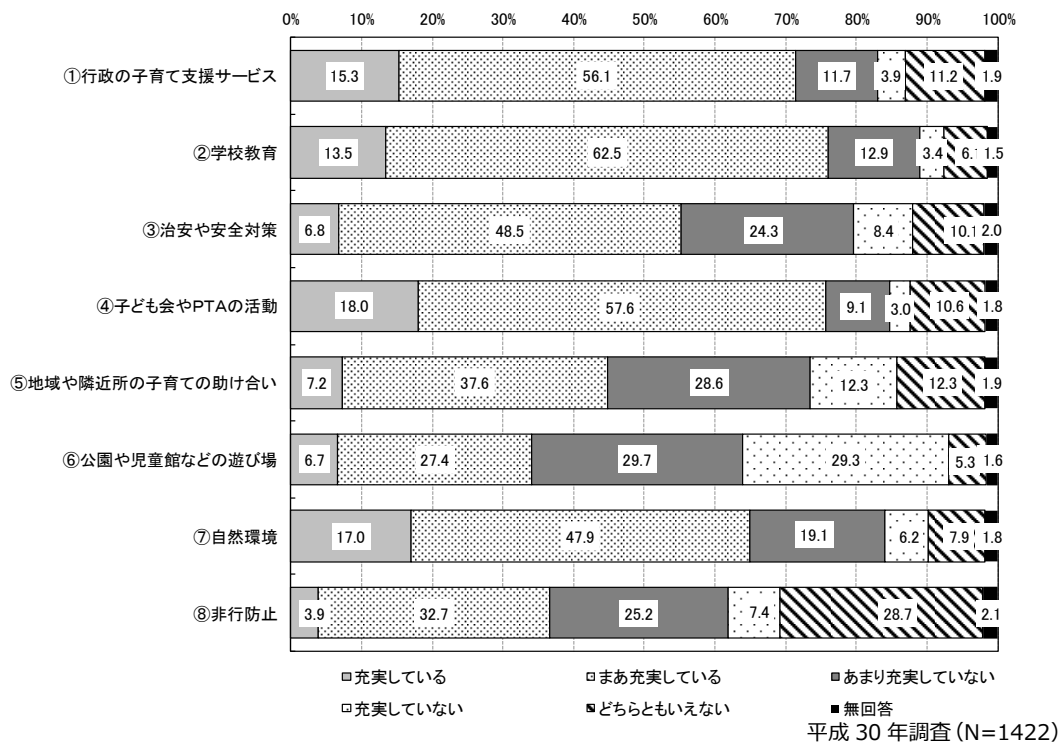
小学1～3年生 (N=1287)
 小学4～6年生 (N=1314)
 中学生 (N=1467)
 高校生 (N=474)

□ 思う
 □ どちらかといえば思う
 ■ どちらかといえば思わない
 □ 思わない
 □ 無回答

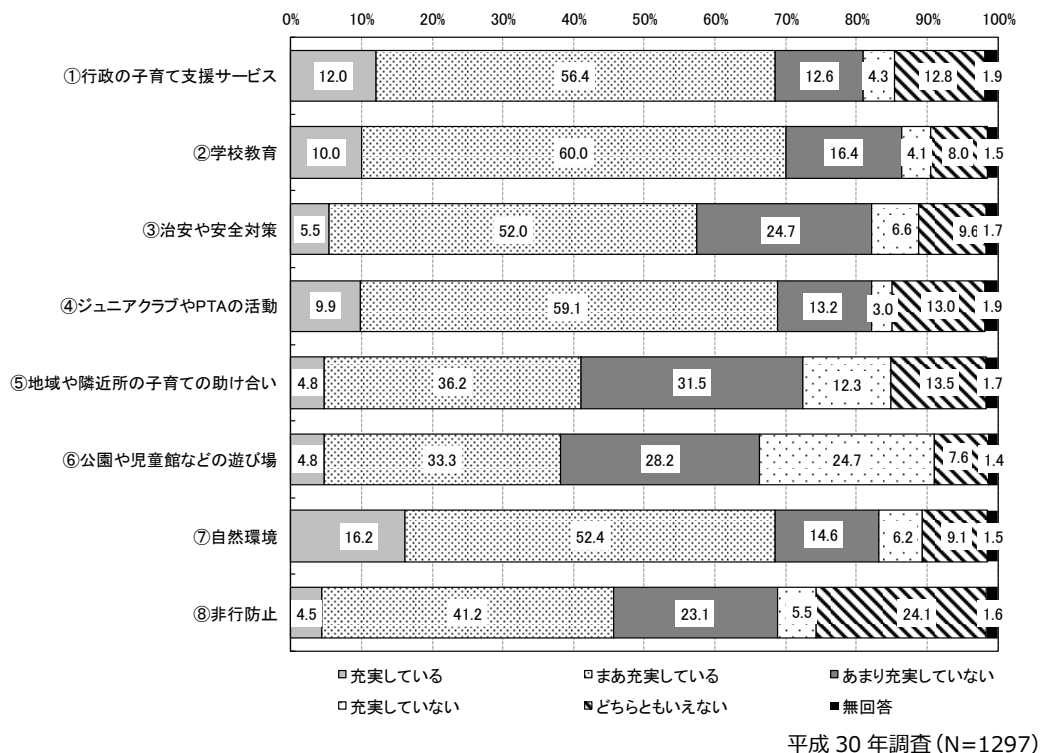
② 子どもが暮らしやすく健全に育っていけるまちだと思うか

○「充実している」「まあ充実している」を合わせて、充実しているという回答が多かったものとしては、①行政の子育て支援サービス、②学校教育、④子ども会やPTAの活動、⑦自然環境がある。一方で、「あまり充実していない」「充実していない」を合わせて、充実していないという回答が多かったものとしては、⑥公園や児童館などの遊び場、⑤地域や隣近所の子育ての助け合いがある。

<小学生保護者：問 29>



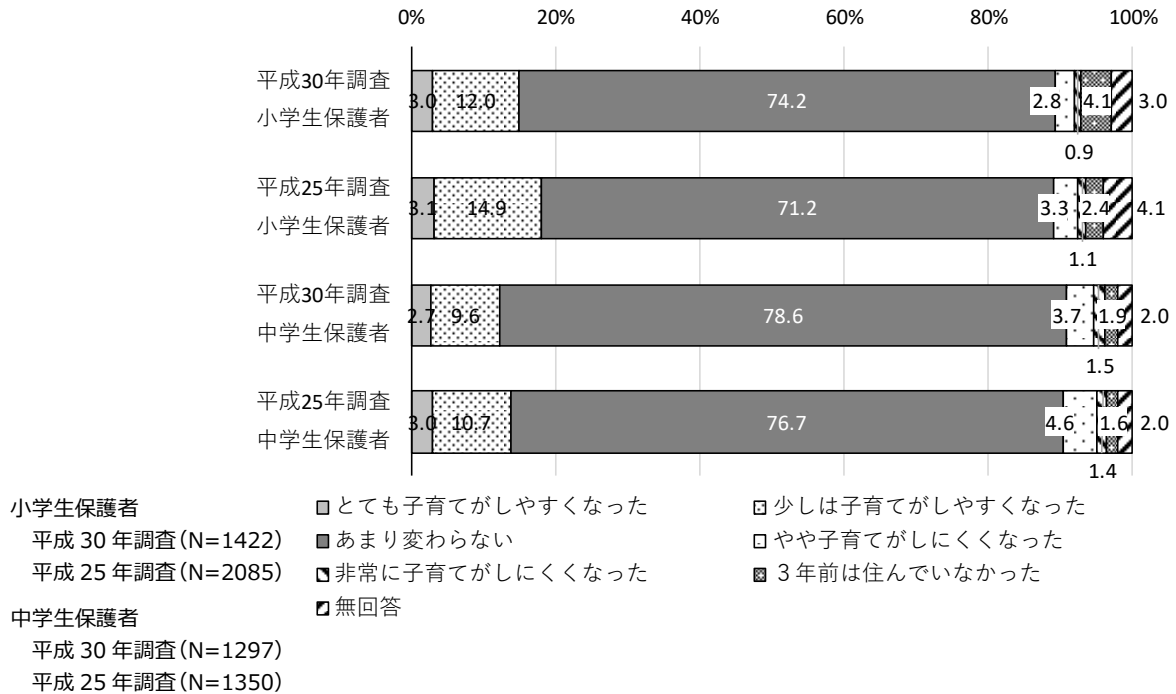
<中学生保護者：問 20>



③ 3年前と比べて子育てしやすいまちになったか

○3年前と比べて子育てしやすいまちになったかについては、小学生保護者、中学生保護者ともに、平成25年調査と同様、「あまり変わらない」という回答が7割以上となっている。

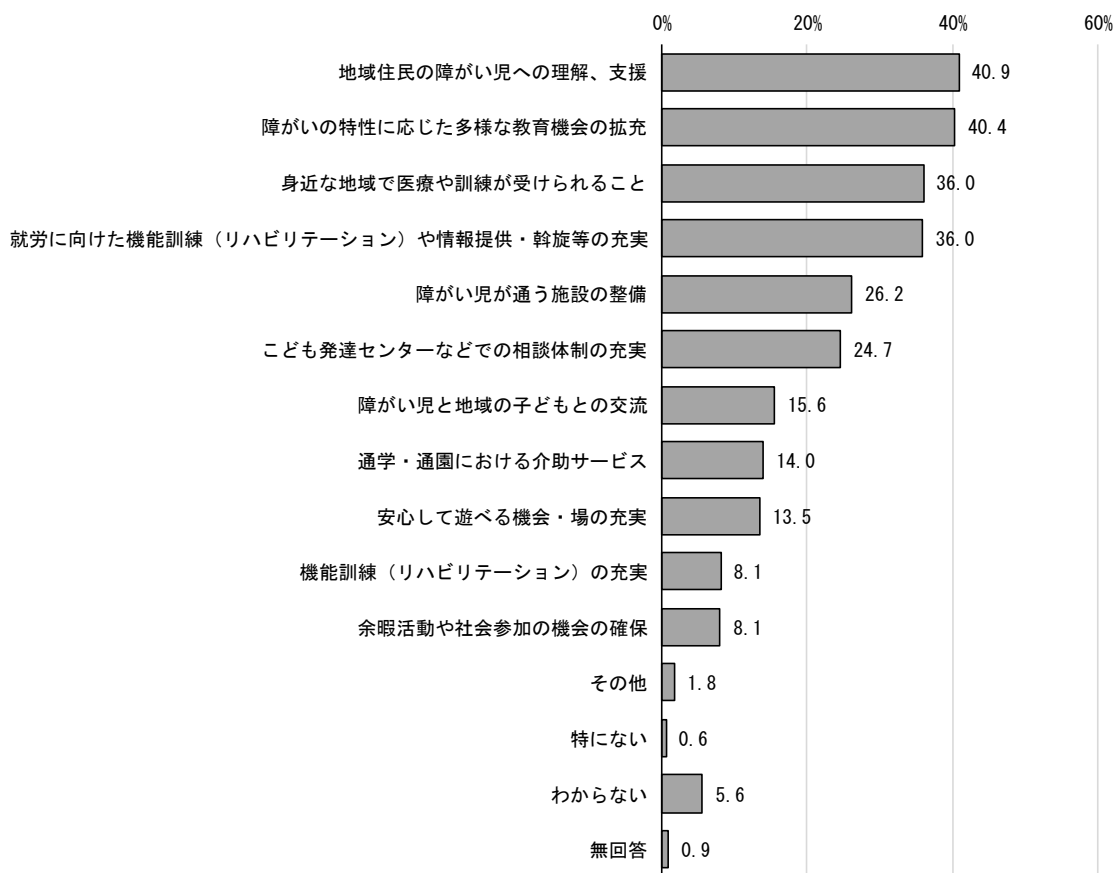
<小学生保護者：問 30、中学生保護者：問 21>



④ 障がいのある子どもが地域で育っていくために必要なこと

○障がいのある子どもが地域で育っていくために必要なこととして、「地域住民の障がい児への理解、支援」が 40.9%と最も高く、次いで「障がいの特性に応じた多様な教育機会の拡充」が 40.4%、「身近な地域で医療や訓練が受けられること」「就労に向けた機能訓練や情報提供・斡旋等の充実」が 36.0%となっている。

<一般市民：問 22>



平成 30 年調査 (N=1399)